日本原子力学会「2018年春の年会」プログラム　2018年3月26日(月)～28日(水)

1A01～3O16は講演番号

大阪大学　吹田キャンパス（〒565-0871 大阪府吹田市山田丘2-1）

総受付はC1棟1F C1-111

日時		A会場(114人) C1棟 C1-211	B会場(120人) C1棟 C1-311	C会場(81人) R1棟 R1-211	D会場(81人) R1棟 R1-212	E会場(144人) R1棟 R1-311	
3月26日(月)	10:00		10:05～ 伝熱・流動（エネルギー変換・輸送・貯蔵を含む） 1B01～07	10:10～ 計算科学技術 1C01～07	炉材料とその照射挙動 1D01～08	保健物理・環境科学 1E01～07	10:00
	12:00	ヒューマン・マシン・システム研究部会全体会議		計算科学技術部会全体会議	材料部会全体会議		12:00
	13:00	ヒューマン・マシン・システム研究部会セッション 1A_PL		計算科学技術部会セッション 1C_PL	材料部会セッション 1D_PL		13:00
	14:30						14:30
	14:45	原子炉計測，計装システム，原子力制御システム 1A01～07 ヒューマンマシンシステム，高度情報処理 1A08～11 ～18:00	伝熱・流動（エネルギー変換・輸送・貯蔵を含む） 1B08～19 ～18:00	核融合中性子工学 1C08～11 核融合中性子工学/核融合炉システム・設計・応用 1C12～15 ～17:00	炉材料とその照射挙動 1D09～20 ～18:00	保健物理・環境科学 1E08～19 ～18:00	14:45
	18:00	情　報　交　換　会（大阪大学吹田キャンパス　センテラス3Fサロン）　18:30～20:00					18:00
3月27日(火)	9:30	総論 2A1～09	伝熱・流動（エネルギー変換・輸送・貯蔵を含む） 2B01～09	10:20～ 核融合機器工学（第1壁，ダイバータ，マグネット等） 2C01～06	炉材料とその照射挙動 2D01～05 基礎物性 2D06～09	保健物理・環境科学 2E01～09	9:30
	12:00	核不拡散，保障措置，核セキュリティ連絡会全体会議	熱流動部会全体会議	核融合工学部会全体会議	学生連絡会全体会議	保健物理・環境科学部会全体会議	12:00
	13:00	核不拡散，保障措置，核セキュリティ連絡会セッション 2A_PL		核融合工学部会セッション 2C_PL		保健物理・環境科学部会セッション 2E_PL	13:00
	14:30						14:30
	14:45	総論 2A10～19 ～17:30	伝熱・流動（エネルギー変換・輸送・貯蔵を含む） 2B10～21 ～18:00	トリチウム工学（燃料回収・精製，計測，同位体効果，安全取扱い） 2C07～13 核融合炉材料工学（炉材料，ブランケット，照射挙動） 2C14～18　～18:00	基礎物性 2D10～21 ～18:00	保健物理・環境科学 2E10～21 ～18:00	14:45
	18:00						18:00
3月28日(水)	9:30		9:45～ 原子力安全工学（原子力施設・設備，PSAを含む） 3B01～08	核融合炉材料工学（炉材料，ブランケット，照射挙動） 3C01～09	核燃料とその照射挙動 3D01～09	保健物理・環境科学 3E01～09	9:30
	12:00		リスク部会全体会議		核燃料部会全体会議		12:00
	13:00		リスク部会セッション 3B_PL				13:00
	14:30						14:30
	14:45		原子力安全工学（原子力施設・設備，PSAを含む） 3B09～13 ～16:05	核融合炉材料工学（炉材料，ブランケット，照射挙動） 3C10～13 ～15:55	核燃料とその照射挙動 3D10～13 ～15:55	保健物理・環境科学 3E10～14 ～16:10	14:45
	16:30						16:30

網かけは無料公開

（「総受付」電話（年会期間限定）080-3381-0545）

日時 ＼ 会場		F会場(90人) U2棟 U2-U211	G会場(90人) U2棟 U2-212	H会場(90人) U2棟 U2-213	I会場(90人) U2棟 U2-214	J会場(312人) U3棟 U3-211	
3月26日(月)	10:00	10:20～ 炉物理，核データの利用，臨界安全 1F01～04，1F06～07	中性子源・中性子工学 1G01～07	放射線挙動，遮蔽工学 1H01～08		10:50～ 総論 1J01～04	10:00
	12:00		新型炉部会全体会議		加速器・ビーム科学部会全体会議	社会・環境部会全体会議	12:00
	13:00	合同セッション1 （教育委員会，「原子力アゴラ」調査専門委員会） 1F_PL	新型炉部会セッション 1G_PL	シニアネットワーク連絡会（SNW）セッション 1H_PL	加速器・ビーム科学部会セッション 1I_PL	招待講演 1J_PL01	13:00
	14:30						14:30
	14:45	炉物理，核データの利用，臨界安全 1F08～18 ～17:45	新型炉システム 1G08～15 ～16:55	放射線挙動，遮蔽工学 1H09～12 放射線物理，放射線計測 1H13～19 ～17:40	加速器・ビーム加速技術 1I01～05 医療用原子炉・加速器 1I06～10 ～17:35	特別セッション 1J_PL02 ～16:15 16:30～ 理事会セッション 1J_PL03 ～18:00	14:45
	18:00	情　報　交　換　会（大阪大学吹田キャンパス　センテラス3Fサロン）　18:30～20:00					18:00
3月27日(火)	9:30	炉物理，核データの利用，臨界安全 2F01～09	10:10～ 原子核物理，核データ測定・評価・検証，核反応工学 2G01～07	放射線物理，放射線計測 2H01～09	ビーム利用・ターゲット 2I01～10	11:00～ 特別講演 2J_PL	9:30
	12:00	炉物理部会全体会議		放射線工学部会全体会議			12:00
	13:00	炉物理部会セッション 2F_PL		放射線工学部会セッション 2H_PL	フェロー企画運営小委員会セッション 2I_PL		13:00
	14:30						14:30
	14:45	炉物理，核データの利用，臨界安全 2F10～18，1F05 炉設計と炉型戦略，核変換技術 2F19～21 ～18:00	原子核物理，核データ測定・評価・検証，核反応工学 2G08～19 ～17:55	放射線物理，放射線計測 2H10～21 ～17:55	ビーム利用・ターゲット 2I11～22 ～18:00	学会賞贈呈式 2J_AC ～16:15	14:45
	18:00						18:00
3月28日(水)	9:30	炉設計と炉型戦略，核変換技術 3F01～09	9:40～ 原子核物理，核データ測定・評価・検証，核反応工学 3G01～09	放射線物理，放射線計測 3H01～09		伝熱・流動（エネルギー変換・輸送・貯蔵を含む） 3J01～09	9:30
	12:00	若手連絡会全体会議	核データ部会全体会議				12:00
	13:00		核データ部会セッション 3G_PL	総合講演・報告4 「レーザーの特徴を利用した研究開発」 3H_PL		福島第一原子力発電所廃炉検討委員会セッション 3J_PL	13:00
	14:30						14:30
	14:45	炉設計と炉型戦略，核変換技術 3F10～14 研究炉，中性子応用 3F15 ～16:25	原子核物理，核データ測定・評価・検証，核反応工学 3G10～15 ～16:20	放射線物理，放射線計測 3H10～15 ～16:20		伝熱・流動（エネルギー変換・輸送・貯蔵を含む） 3J10～15 ～16:25	14:45
	16:30						16:30

網かけは無料公開

日時	会場	K会場(192人) U3棟 U3-311	L会場(165人) M1棟 M1-311	M会場(117人) M1棟 M1-313	N会場(96人) M3棟 M3-211	O会場(123人) M3棟 M3-212
3月26日(月)	10:00	10:50～ 原子力安全工学（原子力施設・設備，PSAを含む） 1K01～04	10:05～ 放射性廃棄物処分と環境 1L01～07			放射性廃棄物処理 1O01～07
	12:00		バックエンド部会全体会議			
	13:00	標準委員会セッション 1K_PL	バックエンド部会セッション 1L_PL			総合講演・報告1 「文科省の原子力に関する研究開発事業」 1O_PL
	14:30					
	14:45	原子力安全工学（原子力施設・設備，PSAを含む） 1K05～16 ～17:55	放射性廃棄物処分と環境 1L08～17 ～17:30		放射性廃棄物処理 1N01～12 ～17:55	放射性廃棄物処理 1O08～18 ～17:45
	18:00	情　報　交　換　会（大阪大学吹田キャンパス　センテラス3Fサロン）　18:30～20:00				
3月27日(火)	9:30	原子力安全工学（原子力施設・設備，PSAを含む） 2K01～09	放射性廃棄物処分と環境 2L01～09	原子炉化学，放射線化学，腐食化学，水質管理 2M01～09	同位体分離，同位体応用，ウラン濃縮/核化学，放射化学，分析化学，アクチノイドの化学 2N01～03 核化学，放射化学，分析化学，アクチノイドの化学 2N04～09	放射性廃棄物処理 2O01～09
	12:00	原子力安全部会全体会議				海外情報連絡会全体会議
	13:00	合同セッション2 （原子力安全部会，標準委員会） 2K_PL	倫理委員会セッション 2L_PL	総合講演・報告2 「シビアアクシデント時の核分裂生成物挙動」　2M_PL	総合講演・報告3 「将来原子力システムのための再処理技術」　2N_PL	海外情報連絡会セッション 2O_PL
	14:30					
	14:45	原子力安全工学（原子力施設・設備，PSAを含む） 2K10～21 ～18:00	原子力施設の廃止措置技術 2L10～19 ～17:25	原子炉化学，放射線化学，腐食化学，水質管理 2M10～21 ～18:00	核化学，放射化学，分析化学，アクチノイドの化学 2N10～21 ～18:00	放射性廃棄物処理 2O10～22 ～18:00
	18:00					
3月28日(水)	9:30	10:05～ 原子炉の運転管理と点検保守 3K01～03 原子炉設計，原子力発電所の建設と検査，耐震性，原子力船 3K04～07	原子力施設の廃止措置技術 3L01～10		燃料再処理 3N01～09	放射性廃棄物処理 3O01～10
	12:00	原子力発電部会全体会議			再処理・リサイクル部会全体会議	
	13:00	原子力発電部会セッション 3K_PL			再処理・リサイクル部会セッション 3N_PL	
	14:30					
	14:45	伝熱・流動（エネルギー変換・輸送・貯蔵を含む） 3K08～13 ～16:25	原子力施設の廃止措置技術 3L11～14 ～15:50		燃料再処理 3N10～12 ～15:40	放射性廃棄物処理 3O11～16 ～16:20
	16:30					

網かけは無料公開

交通アクセス

JR新大阪駅 → 千里中央駅（地下鉄御堂筋線/北大阪急行，約15分・片道320円）
千里中央より，大阪モノレールあるいは阪急バスを利用（下記を参照）
JR新大阪駅 → JR茨木駅（JR京都線，約10分・片道220円）
JR茨木より，近鉄バス（下記を参照）

電車・モノレール

●阪急千里線　北千里駅（終点）　徒歩にて約15分
梅田より約30分・片道270円，淡路より約20分・片道220円
阪急電車HP「路線図・駅情報」　http://www.hankyu.co.jp/station/

●大阪モノレール　阪大病院前駅　徒歩にて約15分
大阪空港より約30分・片道430円，千里中央より約15分・片道290円
大阪モノレールHP「時刻表」　http://www.osaka-monorail.co.jp/timetable/

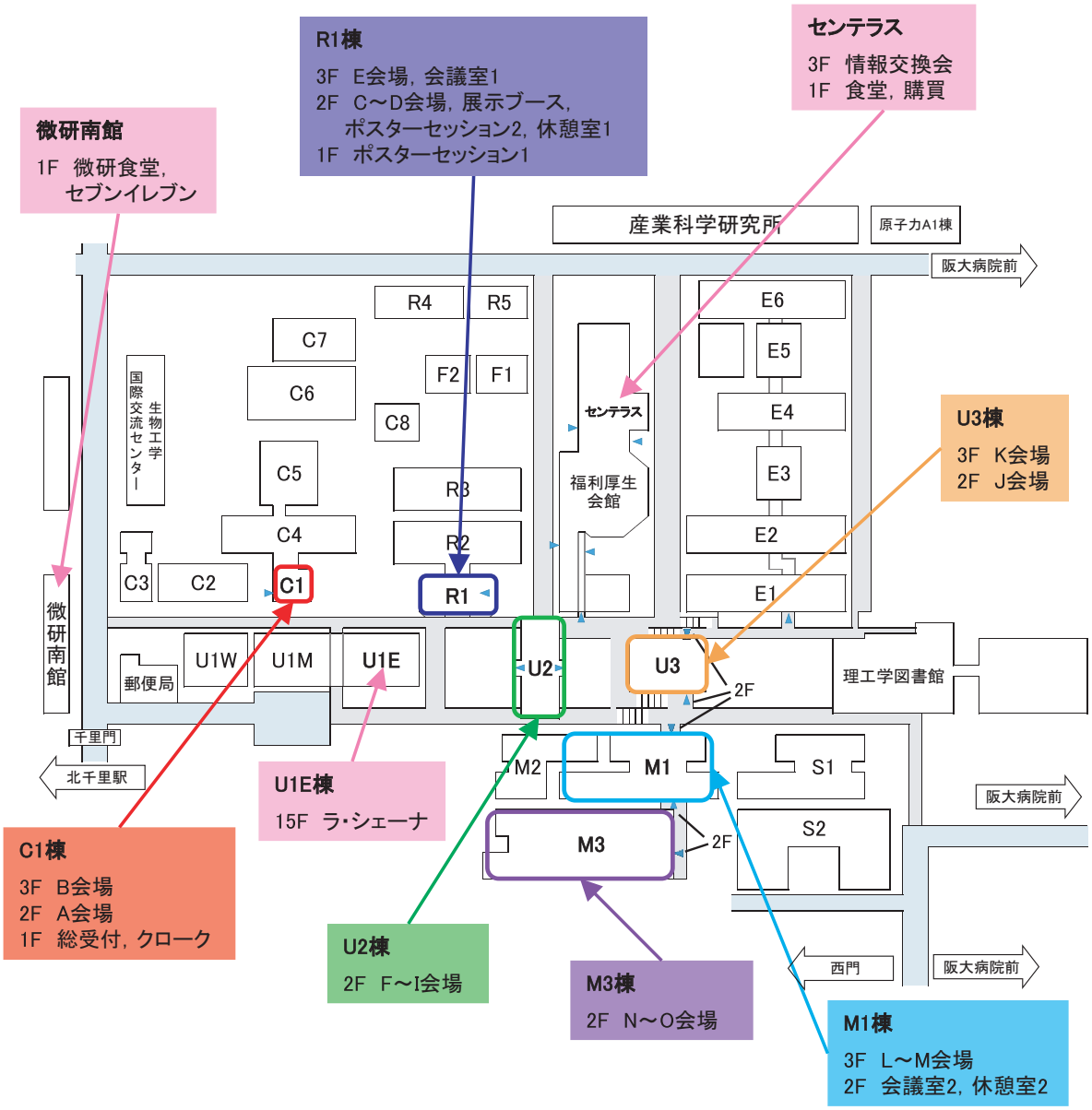
路線バス　※バスの乗車時間は，交通状況により，大きく変わる場合があります。

●阪急バス　千里中央駅 → 「阪大本部前」下車（約15分・片道220円）　徒歩にて約10分
6番のりば　阪大本部前行（164, 171），
茨木美穂ヶ丘行（101, 105 ）「阪大本部前」を経由しない場合あり
阪急バスHP「時刻表検索」　https://www.hankyu-bus.jp/diagram

●近鉄バス　阪急京都線 茨木市駅（JR茨木駅経由） → 「阪大本部前」下車（約30分，片道220円）
阪急茨木市駅 4番のりば，JR茨木駅 西口 6番のりば　阪大本部前行（24, 25）
近鉄バスHP「時刻表検索」　http://www.kintetsu-bus.co.jp/route/index.html

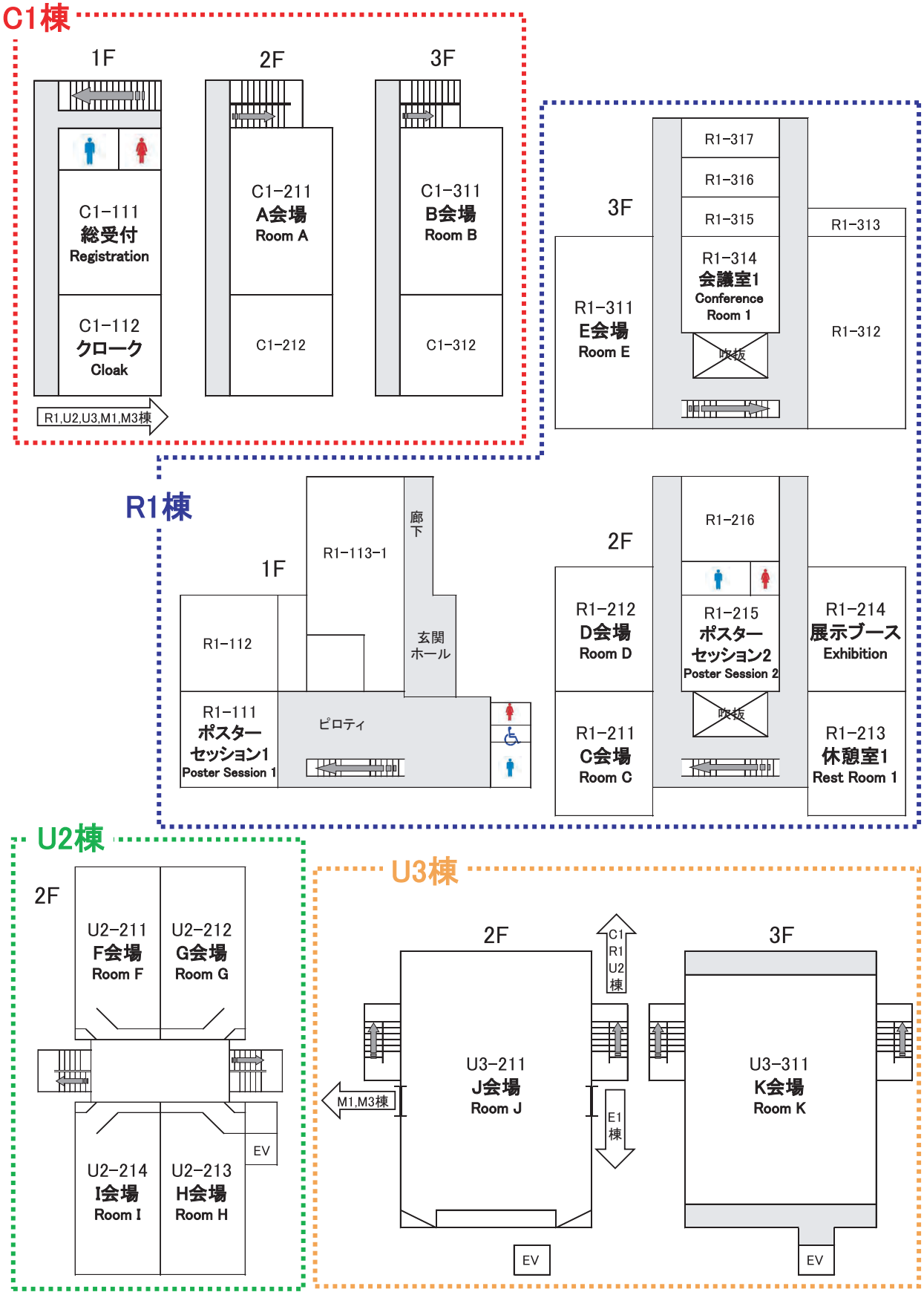
大学構内に参加者用の駐車場はございません。公共交通機関でお越しください。

会場マップ



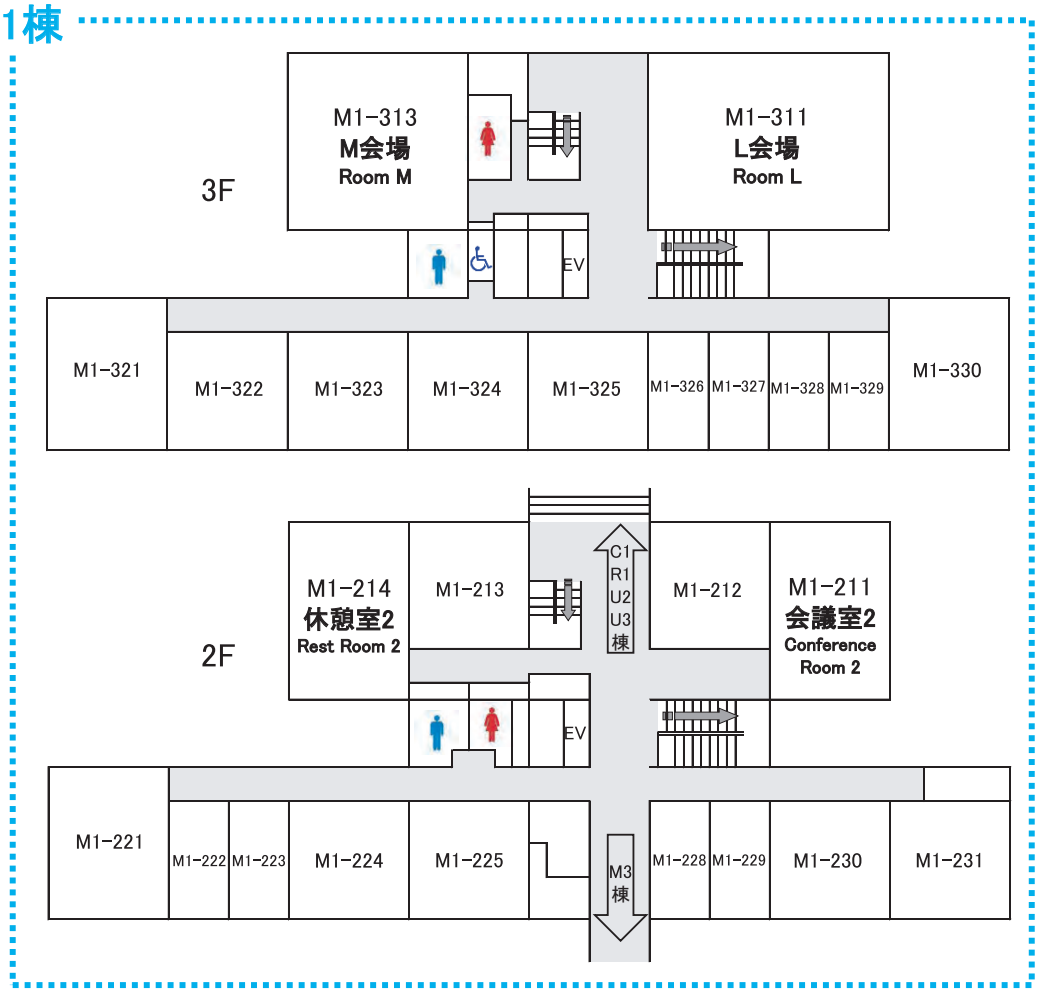
受付/Registration	クローク/Cloak
3/26 9:00–17:30	3/26 9:00–18:30
3/27 9:00–17:30	3/27 9:00–18:30
3/28 9:00–16:00	3/28 9:00–17:00

フロアマップ

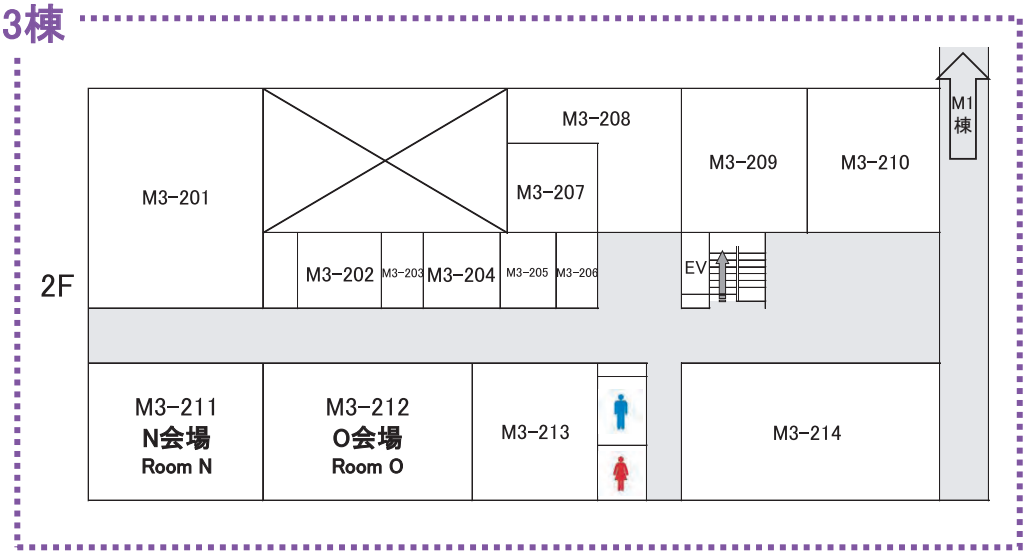

C1棟
1F
C1-111
総受付
Registration
C1-112
クローク
Cloak
R1,U2,U3,M1,M3棟
2F
C1-211
A会場
Room A
C1-212
3F
C1-311
B会場
Room B
C1-312
3F
R1-317
R1-316
R1-315
R1-313
R1-314
会議室1
Conference Room 1
R1-311
E会場
Room E
R1-312
吹抜
R1棟
1F
R1-113-1
廊下
R1-112
玄関ホール
R1-111
ポスターセッション1
Poster Session 1
ピロティ
2F
R1-216
R1-212
D会場
Room D
R1-215
ポスターセッション2
Poster Session 2
R1-214
展示ブース
Exhibition
吹抜
R1-211
C会場
Room C
R1-213
休憩室1
Rest Room 1
U2棟
2F
U2-211
F会場
Room F
U2-212
G会場
Room G
EV
U2-214
I会場
Room I
U2-213
H会場
Room H
U3棟
2F
C1 R1 U2 棟
U3-211
J会場
Room J
M1,M3棟
E1 棟
EV
3F
U3-311
K会場
Room K
EV

フロアマップ

M1棟



M3棟



分類項目別・発表件数一覧

（2013年9月　改編）

区分	コード	専門分野	2018春（阪大）
第Ⅰ 総論	101-1	エネルギーセキュリティと環境・社会情勢	23
	101-2	原子力の法工学と政治学および地域社会	
	101-3	原子力の安全文化とリスクマネジメント・品質保証	
	101-4	原子力の経済学	
	101-5	対話・コミュニケーションと社会意識	
	101-6	エネルギー・原子力教育と人材育成	
	101-7	原子力の哲学・倫理	
	102-1	核不拡散・保障措置・核セキュリティ	
		小　計	23
第Ⅱ 加速器・ビーム科学と放射線工学	201-1	原子核物理，核データ測定・評価・検証，核反応工学	34
	202-1	放射線挙動，遮蔽工学	12
	202-2	放射線物理，放射線計測	43
	202-3	中性子源・中性子工学	7
	203-1	加速器・ビーム加速技術	5
	203-2	ビーム計測	0
	203-3	ビーム利用・ターゲット	22
	203-4	放射光，レーザー	0
	203-5	医療用原子炉・加速器	5
		小　計	128
第Ⅲ 核分裂工学	301-1	炉物理，核データの利用，臨界安全	36
	301-2	炉設計と炉型戦略，核変換技術	17
	301-3	研究炉，中性子応用	1
	302-1	新型炉システム	8
	303-1	原子炉計測，計装システム，原子力制御システム	7
	303-2	遠隔操作，ロボット，画像工学	0
	303-3	ヒューマンマシンシステム，高度情報処理	4
	304-1	伝熱・流動（エネルギー変換・輸送・貯蔵を含む）	61
	305-1	原子炉機器，輸送容器・貯蔵設備の設計と製造	0
	305-2	原子炉の運転管理と点検保守	3
	305-3	原子炉設計，原子力発電所の建設と検査，耐震性，原子力船	4
	306-1	原子力安全工学（原子力施設・設備，PSAを含む）	50
	307-1	計算科学技術	7
		小　計	198
第Ⅳ 核燃料サイクルと材料	401-1	基礎物性	16
	401-2	核燃料とその照射挙動	13
	402-1	炉材料とその照射挙動	25
	402-2	照射技術・分析技術	0
	403-1	原子炉化学，放射線化学，腐食化学，水質管理	21
	404-1	同位体分離，同位体応用，ウラン濃縮	2
	404-2	核化学，放射化学，分析化学，アクチノイドの化学	19
	404-3	燃料再処理	12
	405-1	放射性廃棄物処理	68
	405-2	放射性廃棄物処分と環境	26
	405-3	原子力施設の廃止措置技術	24
	406-1	計量管理，保障措置技術	0
		小　計	226
第Ⅴ 核融合工学	501-1	プラズマ工学（慣性核融合を含む）	0
	501-2	核融合炉材料工学（炉材料，ブランケット，照射挙動）	18
	501-3	トリチウム工学（燃料回収・精製，計測，同位体効果，安全取扱い）	7
	501-4	核融合機器工学（第1壁，ダイバータ，マグネット等）	6
	501-5	核融合中性子工学	7
	501-6	核融合炉システム・設計・応用	1
		小　計	39
第Ⅵ 環境科学と保健物理	601-1	放射線の医学・生物学への応用（核医学，生物影響を含む）	54
	601-2	放射線（能）測定，線量計測	
	601-3	放射線管理	
	601-4	環境放射能	
	601-5	線量評価・環境安全評価（気象，地球環境を含む）	
	601-6	放射線防護の理念と基準	
	601-7	環境修復	
		小　計	54
		合　計	668

○参加料（登壇者・聴講者共通）

	会員（不課税）			非会員（税込）	
	正会員	学生会員	シルバー会員	非会員	学生非会員
事前（2月15日まで）	10,000円	2,000円	2,000円	13,000円	4,000円
当日（2月16日以降）	12,000円	4,000円	4,000円	15,000円	6,000円

※ 参加料にはWeb掲載の予稿閲覧権が含まれています。
※ シルバー会員は学会在会期間30年以上で満70歳以上の方です。
※ 会場にはプリントアウトの設備はありませんのでご注意ください。

○予稿集はWeb掲載となります。
別途，CD-ROMでの購入ご希望の場合は，Web掲載の全予稿が含まれたCD-ROMを販売いたします。
個人会員・賛助会員　定価：本体8,000円＋税，非会員　定価：本体10,000円＋税

○お問い合わせ・申込み先　日本原子力学会　2018年春の年会係
電子メール：meeting@aesj.or.jp　　ホームページ：http://www.aesj.net
電話：03-3508-1261　FAX：03-3581-6128
（〒105-0004）東京都港区新橋2-3-7　新橋第二中ビル3階

情　報　交　換　会

日　時：2018年3月26日（月）　18:30～20:00
場　所：大阪大学吹田キャンパス　センテラス3F サロン
　　（〒565-0871　大阪府吹田市山田丘2-1）
会　費：一般5,000円　学生2,000円（消費税込み）
定　員：100名

大阪大学吹田キャンパスは最初の建物の竣工（1967年）から50年を迎え，キャンパスの魅力，キャンパスライフの充実を目指して福利会館を改築・改修，平成29年3月に新たにセンテラス（Central Terrace）として生まれ変わりました。その3階にあるサロンは，ご寄贈頂いた美術作品が展示され，訪れる人々が心豊かに落ち着ける空間となっています。心地よい空間であるサロンにて是非とも会員間の交流を深めていただきたく，皆様のご参加を心よりお待ちしております。

お申し込みは，氏名（ふりがな）・参加区分（一般／学生）・所属・連絡先を記入の上，3月12日（月）までに本会事務局へ E-mail または FAX にてお送りください。（E-mail：meeting@aesj.or.jp，FAX：03-3581-6128）

※個人情報について
本情報交換会の申込みに伴いご提供いただく個人情報は，本情報交換会の参加者名簿作成および本人確認に利用するもので，それ以外の目的では一切利用いたしません。

第50回日本原子力学会賞贈呈式

日　　時：2018年3月27日（火）　14:45～16:15
場　　所：「2018年春の年会」会場内　J 会場（U3棟 U3-211）

1. 第50回日本原子力学会賞贈呈
2. シルバー会員・永年会員表彰
3. フェロー認定、フェロー賞贈呈
4. JNST Article Awards 贈呈

展示会のご案内

本会関係企業・大学・研究機関等による展示会を実施しております。発表会場近くにブースを設置し，研究・製品紹介や，ポスター展示などを行っておりますので，ぜひ足をお運びください。

展示期間：2018年3月26日（月）～28日（水）
場　　所：「2018年春の年会」会場内　R1棟2F R1-214教室
出展機関：革新的研究開発推進プログラム（内閣府）
「核変換による高レベル放射性廃棄物の大幅な低減・資源化」
(株)テプコシステムズ
東京ダイレック株式会社
公益社団法人　日本技術士会
国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
JAEA 原子力基礎工学研究センター　軽水炉基盤技術開発ディビジョン
三菱重工業株式会社
三菱電機株式会社

（敬称略，機関名50音順）

学生連絡会・ダイバーシティ推進委員会 合同ポスターセッション

日　　時：2018年3月27日（火）12:00～18:00（ポスターは年会終了まで掲載）
場　　所：「2018年春の年会」会場内　R1棟1F R1-111教室，2F R1-215教室

- 12:00～　ポスター受付開始（R1-215教室にて）
- 13:00-14:00　学生連絡会 コアタイム第1部（審査，投票）
- 14:00-15:00　ダイバーシティ推進委員会 コアタイム（審査，投票）
- 15:00-16:00　学生連絡会 コアタイム第2部（審査，投票）
  その後審査，投票結果をもとに各賞決定
- 17:30-18:00　R1-215教室にて表彰式

◎「2018年春の年会」見学会◎

大阪大学レーザー科学研究所では，世界有数のパワーレーザー（世界第2位の超高強度レーザー，日本最大出力のレーザー）を有し，実験室宇宙物理やプラズマフォトニクスといった新学問領域を開拓するなど，従来の核融合研究のみならず先駆的な研究教育が行われています。今回はパワーレーザーとレーザーを照射するターゲットチェンバーの見学を行います。特に学生や若手の方々の積極的な参加をお待ちしております。

●見 学 先：大阪大学レーザー科学研究所
●見学施設：激光 XII 号，LFEX レーザー，ターゲットチェンバー
●開 催 日：3月28日（水）年会最終日
●集　　合：大阪大学レーザー科学研究所 実験棟（E 棟）3F 大セミナー室
●コ ー ス：集合（13:00）－見学ホール（13:10～13:40）－展示室（13:40～14:00）－解散（14:00）
●定　　員：45名（先着順）　※参加者5名未満の場合は中止といたします。
●参 加 費：無料
●申込締切：3月12日（月）
●注意事項：見学会当日は本人確認書類のご提示が必要です。本人確認書類をお忘れの場合，見学をお断りさせていただきますので予めご了承願います。

本人確認書類とは以下の a）または b）のいずれかとします。
a）【運転免許証，パスポート，写真付き住民基本台帳カード，在留カード，特別永住者証明書，マイナンバーカード（顔写真付），】のうち，1種類を持参
b）【健康保険証，年金手帳，住民票（写真のない住民基本台帳カード，住民票記載事項証明書を含む）】のうち，2種類の組み合わせを持参
※住民票は，取得後6ヶ月以内のものに限ります。

○見学を希望される方は，氏名（ふりがな），性別，生年月日（西暦で），所属，役職（学生は課程と学年），国籍（外国籍の場合）を明記して，本会事務局へ，E-mail または FAX にてお申し込みください。（E-mail：meeting@aesj.or.jp，FAX：03-3581-6128）
○外国籍の方は，パスポートまたは外国人登録証明書（在留カードまたは特別永住者証明書を含む）のコピーも添付してください。安全保障輸出管理のために，外国籍の方は見学をお断りさせていただく可能性がございます。
○見学の申し込みにあたっていただいた個人情報は，見学会以外の目的には使用しません。
○本会ホームページでもご案内しております。

現 地 委 員 会 － 28名 －（◎は委員長。敬称略，順不同）

（阪大）◎村田　勲，宇埜正美，谷口良一，秋山庸子，粟津邦男，上田良夫，大石佑治，沖田隆文，北田孝典，黒崎　健，佐藤文信，清野智史，竹田　敏，中川　貴，乗松孝好，間　久直，福田武司，藤井俊行，帆足英二，真鍋勇一郎，牟田浩明，望月正人，山本孝夫，吉田陽一，（阪府大）谷口良一，（京大）高木郁二，（近大）伊藤哲夫，（福井大）宇埜正美，（関原懇）高橋秀和，（原子力エンジ）巽　雅洋

「2018年春の年会」プログラム編成ワーキンググループ － 72名 －（◎は主査，＊は部会等運営委員。敬称略，順不同）

◎榎田　洋一（名大）
小林　容子（特許庁）
＊国枝　賢（JAEA）
園田　健（電中研）
＊北田　孝典（阪大）
堀江　英樹（東芝）
相澤　直人（東北大）
菅原　隆徳（JAEA）
天野　由記（JAEA）
上田　清隆（日立GE）
野上　雅伸（近大）
佐藤　智徳（JAEA）
藤島　敦（NUMO）
帆足　英二（阪大）
太田　雅和（JAEA）
＊千葉　敏（東工大）
八島　浩（京大）
近藤　孝文（阪大）
西村　聡（電中研）
宍道　直記（東芝）
松場　賢一（JAEA）
池側　智彦（日立）
鈴木　正昭（東京理科大）
北村　高一（JAEA）
北辻　章浩（JAEA）
石田　一成（日立）
曽根　智之（JAEA）
藤原　和俊（電中研）
大塚　哲平（近大）
寺田　宏明（JAEA）
＊木村　祥紀（JAEA）
伊藤　主税（JAEA）
執行　信寛（九大）
森　昌司（横浜国大）
近澤　佳隆（JAEA）
村上　健太（長岡技科大）
小池　啓基（MHI）
鈴木　求（電中研）
高橋　克仁（NFD）
黒崎　健（阪大）
叶野　翔（東大）
千田　太詩（東北大）
堀内　伸剛（三菱マテリアル）
＊片山　一成（九大）
＊稲村　智昌（電中研）
全　炳俊（京大）
谷口　雅弘（大成建設）
大賀　幸治（日立GE）
長松　隆（神戸大）
山野　秀将（JAEA）
＊齊藤　泰司（京大）
日比　宏基（MFBR）
田中　康介（JAEA）
小林　大志（京大）
高阪　裕二（NDC）
外山　健（東北大）
田中　照也（核融合研）
大倉　毅史（JAEA）
山本　隆一（JAEA）
前畑　京介（九大）
渡辺　賢一（名大）
岡村　茂樹（MFBR）
＊西　義久（電中研）
吉田　啓之（JAEA）
佐野　忠史（京大）
三木　将裕（日立）
飯塚　政利（電中研）
塚原　剛彦（東工大）
桜木　智史（原環セ）
長谷川秀一（東大）
関　洋治（QST）
廣内　淳（JAEA）

◎本会「春の年会」，「秋の大会」発表論文の新規性◎

本会主催の「春の年会」，「秋の大会」等において，予稿，図面等の文書をもって発表された発明または考案は，特許法第30条（発明の新規性の喪失の例外）2項により，**6ヶ月以内はその新規性が喪失せず**，特許出願できます。

＊平成24年4月1日付けで特許法改正法が施行されたことにより，「特許庁長官が指定する学術団体」の指定制度が廃止されました。

2018年3月26日(月)

全体会議

[1A_GM] 「ヒューマン・マシン・システム研究部会」第57回全体会議

3月26日(月) 12:00〜13:00

A会場

企画セッション | 部会・連絡会セッション | ヒューマン・マシン・システム研究部会

[1A_PL] ヒューマンファクタに係る新たな展開

座長：五福 明夫 (岡山大) 3月26日(月) 13:00〜14:30

A会場

[1A_PL01] 脳機能解析を用いたインタフェース評価
*高橋 信[1] （1. 東北大）

[1A_PL02] プラント DiDリスクモニタの概要とその応用
*寺下 尚孝[1] （1. system P&A）

[1A_PL03] 行動センシングと AIによるヒューマンエラー対策
*梶原 祐輔[1] （1. 立命館大）

一般セッション | III. 核分裂工学 | 303-1 原子炉計測，計装システム，原子力制御システム

[1A01-03] 過酷事故時計装

座長：氏田 博士 (原安進) 3月26日(月) 14:45〜15:40

A会場

[1A01] 可視光信号を用いた水中無線伝送式監視システムの開発
*大塚 紀彰[1]、武内 伴照[1]、柴垣 太郎[2]、駒野目 裕久[2]、土谷 邦彦[1] （1. JAEA、2. 池上通信機）

[1A02] 過酷事故模擬環境を想定した高温型 MIケーブル用シース材の腐食特性(3)
*中野 寛子[1]、広田 憲亮[1]、武内 伴照[1]、土谷 邦彦[1] （1. JAEA）

[1A03] 独立型熱電対式原子炉水位計の既設計装へのノイズ影響評価
*伏見 篤[1]、新間 大輔[1]、桑名 諒[1]、小山 三輝雄[2]、佐々木 義之[2]、和田 翔太[2] （1. 日立、2. 日立 GE）

一般セッション | III. 核分裂工学 | 303-1 原子炉計測，計装システム，原子力制御システム

[1A04-07] 計装制御，遠隔操作

座長：廣瀬 行徳 (東芝 ESS) 3月26日(月) 15:40〜16:50

A会場

[1A04] 空中超音波センシングによる三次元物体形状画像化手法に関する基礎研究
*木内 寛允[1]、木村 駿[1]、高橋 秀治[1]、木倉 宏成[1]、佐々 大輔[2]、大森 修一[2] （1. 東工大、2. 東電 HD）

[1A05] 計測器の耐放射線化技術の検討
*桑名 諒[1]、増永 昌弘[1]、佐藤 慎太郎[1]、原 勲[1]、江川 恵造[2]、赤平 寿朗[2] （1. 日立、2. 日立ハイテクソリューションズ）

[1A06] 原子力発電所向け 新型燃料交換機制御システム開発完了
*古賀 慎也[1]、福島 孝幸[1]、杉尾 崇行[1]、北森 幸浩[1]、中原 利郎[1] （1. 東芝 ESS）

[1A07] ナトリウム中ルースパーツ回収装置の開発
回収機構部の基礎試験
*石黒 貴寛[1]、服部 終始[2]、服部 司[2]、白濱 卓馬[3]、上田 雅司[1] （1. JAEA、2. 服部鉄工、3. NESI）

一般セッション | III. 核分裂工学 | 303-3 ヒューマンマシンシステム，高度情報処理

[1A08-11] ヒューマンファクターズ，高度情報処理

座長：大井 忠 (三菱電機) 3月26日(月) 16:50〜18:00

A会場

[1A08] デプスセンサを用いたプラント内対象物認識技術の開発
*村田 幸弘[1]、関 洋[1]、杉本 洋平[1]、大城戸 忍[2]、花木 洋[2]、岡澤 周[2] （1. 日立、2. 日立 GE）

[1A09] 緊急時対応操作手順導出手法の BWRプラントへの応用
*五福 明夫[1]、宋 楚夢[1] （1. 岡山大）

[1A10] 原子力安全向上に向けた事故遺構の活用に関する研究
レジリエンスエンジニアリングの手法に基づいた危機意識と Attitudeの醸成の検討
*大場 恭子[1]、吉澤 厚文[2]、北村 正晴[3] （1. JAEA、2. 原電、3. テムス研）

[1A11] 福島第一事故時の原子力発電所における良好事例・失敗事例の分析
(1)福島第一事故時の4プラントサイトにおける良好事例の比較分析
*氏田 博士[1]、庄司 深也[2]、渡邉 邦道[1] （1. 原安協、2. 東京パワーテクノロジー）

2018年3月27日(火)

一般セッション | I. 総論

[2A01-04] コミュニケーション

座長：堀池 寛 (福井工大) 3月27日(火) 9:30〜10:35

A会場

[2A01] サービスサイエンスの視点からの原子力対話場の設計(3)
高レベル放射性廃棄物に関する情報提供資料作成プロセスを題材として
*八木 絵香[1]、北村 正晴[2]、高橋 信[3]、狩川 大輔[3] （1. 阪大、2. テムス研、3. 東北大）

[2A02] Comparative Study of the Attitude toward Nuclear Power Generation of Junior High School Students in the Victimized area and a Solitary Island
Perceived Change through 100 minutes Radiation Education
*Hiroko Miyuki[1], Tsuyoshi Shinzawa[2], Keiichi N. Ishihara[1] （1. Kyoto Univ., 2. Reassurance Science Academy）

[2A03] 福島第一原子力発電所事故に係る情報の収集・保存と利用
福島原子力事故関連情報アーカイブの現状
*早川 美彩[1]、国井 克彦[1]、峯尾 幸信[1]、米澤 稔[1] （1. JAEA）

[2A04] 福島浜通りと首都圏の中高生による参加型対話の課題と成果
(5)事故から6年後の甲状腺検査に対する認識と今後の課題
*澤田 哲生[1]、中山 知恵子[2]、木村 菜摘[3]、桑折 淳[4] （1. 東工大、2. 神奈川大附属中高、3. 東北大、4. 磐城高）

一般セッション | I. 総論

[2A05-09] 核不拡散・核セキュリティ

座長：宇根崎 博信 (京大) 3月27日(火) 10:35〜12:00

A会場

[2A05] 核不拡散、核セキュリティの推進方策に関する研究
(5)核セキュリティから核不拡散への相乗効果とその課題
*清水 亮[1]、木村 隆志[1]、田崎 真樹子[1]、玉井 広史[1]、須田 一則[1] （1. JAEA）

[2A06] 高い固有安全性・核不拡散性を有する軽水炉用燃料の研究
U_3Si_2燃料
*藤縄 主税[1]、相楽 洋[1]、韓 治瑛[1] （1. 東工大）

[2A07] 核不拡散・核テロ防止のための非破壊測定技術開発に重要な核データの研究
全体概要
*相楽 洋[1]、片渕 竜也[1] （1. 東工大）
[2A08] 手元画像の時系列解析による動作識別技術の開発
*出町 和之[1]、陳 実[1] （1. 東大）
[2A09] 核鑑識の属性評価における核物質異同識別手法の研究
(4)天然ウラン物質の異同識別解析における諸課題の考察
*木村 祥紀[1]、篠原 伸夫[1]、松本 哲也[2] （1. JAEA、2. アユー）

全体会議
[2A_GM] 「核不拡散，保障措置，核セキュリティ連絡会」第20回全体会議
3月27日(火) 12:00〜13:00
A会場

企画セッション | 部会・連絡会セッション | 核不拡散，保障措置，核セキュリティ連絡会
[2A_PL] 核軍縮検証における我が国の役割と技術的な課題・原子力技術の応用可能性
座長：宇根崎 博信 (京大) 3月27日(火) 13:00〜14:30
A会場

[2A_PL01] 核軍縮の概要と検証の重要性
*黒澤 満[1] （1. 大阪女学院大）
[2A_PL02] 核軍縮検証作業における課題と非核兵器国の役割
*秋山 一郎[1] （1. 平和・安全保障研）
[2A_PL03] 核軍縮検証技術及びその研究開発要素
*木村 祥紀[1] （1. JAEA）

一般セッション | I. 総論
[2A10-14] 危機管理と原子力政策
座長：田中 治邦 (日本原燃) 3月27日(火) 14:45〜16:10
A会場

[2A10] 原子力機構福島研究開発拠点における緊急時対応体制の構築に向けて
*遠藤 佑哉[1]、鈴木 隆[1]、植頭 康裕[1] （1. JAEA）
[2A11] 原子力発電所のレジリエンス・ポテンシャル特徴付けのための RAG質問群開発
*作田 博[1]、北村 正晴[2] （1. INSS、2. テムス研）
[2A12] Application of Bayesian Updating for Anomaly Detection during the Decommissioning of Fukushima Daiichi Nuclear Power Plant
*Tu Guang Tan[1], Sunghyon Jang[1], Akira Yamaguchi[1] （1. Univ. of Tokyo）
[2A13] 高時間解像度エネルギーシステムモデルによる原子力発電所の稼働と CO_2削減に関する分析
*川上 恭章[1]、小宮山 涼一[1]、藤井 康正[1] （1. 東大）
[2A14] A Study of Nuclear Phase-Out Policy of Germany after Fukushima Accident and its Implication for Japan
*Hoseok Nam[1], Satoshi Konishi[2] （1. Kyoto Univ., 2. Kyoto Univ.）

一般セッション | I. 総論
[2A15-19] 教育・人材育成
座長：澤田 哲生 (東工大) 3月27日(火) 16:10〜17:30
A会場

[2A15] 塩化マグネシウムと氷による寒剤を用いた普及可能な霧箱の開発
*山本 堅士[1]、松浦 寛人[1]、柚木 朋也[2]、秋吉 優史[1] （1. 阪府大、2. 北海道教育大）
[2A16] 原子力発電所「近接」県における原子力災害リスクコミュニケーション
(3)平成29年度滋賀県リスクコミュニケーション研修会を事例として
*柏 貴子[1]、八木 絵香[2] （1. 滋賀県、2. 阪大）
[2A17] 現場緊急時対応訓練を題材とした産学連携の取組み
*彦野 賢[1]、金山 正樹[1]、小澤 弘士[1]、岡部 幸徳[2] （1. INSS、2. 金沢工大）
[2A18] 日本原子力学会 教育委員会の進める CPD(継続研鑽)登録制度の現状と課題
*浜崎 学[2,1]、芳中 一行[3,1]、高田 英治[4] （1. 技術士会、2. 日本原燃、3. JAEA、4. 富士電機）
[2A19] エネルギー基本理念への認識とコミッショニングの役割
(7)福島再論の提案
*渡邊 一男[1] （1. WNR-Cx渡邊研究処）

2018年3月26日(月)

一般セッション | III. 核分裂工学 | 304-1 伝熱・流動（エネルギー変換・輸送・貯蔵を含む）
[1B01-07] 高速炉熱流動
座長：鈴木 徹 (東京都市大) 3月26日(月) 10:05〜12:00
B会場

[1B01] 3次元有限体積粒子法の2液相混合流動挙動解析への適用性検証
*加藤 正嗣[1]、小川 竜聖[1]、船越 寛司[1]、劉 暁星[1]、松元 達也[1]、劉 維[1]、守田 幸路[1]、神山 健司[2] （1. 九大、2. JAEA）
[1B02] ナトリウム冷却高速炉における損傷炉心内の冷却材挙動に関する研究
(2)模擬デブリ内ナトリウム沸騰二相流試験の概念検討
*青柳 光裕[1]、松場 賢一[1]、神山 健司[1]、伊藤 大介[2]、伊藤 啓[2]、齊藤 泰司[2] （1. JAEA、2. 京大）
[1B03] ナトリウム冷却高速炉における損傷炉心内の冷却材挙動に関する研究
(3)模擬デブリ内における気液二相圧力損失の計測
*栗崎 達也[1]、伊藤 大介[2]、伊藤 啓[2]、齊藤 泰司[2]、青柳 光裕[3]、松場 賢一[3]、神山 健司[3] （1. 京大、2. 京大、3. JAEA）
[1B04] 高速気体噴流中における液滴エントレインメント挙動
*杉本 太郎[1]、齋藤 慎平[1]、金子 暁子[1]、阿部 豊[1]、内堀 昭寛[2]、大島 宏之[2] （1. 筑波大、2. JAEA）
[1B05] 液噴流の固体面衝突現象に及ぼす液体粘度の影響
*桑田 裕介[1]、 Yi Zhan[1]、榎木 光治[1]、大川 富雄[1]、青柳 光裕[2]、高田 孝[2] （1. 電通大、2. JAEA）
[1B06] 自由液面を移動する非定常渦からのガス巻込み現象に関する研究
(1)PIV計測によるガス巻込み現象の観察
*菊池 祐一郎[1]、武井 洋太[1]、平川 萌[1]、堺 公明[1]、田中 正暁[2]、大島 宏之[2] （1. 東海大、2. JAEA）
[1B07] 自由液面を移動する非定常渦からのガス巻込み現象に関する研究
(2)CFD解析によるガス巻込み現象の分析
*平川 萌[1]、菊池 祐一郎[1]、堺 公明[1]、田中 正暁[2]、大島 宏之[2] （1. 東海大、2. JAEA）

一般セッション | III. 核分裂工学 | 304-1 伝熱・流動（エネルギー変換・輸送・貯蔵を含む）

[1B08-14] 沸騰・凝縮

座長：古谷 正裕 (電中研) 3月26日(月) 14:45〜16:40

B会場

[1B08] デブリベッドの沸騰熱伝達特性に関する研究
第一報:下面加熱デブリベッドのドライアウト
*桜田 渓史[1]、川上 大良[1]、坂下 弘人[1]、小野 綾子[2]、吉田 啓之[2] （1. 北大、2. JAEA）

[1B09] ハニカム多孔質体が海水の飽和プール沸騰限界熱流束に与える影響
*今西 孝介[1]、森 昌司[1]、 Wilton Fogaç a[2]、奥山 邦人[1] （1. 横浜国大、2. サンパウロ大）

[1B10] マイクロ波加熱による突沸現象の機構解明
*藤田 峻也[1]、阿部 豊[1]、金子 暁子[1]、湯浅 朋久[1]、瀬川 智臣[2]、山田 美一[2]、加藤 良幸[2]、石井 克典[2] （1. 筑波大、2. JAEA）

[1B11] 低圧時サブクール沸騰中における OSV発生機構
*大堀 浩輝[1]、坂本 新太郎[1]、大川 富雄[1]、榎木 光治[1] （1. 電通大）

[1B12] 高レイノルズ数域における白金円管内水の強制対流サブクール沸騰限界熱流束の発生機構
(2)発熱体内径3mm、加熱長さ100mm
*畑 幸一[1]、福田 勝哉[1]、増崎 貴[2] （1. 神戸大、2. 核融合研）

[1B13] 詳細二相流解析コード TPFITを用いた気泡の挙動および接合過程に関わる基礎的研究
(1)圧力の影響
*小野 綾子[1]、鈴木 貴行[1]、吉田 啓之[1] （1. JAEA）

[1B14] 垂直面上の飽和およびサブクールプール沸騰における限界熱流束と伝熱面近傍の気液挙動
*山本 翼[1]、宇田川 勝也[1]、坂下 弘人[1] （1. 北大）

一般セッション | III. 核分裂工学 | 304-1 伝熱・流動（エネルギー変換・輸送・貯蔵を含む）

[1B15-19] FP挙動

座長：小野 綾子 (JAEA) 3月26日(月) 16:40〜18:00

B会場

[1B15] 格納容器及び原子炉建屋内におけるエアロゾル沈着量評価手法の開発
(1)エアロゾル沈着挙動に係る表面材質の影響
*宮原 直哉[1]、鈴木 恵理子[1]、上澤 伸一郎[1]、佐藤 勇[2]、松浦 治明[2]、羽倉 尚人[2]、腰越 広輝[2]、逢坂 正彦[1] （1. JAEA、2. 東京都市大）

[1B16] 格納容器及び原子炉建屋内におけるエアロゾル沈着量評価手法の開発
(2)固体壁近傍におけるエアロゾル挙動の可視化計測
*上澤 伸一郎[1]、宮原 直哉[1]、堀口 直樹[1]、鈴木 恵理子[1]、吉田 啓之[1]、逢坂 正彦[1] （1. JAEA）

[1B17] 格納容器及び原子炉建屋内におけるエアロゾル沈着量評価手法の開発
(3)CFDによる原子炉建屋内におけるエアロゾル沈着効果の基礎検討
*堀口 直樹[1]、宮原 直哉[1]、上澤 伸一郎[1]、吉田 啓之[1]、逢坂 正彦[1] （1. JAEA）

[1B18] 原子炉過酷事故における放射性核分裂生成物放出挙動の評価
21. SAMPSONコードによる原子炉内 FP沈着挙動の評価
*唐澤 英年[1]、内田 俊介[1]、木野 千晶[1]、 Marco Pellegrini[1]、茶木 雅夫[1]、内藤 正則[1] （1. エネ総研）

[1B19] 原子炉過酷事故における放射性核分裂生成物放出挙動の評価
22. CAMSデータによる FP挙動解析結果の妥当性検証
*内田 俊介[1]、唐澤 英年[1]、木野 千晶[1]、 Marco Pellegrini[1]、茶木 雅夫[1]、内藤 正則[1] （1. エネ総研）

2018年3月27日(火)

一般セッション | III. 核分裂工学 | 304-1 伝熱・流動（エネルギー変換・輸送・貯蔵を含む）

[2B01-04] 福島原発事故1

座長：村瀬 道雄 (INSS) 3月27日(火) 9:30〜10:35

B会場

[2B01] 国産 SAコード SAMPSONの高度化
(1)熱流動解析モジュールの開発
*大塚 晋吾[1]、鈴木 博之[1]、木野 千晶[1]、茶木 雅夫[1] （1. エネ総研）

[2B02] 東京電力福島第一原子力発電所炉内状況把握の解析・評価
(99)SAMPSON3週間解析のための1F事故シナリオ推定（1号機）
*茶木 雅夫[1]、鈴木 博之[1]、木野 千晶[1]、 Marco Pellegrini[1] （1. エネ総研）

[2B03] 東京電力福島第一原子力発電所炉内状況把握の解析・評価
(100)SAMPSON3週間解析のための1F事故シナリオ推定（2号機）
*木野 千晶[1]、鈴木 博之[1]、 Marco Pellegrini[1]、茶木 雅夫[1] （1. エネ総研）

[2B04] 東京電力福島第一原子力発電所炉内状況把握の解析・評価
(101)SAMPSON3週間解析のための1F事故シナリオ推定（3号機）
*鈴木 博之[1]、 Marco Pellegrini[1]、木野 千晶[1]、茶木 雅夫[1] （1. エネ総研）

一般セッション | III. 核分裂工学 | 304-1 伝熱・流動（エネルギー変換・輸送・貯蔵を含む）

[2B05-09] 福島原発事故2

座長：山野 秀将 (JAEA) 3月27日(火) 10:35〜12:00

B会場

[2B05] 東京電力福島第一原子力発電所炉内状況把握の解析・評価
(102)SAMPSONを用いた1F事故発生後3週間解析（1号機）
*西川 朝雄[1]、木野 千晶[1]、茶木 雅夫[1] （1. エネ総研）

[2B06] 東京電力福島第一原子力発電所炉内状況把握の解析・評価
(103)SAMPSONを用いた1F事故発生後3週間解析(2号機)
*吉岡 逸夫[1]、木野 千晶[1]、茶木 雅夫[1] （1. エネ総研）

[2B07] Assessment of Core Status of TEPCO's Fukushima Daiichi Nuclear Power Plants
(104)3 weeks analysis using SAMPSON code (Unit-3)
*Marco Pellegrini[1], Chiaki Kino[1], Masao Chaki[1] （1. IAE）

[2B08] Assessment of Core Status of TEPCO's Fukushima Daiichi Nuclear Power Plants
(105)3D-MCCI analysis for 1F Unit-2&3 using SAMPSON code
*Davide Concu[1], Marco Pellegrini[1], Masao Chaki[1] （1. IAE）

[2B09] Assessment of Core Status of TEPCO's Fukushima Daiichi Nuclear Power Plants
(106)Improvements of SAMPSON debris to lower head wall heat transfer models
*Alexandre Ezzidi[1], Chiaki Kino[1], Masao Chaki[1] （1. IAE）

全体会議

[2B_GM] 「熱流動部会」第50回全体会議

3月27日(火) 12:00〜13:00

B会場

一般セッション | III. 核分裂工学 | 304-1 伝熱・流動（エネルギー変換・輸送・貯蔵を含む）

[2B10-13] スクラビング

座長：上澤 伸一郎 (JAEA) 3月27日(火) 14:45〜15:50

B会場

[2B10] プールスクラビング時の除染評価と気泡内粒子挙動

*藤原 広太[1]、菊池 航[1]、中村 優樹[1]、齋藤 慎平[1]、湯淺 朋久[1]、金子 暁子[1]、阿部 豊[1]（1. 筑波大）

[2B11] プールスクラビング時の温度成層化に及ぼす気液二相流挙動の影響

*中村 優樹[1]、藤原 広太[1]、菊池 航[1]、齋藤 慎平[1]、湯淺 朋久[1]、金子 暁子[1]、阿部 豊[1]（1. 筑波大）

[2B12] プールスクラビング時の二相流中におけるエアロゾル移行挙動

*菊池 航[1]、藤原 広太[1]、中村 優樹[1]、齋藤 慎平[1]、湯淺 朋久[1]、金子 暁子[1]、阿部 豊[1]（1. 筑波大）

[2B13] プールスクラビング実験

(1)0.3m水位における実験結果

*孫 昊旻[1]、町田 真一[2]、広瀬 意育[3]、柴本 泰照[1]、岡垣 百合亜[1]、与能本 泰介[1]（1. JAEA、2. パーソルテンプスタッフ、3. アドバンストアルゴリズムシステムズ）

一般セッション | III. 核分裂工学 | 304-1 伝熱・流動（エネルギー変換・輸送・貯蔵を含む）

[2B14-17] CCFL・液膜挙動

座長：岡田 英俊 (エネ総研) 3月27日(火) 15:50〜16:55

B会場

[2B14] スプレイ水到達流量が上部タイプレート部での CCFL挙動へ及ぼす影響についての実験的検討

*永武 拓[1]、柴田 光彦[1]、吉田 啓之[1]（1. JAEA）

[2B15] 鉛直管のシャープエッジ上端での気液対向制限に対する直径の影響

*村瀬 道雄[1]、西田 浩二[1]、楠木 貴世志[1]、冨山 明男[2]（1. INSS、2. 神戸大）

[2B16] 傾斜平板上を流れ落ちる液膜先端形状の濡れ性への依存性

*伊藤 高啓[1]、恒吉 達矢[1]、辻 義之[1]（1. 名大）

[2B17] 原子炉内溶融物移行挙動数値解析手法の開発

(12)流下液膜界面挙動の計測

*日原 由太郎[1]、文字 秀明[1]、阿部 豊[1]、吉田 啓之[2]、山下 晋[2]（1. 筑波大、2. JAEA）

一般セッション | III. 核分裂工学 | 304-1 伝熱・流動（エネルギー変換・輸送・貯蔵を含む）

[2B18-21] 二相流実験

座長：大川 富雄 (電通大) 3月27日(火) 16:55〜18:00

B会場

[2B18] 水蒸気・空気混合気体の凝縮時熱流動挙動の詳細計測

(1)装置概要及びシェイクダウン試験結果

*石垣 将宏[1]、安部 諭[1]、和田 裕貴[1]、柴本 泰照[1]、与能本 泰介[1]（1. JAEA）

[2B19] 超音速蒸気インジェクターディフューザ部における二相流挙動

*鎌田 裕貴[1]、藤城 雅也[1]、金子 暁子[1]、阿部 豊[1]（1. 筑波大）

[2B20] 燃料集合体内冷却水の気液二相流の挙動解明に向けた研究開発

(4)大気圧条件下での2サブチャンネル・クロスフロー試験

*藤本 清志[1]、上遠野 健一[1]、古市 肇[1]、細井 秀章[1]、安田 賢一[1]、木藤 和明[1]（1. 日立 GE）

[2B21] 沸騰二相流におけるボイド率および流体温度の同時計測手法の開発

*滝口 広樹[1]、古谷 正裕[1]、新井 崇洋[1]（1. 電中研）

2018年3月28日(水)

一般セッション | III. 核分裂工学 | 306-1 原子力安全工学（原子力施設・設備，PSAを含む）

[3B01-03] PRA3

座長：蛯沢 勝三 (電中研) 3月28日(水) 9:45〜10:35

B会場

[3B01] 地震・津波の同時または連続発生を考慮した確率論的リスク評価手法の構築

その1:SSCの機能喪失モデル

*大鳥 靖樹[1]、牟田 仁[1]（1. 東京都市大）

[3B02] 地震・津波の同時または連続発生を考慮した確率論的リスク評価手法の構築

その2:炉心損傷事故シーケンス評価

*牟田 仁[1]、大鳥 靖樹[1]（1. 東京都市大）

[3B03] ABWRの内部火災 PSA

*石渡 祐樹[1]、塩田 大地[1]、野崎 義史[1]、文野 通尚[1]（1. 日立 GE）

一般セッション | III. 核分裂工学 | 306-1 原子力安全工学（原子力施設・設備，PSAを含む）

[3B04-08] PRA4

座長：牟田 仁 (東京都市大) 3月28日(水) 10:35〜11:55

B会場

[3B04] 志賀原子力発電所2号機における PRAモデル整備の取り組みについて

(3)プラントリスク評価ツールモデルの整備

*増子 順也[2]、中田 睦洋[1]、四十田 俊裕[1]、水門 大輔[1]、浜谷 眞一[2,1]、根岸 孝行[2]、池田 敦生[2]（1. 北陸電力、2. 原電エンジ）

[3B05] 志賀原子力発電所２号機における PRAモデル整備の取り組みについて

(4)使用済燃料貯蔵プール PRAの評価結果

*浜谷 眞一[2,1]、中田 睦洋[1]、四十田 俊裕[1]、水門 大輔[1]、根岸 孝行[2]、池田 敦生[2]、増子 順也[2]（1. 北陸電力、2. 原電エンジ）

[3B06] 柏崎刈羽6,7号機 内的事象運転時レベル1PRAモデル高度化の検討状況

(5)格納容器内 LOCAの事故シーケンス分類

*丹野 俊祐[1]、山岸 昇平[1]、富安 亮太[1]、佐藤 輝和[1]、齋藤 寿輝[1]、平出 真之[2]、喜多 利亘[2]（1. テプシス、2. 東電HD）

[3B07] 柏崎刈羽6,7号機 内的事象運転時レベル1PRAモデル高度化の検討状況

(6)格納容器外 LOCAと内部溢水 PRAの評価範囲の検討

*園山 紘明[1]、山岸 昇平[1]、富安 亮太[1]、丹野 俊祐[1]、佐藤 輝和[1]、齋藤 寿輝[1]、平出 真之[2]、喜多 利亘[2]（1. テプシス、2. 東電 HD）

[3B08] 原子力施設における地震・地震起因内部溢水のマルチハザードに関する動的リスク評価

*張 承賢[1]、山口 彰[1]（1. 東大）

全体会議

[3B_GM]「リスク部会」第2回全体会議

3月28日(水) 12:00〜13:00

B会場

企画セッション | 部会・連絡会セッション | リスク部会

[3B_PL] 最近の PRA手法の研究・開発動向

座長：成宮 祥介 (原安進) 3月28日(水) 13:00〜14:30

B会場

[3B_PL01] PSA2017における PRA手法の研究動向について

*山口 彰[1] （1. 東大）

[3B_PL02] 動的な PRA手法の開発動向について

*木下 郁男[1] （1. INSS）

[3B_PL03] マルチユニット PRA手法の研究開発動向について

*三浦 弘道[1] （1. 電中研）

[3B_PL04] 原子力プラントの地震・溢水複合事象の動的リスク評価

*張 承賢[1] （1. 東大）

一般セッション | III. 核分裂工学 | 306-1 原子力安全工学（原子力施設・設備，PSAを含む）

[3B09-13] 軽水炉安全評価

座長：村上 健太 (長岡技科大) 3月28日(水) 14:45〜16:05

B会場

[3B09] 確率的安全余裕評価に向けた過酷事故解析コードの低次元モデルの開発

*松下 柾輝[1]、遠藤 知弘[1]、山本 章夫[1]、北尾 卓己[2] （1. 名大、2. 原子力エンジ）

[3B10] Aprosコードを用いた内部溢水 PRAのための溢水伝播解析

(1)溢水伝播解析モデルの整備

*伊東 智道[1]、濱口 義兼[1]、郡山 民男[1] （1. 規制庁）

[3B11] Aprosコードを用いた内部溢水 PRAのための溢水伝播解析

(2)内部溢水 PRAための溢水伝播解析結果

*濱口 義兼[1]、伊東 智道[1]、郡山 民男[1] （1. 規制庁）

[3B12] The characteristics of concrete after high temperature exposures simulating severe accident

*Nhut Vu Luu[1], Thi Mai Dung Do[1], Kenta Murakami[1], Masahide Suzuki[1], Tomonori Yamada[2], Shibata Takuya[2] （1. Nagaoka Univ. of Tech., 2. JAEA）

[3B13] LOCA時の燃料被覆管急冷破断限界に及ぼす照射影響の評価

*成川 隆文[2,1]、山口 彰[1]、張 承賢[1]、天谷 政樹[2] （1. 東大、2. JAEA）

2018年3月26日(月)

一般セッション | III. 核分裂工学 | 307-1 計算科学技術

[1C01-07] 数値解析

座長：茶木 雅夫 (エネ総研) 3月26日(月) 10:10〜12:00

C会場

[1C01] IGA法を用いた中性子輸送計算手法の研究

*堀田 理穂[1]、 Danny Lathouwers[2]、 W.F.G. van Rooijen[1] （1. 福井大、2. デルフト工科大）

[1C02] 撹拌槽内における固液混相流の数値シミュレーション

*田村 耕太郎[1]、酒井 幹夫[2] （1. 東大、2. 東大）

[1C03] DEM-VOF法を用いた多孔質体を通過する混相流の数値シミュレーション

*高畑 和弥[1]、孫 暁松[1]、酒井 幹夫[1]、山口 彰[1]、 Dimitrios Pavldis[2]、 Christopher Pain[2] （1. 東大、2. インペリアル・カレッジ・ロンドン）

[1C04] 高速増殖炉の炉心溶融事故後冷却挙動の研究

(34)溶融ジェットブレイクアップ挙動の流動解析

*齋藤 慎平[1]、阿部 豊[1]、金子 暁子[1]、小山 和也[2]、成合 英樹[1] （1. 筑波大、2. MFBR）

[1C05] 原子力施設全体規模の構造解析に向けた要素毎有限要素接触解析手法

性能向上のための階層化手法の改善

*鈴木 喜雄[1] （1. JAEA）

[1C06] 原子力施設の地震応答解析結果に与えるモデル化手法の違いによる影響

*崔 炳賢[1]、西田 明美[1]、村松 健[2]、高田 毅士[3] （1. JAEA、2. 東京都市大、3. 東大）

[1C07] 統計的安全評価における代替統計モデルの適用

(1)不確かさ解析への適用性に関する検討

*木下 郁男[1] （1. INSS）

全体会議

[1C_GM] 「計算科学技術部会」第23回全体会議

3月26日(月) 12:00〜13:00

C会場

企画セッション | 部会・連絡会セッション | 計算科学技術部会

[1C_PL] 計算科学技術分野におけるモンテカルロ(MC)法の活用

現状と将来展望

座長：巽 雅洋 (原子力エンジ) 3月26日(月) 13:00〜14:30

C会場

[1C_PL01] 炉物理分野におけるモンテカルロ計算の現状と将来展望

*長家 康展[1] （1. JAEA）

[1C_PL02] モンテカルロ法を用いた動的リスク評価研究

*張 承賢[1] （1. 東大）

[1C_PL03] 気体温度勾配により物体に誘起されるクヌッセン力の DSMC法による研究

*米村 茂[1] （1. 東北大）

一般セッション | V. 核融合工学 | 501-5 核融合中性子工学

[1C08-11] 核データ，計測

座長：小西 哲之 (京大) 3月26日(月) 14:45〜15:50

C会場

[1C08] 核融合中性子源 A-FNSの核計算のための FENDL-3.1cの DPA断面積の検討

*権 セロム[1]、今野 力[2]、太田 雅之[1]、落合 謙太郎[1]、鈴木 寛光[1] （1. QST、2. JAEA）

[1C09] 2種類のシャドーバーを用いた14MeVにおけるタングステンの後方弾性散乱断面積ベンチマーク実験

*山口 篤輝[1]、村田 勲[2]、佐藤 文信[2]、林 直哉[2]、藤原 有規[2] （1. 阪大、2. 阪大）

[1C10] LHDにおける放射化法を用いた中性子スペクトル測定

*田中 智代[1]、瓜谷 章[1]、渡辺 賢一[1]、吉橋 幸子[1]、山﨑 淳[1]、磯部 光孝[3,2]、小川 国大[3,2]、西谷 健夫[2]、小林 真[2] （1. 名大、2. 核融合研、3. 総研大）

[1C11] LHD重水素プラズマ実験のためのコンパクト中性粒子分析器の遮蔽設計

*西谷 健夫[1]、尾﨑 哲[1]、斎藤 健二[1]、神尾 修二[1]、小川 国大[2,1]、磯部 光孝[2,1]、河瀬 広樹[2]、普 能[2] （1. 核融合研、2. 総研大）

一般セッション | V. 核融合工学 | 501-5 核融合中性子工学/501-6 核融合炉システム・設計・応用

[1C12-15] ブランケット，中性子源，核融合炉システム

座長：西谷 健夫 (核融合研) 3月26日(月) 15:50〜17:00

C会場

[1C12] 円筒型ブランケットを設置した TBMフレームの核発熱

*権 暁星[1]、飯田 浩正[2]、服部 健太朗[3]、谷川 尚[1]、廣瀬 貴規[1]、河村 繕範[1] （1. QST、2. 日本アド、3. 大和システムエンジ）

[1C13] 固体増殖ブランケットにおけるトリチウム増殖比に関する基礎研究

*大石 啓嗣[1]、高木 直行[1] （1. 東京都市大）

[1C14] 放電型中性子源を用いた実験体系中の中性子束分布の評価

*向井 啓祐[1]、小西 哲之[1] （1. 京大）

[1C15] バイオマス核融合ハイブリッド Ver2の未来エネルギーシステム適合性

*小西 哲之[1]、武田 秀太郎[1]、 Nam Hoseok[1] （1. 京大）

2018年3月27日(火)

一般セッション | V. 核融合工学 | 501-4 核融合機器工学（第1壁，ダイバータ，マグネット等）

[2C01-06] 伝熱・物質輸送特性及び機器設計

座長：片山 一成 (九大) 3月27日(火) 10:20〜12:00

C会場

[2C01] 固体界面を跨いだ熱・トリチウム・照射欠陥輸送解析コードの開発

*小林 真[1]、原 正憲[2]、大矢 恭久[3]、 Masashi, Shimada[4]、 Tayler, Chase[4] （1. 核融合研、2. 富山大、3. 静岡大、4. INEEL）

[2C02] 液体 PbLiからのトリチウムと熱エネルギーの非接触抽出－その４ 液体金属微細粒の粒径式

*興野 文人[1]、向井 啓祐[1]、小西 哲之[1] （1. 京大）

[2C03] 放射性廃棄物の核変換処理を目的とした核融合炉ブランケットの 核的性能および伝熱性能に対する冷却材の影響評価

*今中 佑太[1]、宍戸 博紀[1]、遊佐 訓孝[1]、橋爪 秀利[1] （1. 東北大）

[2C04] 時間依存熱流束推定法の誤差検討と最適化

*松浦 寛人[4,1]、山本 優矢[4]、中嶋 洋輔[2]、永岡 賢一[3] （1. 阪府大、2. 筑波大、3. 核融合研、4. 阪府大）

[2C05] φ3mm微小試験片を用いた核融合炉ダイバータ候補材の熱拡散率評価手法の開発

*屋敷 昌也[1]、笠田 竜太[2]、八尾 栄彰[3]、秋吉 優史[1] （1. 阪府大、2. 東北大、3. 京大）

[2C06] 高熱負荷によるタングステンの組織変化と損傷形成挙動

*福田 誠[1]、関 洋治[1]、江里 幸一郎[1]、西 宏[1]、横山 堅二[1]、鈴木 哲[1] （1. QST）

全体会議

[2C_GM] 「核融合工学部会」第50回全体会議

3月27日(火) 12:00〜13:00

C会場

企画セッション | 部会・連絡会セッション | 核融合工学部会

[2C_PL] 核融合炉の核的・放射線安全性と社会的受容性

座長：横峯 健彦 (京大) 3月27日(火) 13:00〜14:30

C会場

[2C_PL01] 核融合炉の社会的受容性

*高橋 信[1] （1. 東北大）

[2C_PL02] 核融合炉の事故事象と安全設計

*中村 誠[1] （1. QST）

[2C_PL03] 核融合炉の安全性に関わるトリチウム挙動研究

*片山 一成[1] （1. 九大）

[2C_PL04] 核融合炉の放射性廃棄物管理シナリオ

*染谷 洋二[1] （1. QST）

[2C_PL05] 総合討論

一般セッション | V. 核融合工学 | 501-3 トリチウム工学（燃料回収・精製，計測，同位体効果，安全取扱い）

[2C07-13] 計測，安全取扱い，生産，挙動

座長：大塚 哲平 (近大) 3月27日(火) 14:45〜16:40

C会場

[2C07] モンテカルロシミュレーションによる制動 X線計測法での希ガス中トリチウム測定の検討

*原 正憲[1]、内川 稜太[1]、波多野 雄治[1]、松山 政夫[1]、阿蘇 司[2]、池本 憲弘[3]、伊藤 剛士[3]、川上 智彦[3]、蓼沼 克嘉[3] （1. 富山大、2. 富山高専、3. 化研）

[2C08] 核融合トリチウム除去システムにおけるトリチウム酸化触媒塔の設計検討

*岩井 保則[1]、枝尾 祐希[1]、鈴木 卓美[1]、磯部 兼嗣[1] （1. QST）

[2C09] 土壌のトリチウム酸化特性

*枝尾 祐希[1]、岩井 保則[1] （1. QST）

[2C10] 高温ガス炉用 Liロッドの T閉じ込め特性に Zr水素吸蔵性能が及ぼす影響

*岡本 亮[1]、松浦 秀明[1]、井田 祐馬[1]、古賀 友稀[1]、片山 一成[2]、大塚 哲平[3]、後藤 実[4]、中川 繁昭[4]、石塚 悦男[4]、長住 達[4] （1. 九大、2. 九大、3. 近大、4. JAEA）

[2C11] 管状ジルコニウムにおける水素透過挙動

*片山 一成[1]、泉野 純逸[1]、松浦 秀明[2]、大塚 哲平[3]、深田 智[1] （1. 九大、2. 九大、3. 近大）

[2C12] タングステン中の水素同位体交換

*Heun Tae Lee[1]、 Johannes Bauer[2]、 Thomas Schwarz-Selinger[2]、上田 良夫[1] （1. 阪大、2. マックスプランク研）

[2C13] CuCrZr合金および酸化物分散強化 Cu合金の水素同位体吸収・放出特性

*波多野 雄治[1]、史 鵬[1]、向 鑫[1]、外山 健[2]、近藤 創介[3]、檜木 達也[3] （1. 富山大、2. 東北大、3. 京大）

一般セッション | V. 核融合工学 | 501-2 核融合炉材料工学（炉材料，ブランケット，照射挙動）

[2C14-18] 炉材料，水素同位体挙動，照射挙動，ベリリウム化合物

座長：波多野 雄治 (富山大) 3月27日(火) 16:40〜18:00

C会場

[2C14] 重水素ガス曝露によるタングステン–炭素混合層中に滞留したトリチウムの除去

*戸苅 陽大[1]、東 圭介[1]、周 啓来[2]、波多野 雄治[3]、矢嶋 美幸[4]、時谷 政行[4]、増崎 貴[4]、近田 拓未[5]、大矢 恭久[5] （1. 静岡大、2. 静岡大、3. 富山大、4. 核融合研、5. 静岡大）

[2C15] 照射損傷分布を制御したタングステン中の水素同位体挙動評価

*仲田 萌子[1]、東 奎介[2]、戸苅 陽大[2]、周 啓来[1]、外山 健[3]、波多野 雄治[4]、近田 拓未[2]、大矢 恭久[2] （1. 静岡大、2. 静岡大、3. 東北大、4. 富山大）

[2C16] JET-ITER like wallから発生したダスト粒子のトリチウム保持特性

*大塚 哲平[1]、増崎 貴[2]、芦川 直子[2]、波多野 雄治[4]、朝倉 伸幸[3]、鈴木 卓美[3]、鈴木 達也[3]、磯部 兼嗣[3]、林 巧[3]、時谷 政行[2] （1. 近大、2. 核融合研、3. JAEA、4. 富山大）

[2C17] Status of R&D of advanced neutron multiplier in ITER-BA activity (26)Properties of $Be_{12}V$ pebbles produced by application of different rotation speeds using REM

*Petr Kurinskiy[1], Jae-Hwan Kim[1], Suguru Nakano[1], Yoshiaki Akatsu[1], Masaru Nakamichi[1] （1. QST）

[2C18] ITER-BA活動における先進中性子増倍材料の研究開発の現状
(27)Be-Zr系ベリライドの高温酸化挙動
*金 宰煥[1]、 Peter Kurinskiy[1]、中野 優[1]、赤津 孔明[1]、中道 勝[1] （1. QST）

2018年3月28日(水)

一般セッション | V. 核融合工学 | 501-2 核融合炉材料工学（炉材料，ブランケット，照射挙動）

[3C01-04] ブランケット，溶融塩

座長：帆足 英二 (阪大) 3月28日(水) 9:30〜10:35

C会場

[3C01] イオン伝導体によるリチウム同位体分離技術の長時間評価試験
*星野 毅[1] （1. QST）

[3C02] イオン伝導体を用いたリチウム同位体分離条件に対する数値解析
*小林 恵太[1]、星野 毅[1] （1. QST）

[3C03] 熱核融合実験炉トリチウム増殖材料の中心的使用条件における Li_8ZrO_6のリチウム蒸発挙動
*新村 潔人[1]、本多 駿資[1]、星野 毅[2]、佐々木 一哉[1] （1. 弘前大、2. QST）

[3C04] 微粒子混合による溶融塩の熱伝導率変化
*植木 祥高[1]、藤田 尚之[1]、芝原 正彦[1] （1. 阪大）

一般セッション | V. 核融合工学 | 501-2 核融合炉材料工学（炉材料，ブランケット，照射挙動）

[3C05-09] タングステン， SiC，熱機械特性

座長：長坂 琢也 (核融合研) 3月28日(水) 10:35〜11:55

C会場

[3C05] 核融合炉用タングステン合金の熱機械特性
(1)純タングステンの熱機械特性と合金開発の概要
*野上 修平[1]、渡邊 捷太郎[1]、服部 剛弥[1]、 Jens Reiser[2]、 Michael Rieth[2]、土田 航平[1]、宮澤 健[1]、長谷川 晃[1] （1. 東北大、2. カールスルーエ工科大）

[3C06] 核融合炉用タングステン合金の熱機械特性
(2)タングステンの熱機械特性に及ぼすカリウムドープの影響
*服部 剛弥[1]、野上 修平[1]、渡邊 捷太郎[1]、 Jens Reiser[2]、 Michael Rieth[2]、土田 航平[1]、宮澤 健[1]、長谷川 晃[1] （1. 東北大、2. カールスルーエ工科大）

[3C07] 核融合炉用タングステン合金の熱機械特性
(3)タングステンの熱機械特性に及ぼすレニウム添加の影響
*渡邊 捷太郎[1]、野上 修平[1]、服部 剛弥[1]、 Jens Reiser[2]、 Michael Rieth[2]、土田 航平[1]、宮澤 健[1]、長谷川 晃[1] （1. 東北大、2. カールスルーエ工科大）

[3C08] 熱間圧延したタングステン板材の高温熱履歴による再結晶挙動
*宮澤 健[1]、土田 航平[1]、野上 修平[1]、長谷川 晃[1] （1. 東北大）

[3C09] 積層型繊維強化構造を有する NITE-SiC/SiC複合材料の層間強度特性評価
*朴 峻秀[1]、金 鍾壹[2]、中里 直史[1]、岸本 弘立[1]、野澤 貴史[3] （1. 室蘭工大、2. 室蘭工大、3. QST）

一般セッション | V. 核融合工学 | 501-2 核融合炉材料工学（炉材料，ブランケット，照射挙動）

[3C10-13] 炉材料，微細組織

座長：野上 修平 (東北大) 3月28日(水) 14:45〜15:55

C会場

[3C10] Study on recrystallization behavior of the cold rolled 12Cr ODS steel
*Jingjie Shen[1], Zishou Zhao[1], Zhengang Duan[2], John McGrady[1], Huilong Yang[1], Sho Kano[1], Hiroaki Abe[1] （1. Univ. of Tokyo, 2. Tohoku Univ.）

[3C11] F82H鋼 HIP接合材の靭性を決定する微細組織因子
*岸本 弘立[1]、神田 健[2]、本間 海人[2]、中里 直史[1]、朴 峻秀[1] （1. 室蘭工大、2. 室蘭工大）

[3C12] REDOX反応制御 MA法による ODS-Cu合金の創製
*笠田 竜太[1]、八尾 栄彰[2]、小西 哲之[2]、 Mohammad Aghamiri[3]、大野 直子[3]、鵜飼 重治[3]、能登 裕之[4]、菱沼 良光[4]、室賀 健夫[4] （1. 東北大、2. 京大、3. 北大、4. 核融合研）

[3C13] 核融合炉で使用後10 年以内に再利用可能な低放射化バナジウム合金の開発
(2)候補合金の不純物レベルと機械特性の評価
*長坂 琢也[2,1]、田中 照也[2,1]、後藤 拓也[2,1]、室賀 健夫[2,1]、相良 明男[2,1]、野村 和宏[3]、櫻井 星児[3]、吉永 英雄[3]、菅原 孝昌[4]、湯蓋 邦夫[4] （1. 核融合研、2. 総研大、3. 太陽鉱工、4. 東北大）

2018年3月26日(月)

一般セッション | IV. 核燃料サイクルと材料 | 402-1 炉材料とその照射挙動

[1D01-04] ジルコニウム合金

座長：坂本 寛 (NFD) 3月26日(月) 10:00〜11:00

D会場

[1D01] A Comparative Study of Deformation Behavior of Zr-1.8Nb Cladding Tube Under Axial and Hoop Stress
*Zishou Zhao[1], Zhengang Duan[2], Jingjie Shen[1], John Patrick McGgrady[1], Huilong Yang[1], Sho Kano[1], Hiroaki Abe[1] （1. Univ. of Tokyo, 2. Tohoku Univ.）

[1D02] 燃料被覆管材料への照射と水素化の重畳効果
*叶野 翔[1]、楊 会龍[1]、申 晶潔[1]、趙 子寿[1]、 John McGrady[1]、栄藤 良則[2]、阿部 弘亨[1] （1. 東大、2. NFD）

[1D03] ジルカロイ2のイオン照射による微細組織変化と水素との相互作用
*税田 淑貴[1]、高橋 克仁[1]、渡邉 英雄[2] （1. 九大、2. 九大）

[1D04] 高効率 TRU燃焼を可能とする革新的水冷却炉 RBWRの研究開発
(5)EBSD法による Zr合金における水素化物の形成に関する結晶学的考察
*王 昀[1]、高橋 克仁[1]、渡邉 英雄[2] （1. 日立、2. 九大）

一般セッション | IV. 核燃料サイクルと材料 | 402-1 炉材料とその照射挙動

[1D05-08] 腐食挙動

座長：加治 芳行 (JAEA) 3月26日(月) 11:00〜12:00

D会場

[1D05] 高温水中 SUS630の SCC進展挙動
(1)析出硬化熱処理、熱時効および試験温度の影響
*山田 卓陽[1]、寺地 巧[1]、岡本 マキエ[1]、有岡 孝司[1] （1. INSS）

[1D06] 690合金の PWSCC機構研究
キャビティ生成速度に及ぼす冷間加工度の影響
*寺地 巧[1]、山田 卓陽[1]、岡本 マキエ[1]、有岡 孝司[1] （1. INSS）

[1D07] 溶融塩原子炉に関する基礎研究としての溶融 FLiNaK塩の Ni基合金に対する腐食挙動
*小笠原 亨重[1]、関口 裕真[1]、寺井 隆幸[1]、河村 弘[2]、土谷 邦彦[3]、渡邉 崇[4] （1. 東大、2. 千代田テクノル、3. JAEA、4. 核融合研）

[1D08] ADSターゲットビーム窓材の液体金属中腐食に及ぼす照射の効果
*大久保 成彰[1]、近藤 啓悦[1]、喜多村 茜[1]、奥野 泰希[1] （1. JAEA）

全体会議

[1D_GM] 「材料部会」第36回全体会議

3月26日(月) 12:00〜13:00

D会場

企画セッション | 部会・連絡会セッション | 材料部会

[1D_PL] 材料照射研究の次の10年に向けたアクションプラン

座長：加治 芳行 (JAEA) 3月26日(月) 13:00〜14:30

D会場

[1D_PL01] 核融合炉材料照射研究の現状と展望

*橋本 直幸[1] （1. 北大）

[1D_PL02] 軽水炉炉内構造材料のミクロ組織観察手法の高度化

*藤井 克彦[1] （1. INSS）

[1D_PL03] 原子炉圧力容器の照射影響評価の現状と展望

*野本 明義[1] （1. 電中研）

一般セッション | IV. 核燃料サイクルと材料 | 402-1 炉材料とその照射挙動

[1D09-11] 次世代材料（ ODS鋼）

座長：外山 健 (東北大) 3月26日(月) 14:45〜15:35

D会場

[1D09] 事故耐性燃料被覆管材としての Ce酸化物を分散させた FeCrAl-ODSフェライト鋼の開発
(1)通常運転時及び事故時におけるふるまい

*坂本 寛[1]、大内 敦[1]、高橋 克仁[1]、平井 睦[1]、青見 雅樹[2]、柴田 博紀[3]、鵜飼 重治[3] （1. NFD、2. GNF-J、3. 北大）

[1D10] 事故耐性燃料被覆管材としての Ce酸化物を分散させた FeCrAl-ODSフェライト鋼の開発
(2)機械的特性評価

*柴田 博紀[1]、鵜飼 重治[1]、大野 直子[1]、林 重成[1]、坂本 寛[2]、平井 睦[2] （1. 北大、2. NFD）

[1D11] 金属硼化物とステンレス鋼の高温反応

*橋爪 健一[1]、城戸 佑介[1]、後藤 逸平[2]、坂本 寛[3] （1. 九大、2. 九大、3. NFD）

一般セッション | IV. 核燃料サイクルと材料 | 402-1 炉材料とその照射挙動

[1D12-17] 照射効果

座長：沖田 泰良 (東大) 3月26日(月) 15:35〜17:10

D会場

[1D12] 浜岡1号炉モックアップ材の重イオンによる照射影響評価

*渡辺 英雄[1]、鎌田 康寛[2]、熊野 秀樹[3] （1. 九大、2. 岩手大、3. 中部電力）

[1D13] 鉄中の銅拡散に対する電子線照射効果

*外山 健[1]、 Zhao Can[1]、義家 敏正[2,1]、下平 昌樹[1]、清水 康雄[1]、井上 耕治[1]、永井 康介[1] （1. 東北大、2. 大阪ニュークリアサイエンス協会）

[1D14] 加速器結合型 TEMを用いた鉄基合金の照射欠陥形成*in-situ*観察

*村上 健太[1]、陳 東鉞[2]、陳 良[2]、阿部 弘亨[2]、関村 直人[2]、鈴木 雅秀[1] （1. 長岡技科大、2. 東大）

[1D15] 炭素鋼の低温照射下での脆化挙動に及ぼす Cu濃度と照射速度の影響

*三浦 照光[1]、藤井 克彦[1]、福谷 耕司[1]、川久保 政洋[2] （1. INSS、2. 原環セ）

[1D16] SUS316鋼モデル合金のイオン照射によるミクロ組織変化への Siの影響

*土井 武志[1]、福元 謙一[2]、藤井 克彦[3]、三浦 照光[3]、鬼塚 貴志[2] （1. 福井大、2. 福井大、3. INSS）

[1D17] J-PARC核破砕中性子源水銀ターゲット容器の損傷挙動評価の現状

*若井 栄一[1]、直江 崇[1]、涌井 隆[1]、原田 正英[1]、管 文海[1]、羽賀 勝洋[1]、高田 弘[1] （1. JAEA）

一般セッション | IV. 核燃料サイクルと材料 | 402-1 炉材料とその照射挙動

[1D18-20] モデリング

座長：橋本 直幸 (北大) 3月26日(月) 17:10〜18:00

D会場

[1D18] 分子動力学法を用いた FCC金属におけるボイド–転位相互作用の定量化

土井原 康平[2]、*沖田 泰良[1]、板倉 充洋[3] （1. 東大、2. 東大、3. JAEA）

[1D19] BCC鉄における自己格子間原子集合体の三次元的運動に関する検討

*早川 頌[1]、沖田 泰良[2]、板倉 充洋[3]、 Xu Haixuan[4]、 Osetsky Yuri[5] （1. 東大、2. 東大、3. JAEA、4. テネシー大、5. オークリッジ研）

[1D20] 軽水炉圧力容器鋼の中性子照射脆化モデリング

*中筋 俊樹[1]、陳 昱婷[1]、森下 和功[1] （1. 京大）

2018年3月27日(火)

一般セッション | IV. 核燃料サイクルと材料 | 402-1 炉材料とその照射挙動

[2D01-02] 微小試験片

座長：山本 真人 (電中研) 3月27日(火) 9:30〜10:05

D会場

[2D01] 微小試料による機械特性評価手法の検討
自動ボール押込み試験の圧力容器鋼評価への適用性

*宮代 聡[1]、橘内 裕寿[1]、板谷 雅雄[2]、山岡 鉄史[2]、豊田 哲也[3]、石嵜 貴大[4] （1. NFD、2. 東芝 ESS、3. 日立 GE、4. 日立）

[2D02] サブサイズ試験片の原子炉圧力容器監視試験への適用性評価

*川原田 義幸[1]、橘内 橘内[1]、谷口 敦[2]、門間 健介[2]、神長 貴幸[2]、豊田 哲也[3]、和田 将樹[3]、石嵜 貴大[4] （1. NFD、2. 東電 HD、3. 日立 GE、4. 日立）

一般セッション | IV. 核燃料サイクルと材料 | 402-1 炉材料とその照射挙動

[2D03-05] 次世代材料（ SiC）

座長：阿部 弘亨 (東大) 3月27日(火) 10:05〜10:55

D会場

[2D03] Ti-Zr-Cuロウ材を用いた NITE-SiC/SiC接合材の中性子照射効果

*中里 直史[1]、岸本 弘立[1]、朴 峻秀[1]、朝倉 勇貴[2]、香山 晃[3] （1. 室蘭工大、2. 農工大、3. NITE）

[2D04] 軽水炉向け SiC/SiC被覆管の開発

*東松 直哉[1]、高木 俊[1]、川口 章秀[1]、伊藤 孝[1]、鵜飼 勝[2]、須山 章子[2]、秋元 恵[2] （1. イビデン、2. 東芝 ESS）

[2D05] SiC被覆管燃料のシビアアクシデント解析
(3)核熱水力過渡安全最適評価コード(TRACT^{TM})を用いた事故時ＲＰＶ内流動の影響評価

*滝脇 賢也[1]、武内 豊[1]、堀江 英樹[1]、垣内 一雄[1]、佐藤 寿樹[1] （1. 東芝 ESS）

一般セッション | IV. 核燃料サイクルと材料 | 401-1 基礎物性

[2D06-09] 核変換技術

座長：佐藤 勇 (東京都市大) 3月27日(火) 10:55～12:00

D会場

[2D06] γ線誘起相変態によるイットリア安定化ジルコニアの劣化挙動の解明

*奥野 泰希[1]、中島 浩司[2,1]、内堀 揚介[2,1]、大久保 成彰[1]、喜多村 茜[1]、保田 諭[1]、朝岡 秀人[1] （1. JAEA、2. 北大）

[2D07] 早期実用化を目指した MA-Zr水素化物を用いた核変換処理に関する研究開発

(4)溶融による(Ln,Zr)合金の作製

*平井 睦[1]、水迫 文樹[1]、大内 敦[1]、牟田 浩明[2]、黒崎 健[2]、小無 健司[3] （1. NFD、2. 阪大、3. 東北大）

[2D08] 早期実用化を目指した MA-Zr水素化物を用いた核変換処理に関する研究開発

(5)アトライターおよびホットプレスを用いた(Nd,Zr)ペレットの作製

*大内 敦[1]、水迫 文樹[1]、平井 睦[1]、牟田 浩明[2]、黒崎 健[2]、小無 健司[3] （1. NFD、2. 阪大、3. 東北大）

[2D09] 溶融鉛ビスマス中の溶存酸素濃度測定の信頼性向上策の検討

*小松 篤史[1]、上野 文義[1] （1. JAEA）

全体会議

[2D_GM] 「学生連絡会」第32回全体会議

3月27日(火) 12:00～13:00

D会場

一般セッション | IV. 核燃料サイクルと材料 | 401-1 基礎物性

[2D10-14] 基礎物性

座長：平井 睦 (NFD) 3月27日(火) 14:45～16:05

D会場

[2D10] Raman spectra of cesium iron silicate

*Thi Mai Dung Do[1], Kenta Murakami[1], Masahide Suzuki[1], Masahiko Osaka[2] （1. Nagaoka Univ. of Tech., 2. JAEA）

[2D11] ナトリウム冷却高速炉におけるシビアアクシデント時のセシウムエアロゾル挙動に関する実験研究

(1)実験計画と課題

*佐藤 勇[1]、松井 将都[1]、中山 達也[1] （1. 東京都市大）

[2D12] パルス加熱による溶融酸化物燃料の物性研究

*小無 健司[1]、森本 恭一[2]、渡部 雅[2]、加藤 正人[2]、渡辺 博道[4]、有田 祐二[3]、菱沼 行男[5] （1. 東北大、2. JAEA、3. 福井大、4. 産総研、5. アート科学）

[2D13] 第一原理計算による$(Th,Pu)O_2$の機械的物性評価

*中村 博樹[1]、町田 昌彦[1] （1. JAEA）

[2D14] 動的条件下における SS固相の $SS\text{-}B_4C$共晶溶融物による破損現象

*墨田 岳大[1]、小林 能直[1] （1. 東工大）

一般セッション | IV. 核燃料サイクルと材料 | 401-1 基礎物性

[2D15-21] FP化学挙動

座長：小無 健司 (東北大) 3月27日(火) 16:05～18:00

D会場

[2D15] 軽水炉シビアアクシデント時の炉内高温領域における FP化学挙動評価

(1)原子炉冷却系におけるホウ素の移行挙動評価

*三輪 周平[1]、井元 純平[1]、宮原 直哉[1]、逢坂 正彦[1] （1. JAEA）

[2D16] 軽水炉シビアアクシデント時の炉内高温領域における FP化学挙動評価

(2)高温におけるホウ素蒸気種とステンレス鋼の反応生成物の分析

*髙瀬 学[2,1]、鈴木 恵理子[2]、井元 純平[2]、中島 邦久[2]、三輪 周平[2]、小河 浩晃[2]、逢坂 正彦[2] （1. 長岡技科大、2. JAEA）

[2D17] 軽水炉シビアアクシデント時の炉内高温領域における FP化学挙動評価

(3)溶融制御ブレードからのホウ素放出時の化学反応評価

*井元 純平[1]、三輪 周平[1]、高野 公秀[1]、逢坂 正彦[1] （1. JAEA）

[2D18] 軽水炉シビアアクシデント時の炉内高温領域における FP化学挙動評価

(4)セシウムシリケートの熱力学特性評価

*鈴木 恵理子[1]、中島 邦久[1]、三輪 周平[1]、逢坂 正彦[1]、大石 佑治[2]、牟田 浩明[2]、黒崎 健[2] （1. JAEA、2. 阪大）

[2D19] 軽水炉シビアアクシデント時の炉内高温領域における FP化学挙動評価

(5)DFT計算によるセシウム化合物の硬 X線光電子分光スペクトル解析手法の構築

*鈴木 知史[1]、小畠 雅明[1]、岡根 哲夫[1]、中島 邦久[1]、逢坂 正彦[1] （1. JAEA）

[2D20] FP chemistry in a high temperature region of LWR under a severe accident

(6)Improvement of ruthenium release model from a nuclear fuel under a LWR severe accident

*Jiazhan Liu[1], Naoya Miyahara[1], Shuhei Miwa[1], Masahide Takano[1], Masahiko Osaka[1] （1. JAEA）

[2D21] FP chemistry in a high temperature region of LWR under a severe accident

(7)Surface analyses of Strontium compounds chemisorbed onto Stainless steel 304

*Afiqa Mohamad[2,1], Kunihisa Nakajima[2], Shuhei Miwa[2], Masahiko Osaka[2], Yuji Ohishi[1], Hiroaki Muta[1], Ken Kurosaki[1], Shinsuke Yamanaka[1] （1. Osaka Univ., 2. JAEA）

2018年3月28日(水)

一般セッション | IV. 核燃料サイクルと材料 | 401-2 核燃料とその照射挙動

[3D01-05] 高速炉 MOX燃料

座長：三輪 周平 (JAEA) 3月28日(水) 9:30～10:55

D会場

[3D01] MOX燃料基礎特性の機構論的統合モデル

(1)格子定数、熱膨張率、機械特性、比熱の関係

*廣岡 瞬[1]、加藤 正人[1]、赤司 雅俊[1]、森本 恭一[1]、松本 卓[1] （1. JAEA）

[3D02] MOX燃料基礎特性の機構論的統合モデル

(2)酸素ポテンシャル、酸素拡散係数、蒸気圧の関係

*渡部 雅[1]、松本 卓[1]、廣岡 瞬[1]、加藤 正人[1] （1. JAEA）

[3D03] MOX燃料基礎特性の機構論的統合モデル

(3)比熱及び熱伝導率

*加藤 正人[1]、森本 恭一[1]、中村 博樹[1]、町田 昌彦[1] （1. JAEA）

[3D04] 高速炉燃料ピンの照射挙動

(1)計算コードの連成による Cs挙動評価

*上羽 智之[1]、横山 佳祐[1]、生澤 佳久[1]、根本 潤一[1]、石谷 行生[1]、伊藤 昌弘[1] （1. JAEA）

[3D05] 高速炉燃料ピンの照射挙動

(2)中空燃料ピンの照射挙動

*横山 佳祐[1]、上羽 智之[1]、丹野 敬嗣[1]、岡 弘[1] （1. JAEA）

一般セッション | IV. 核燃料サイクルと材料 | 401-2 核燃料とその照射挙動

[3D06-09] 燃料及び FP基礎物性

座長：渡部 雅 (JAEA) 3月28日(水) 10:55～12:00

D会場

[3D06] 核分裂生成物の揮発を考慮した燃料デブリの崩壊熱予測

*奥村 啓介[1]、 Eka Sapta Riyana[1]、佐藤 若英[2]、前田 裕文[2]、藤田 学[3] （1. JAEA、2. NESI、3. JPC）

[3D07] 電子励起損傷に伴う安定化ジルコニアの微細構造発達

*山口 芳明[1]、山本 知一[1]、吉岡 聰[1]、安田 和弘[1]、松村 晶[1]、髙木 聖也[2]、石川 法人[2] （1. 九大、2. JAEA）

[3D08] 表面・界面効果を考慮した溶融燃料中の揮発性核分裂生成物の挙動評価
(6)液体セシウムハライドの酸化物単結晶表面に対する濡れ性

*石井 大翔[1]、大石 佑治[1]、牟田 浩明[1]、宇埜 正美[2]、山中 伸介[1]、黒崎 健[3,2,1] （1. 阪大、2. 福井大、3. JSTさきがけ）

[3D09] 六方晶金属の腐食に伴う水素化挙動に関する研究

*土田 雄大[1]、 Thi Mai Dung Do[1]、村上 健太[1]、鈴木 雅秀[1]、岩瀬 彰宏[2] （1. 長岡技科大、2. 阪府大）

全体会議

[3D_GM] 「核燃料部会」第45回全体会議

3月28日(水) 12:00～13:00

D会場

一般セッション | IV. 核燃料サイクルと材料 | 401-2 核燃料とその照射挙動

[3D10-13] 被覆管開発

座長：宇埜 正美 (福井大) 3月28日(水) 14:45～15:55

D会場

[3D10] 核燃料用炭化珪素材料に適用する耐食被覆技術の開発(2)

*石橋 良[1]、石田 一成[1]、宮崎 克雅[1]、近藤 貴夫[2] （1. 日立、2. 日立 GE）

[3D11] The development of self-healing coating on zirconium alloy for light water reactors

*Zhengang Duan[1], Huilong Yang[2], Sho Kano[2], Jingjie Shen[2], Zishou Zhao[2], John McGrady[2], Hiroaki Abe[2] （1. Tohoku Univ., 2. Univ. of Tokyo）

[3D12] 照射ジルコニウム合金中の Fe分布と照射欠陥の関係

*澤部 孝史[1]、園田 健[1] （1. 電中研）

[3D13] 内圧破裂試験による高燃焼度 BWR燃料被覆管の機械的性質評価

*山内 紹裕[1]、緒方 惠造[1] （1. 規制庁）

2018年3月26日(月)

一般セッション | VI. 保健物理と環境科学

[1E01-04] 線量測定1

座長：谷垣 実 (京大) 3月26日(月) 10:00～11:10

E会場

[1E01] モンテカルロ法によるサイバーナイフ治療施設からの漏えい線量評価の高度化

*小川 喜弘[1]、矢作 遼太郎[2]、満石 敦[2] （1. 近大、2. 日本アキュレイ）

[1E02] モンテカルロシミュレーションによる蛍光飛跡検出器(FNTD)の飛跡検出能の評価

*橋詰 拓弥[2,1]、岡崎 徹[1]、佐波 俊哉[3,2]、萩原 雅之[3,2]、文珠四郎 秀昭[3,2]、林 裕晃[4]、小林 育夫[1] （1. 長瀬ランダウア、2. 総研大、3. KEK、4. 金沢大）

[1E03] 創傷部アクチニド汚染のためのイメージング装置の開発状況

*小林 進悟[1]、伊豆本 幸恵[1]、福津 久美子[1]、吉井 裕[1] （1. QST・放医研）

[1E04] ハンドヘルド蛍光Ｘ線分析器から放出されるＸ線の線量測定

*石井 康太[2,1]、伊豆本 幸恵[1]、松山 嗣史[2,1]、酒井 康弘[2]、山西 弘城[3]、稲垣 昌代[3]、砂川 武義[4]、小栗 慶之[5]、吉井 裕[1] （1. QST・放医研、2. 東邦大、3. 近大、4. 福井工大、5. 東工大）

一般セッション | VI. 保健物理と環境科学

[1E05-07] 線量測定2

座長：宮武 裕和 (三菱総研) 3月26日(月) 11:10～12:00

E会場

[1E05] ウラン含有瓦礫海水浸漬液の全反射蛍光 X線分析

*松山 嗣史[2,1]、伊豆本 幸恵[1]、酒井 康弘[2]、吉井 裕[1] （1. QST、2. 東邦大）

[1E06] 汚染土壌酸溶出液モデル中ウランの蛍光 X線分析
(1)UTEVAレジンによるウラン溶出液の全反射蛍光 X線分析

*伊豆本 幸恵[1]、松山 嗣史[2,1]、石井 康太[2,1]、酒井 康弘[2]、吉井 裕[1] （1. QST・放医研、2. 東邦大）

[1E07] 汚染土壌酸溶出液モデル中ウランの蛍光 X線分析
(2)キレートディスクで捕集したウランの蛍光 X線分析

*吉井 裕[1]、伊豆本 幸恵[1]、松山 嗣史[2,1]、石井 康太[2,1]、酒井 康弘[2] （1. QST・放医研、2. 東邦大）

一般セッション | VI. 保健物理と環境科学

[1E08-13] 線量測定3

座長：後藤 淳 (新潟大) 3月26日(月) 14:45～16:20

E会場

[1E08] エネルギー分析型甲状腺放射性ヨウ素モニタの開発
(1)全体概要

*谷村 嘉彦[1]、西野 翔[1]、吉富 寛[1]、高橋 聖[1] （1. JAEA）

[1E09] エネルギー分析型甲状腺放射性ヨウ素モニタの開発
(2)検出器及び遮蔽体の最適化

*西野 翔[1]、谷村 嘉彦[1]、吉富 寛[1]、高橋 聖[1] （1. JAEA）

[1E10] エネルギー分析型甲状腺放射性ヨウ素モニタの開発
(3)頸部ファントム及び定量法の開発

*吉富 寛[1]、西野 翔[1]、高橋 聖[1]、谷村 嘉彦[1] （1. JAEA）

[1E11] PVA-KIゲルインジケーターにおける放射線効果の研究

*青木 祐太郎[1]、梅田 昌幸[1]、 Glenn Harvel[2]、田口 光正[3]、長澤 尚胤[3]、久米 恭[4]、畑下 昌範[4]、佐倉 俊治[5]、砂川 武義[1] （1. 福井工大、2. オンタリオ工科大、3. QST、4. 若狭湾エネ研、5. ニュークリアテクノロジー）

[1E12] X線標準場における3mm線量当量換算係数の導出

*加藤 昌弘[1]、黒澤 忠弘[1]、大口 裕之[2]、谷内 一史[3,2,1] （1. 産総研、2. 千代田テクノル、3. 日立ハイテクノロジーズ）

[1E13] 大型任意形状対象物に対する放射能表面汚染密度自動測定装置の開発(Phase-2)

*近江 正[1]、山田 悠介[1]、及川 志郎[2]、竹山 信一[2]、高橋 浩[3] （1. 原電、2. スギノマシン、3. 富士古河 E&C）

一般セッション | VI. 保健物理と環境科学

[1E14-19] 環境モニタリング

座長：谷村 嘉彦 (JAEA) 3月26日(月) 16:20～18:00

E会場

[1E14] 常磐自動車道における放射線の分布状況調査

(1)常磐自動車道における放射線の分布状況調査の概要
*吉田 浩子[1]、斎藤 公明[2]（1. 東北大、2. JAEA）
[1E15] 常磐自動車道における放射線の分布状況調査
(2)常磐自動車道における歩行サーベイおよび走行サーベイ結果
*武宮 博[1]、斎藤 公明[1]、吉田 浩子[2]（1. JAEA、2. 東北大）
[1E16] 常磐自動車道における放射線の分布状況調査
(3)KURAMAによる常磐自動車道の放射線測定
*谷垣 実[1]、奥村 良[1]、吉永 尚生[1]（1. 京大）
[1E17] 常磐自動車道における放射線の分布状況調査
(4)ASURAを用いた道上の放射性セシウム着量調査
*後藤 淳[1]、高橋 剛[1]、遠藤 良[1]、福島 優希[1]、吉田 秀義[1]（1. 新潟大）
[1E18] 福島県内空間線量率の経時変化傾向の分析(2)
経時変化マップの作成と評価
*佐藤 信行[1]、木村 裕[1]、武宮 博[2]、関 暁之[2]、井上 広海[1]、菅井 裕之[1]（1. 福島県、2. JAEA）
[1E19] 空間線量率の時系列データと諸パラメータの分布を考慮した福島事故後の外部被ばく線量の推計
*宮武 裕和[1]、義澤 宣明[1]、河合 理城[1]、鈴木 元[2]（1. 三菱総研、2. 国際医療福祉大クリニック）

2018年3月27日(火)

一般セッション | VI. 保健物理と環境科学
[2E01-04] 放射線医学1
座長：和田 隆宏 (関大) 3月27日(火) 9:30〜10:35
E会場

[2E01] Study On Comparison of In-Treatment MV and diagnosis kV CT Images For Precise and Safe X-ray Cancer Therapy
*Ming Cheng[1], Uesaka Mitsuru[1], Haga Akihiro[2], Ritu Bhusal Chhatkuli[1], Kazuyuki Demachi[1]（1. Univ. of Tokyo, 2. Univ. of Tokyo Hospital）
[2E02] Optical flow and Principal Components Analysis combination for tumor motion analysis during X-ray radiotherapy
*Michel Pohl[1], Kazuyuki Demachi[1], Ritu Bhusal Chhatkuli[1], Kanabu Nawa[2], Akihiro Haga[3], Mitsuru Uesaka[1]（1. Univ. of Tokyo, 2. Univ. of Tokyo Hospital, 3. Tokushima Univ.）
[2E03] Effect of Blood Flow for Combination of Hyperthermia with Radiation Therapy for Treatment in Breast Tumor
*Alexa Barrios[1], Oiendrila B Debnath[1], Malvina Supper[1], Koichi Ito[2], Kazuyuki Saito[2], Mitsuru Uesaka[1]（1. Univ. of Tokyo, 2. Chiba Univ.）
[2E04] Biological Effect of Hyperthermia in Combination with Radiation in Breast Cancer Cells
*Malvina Supper[1], Muhammad Jameel[2], Oiendrila B Debnath[1], Ravikiran Mahadevappa[2], Koichi Ito[3], Kazuyuki Saito[3], Hang Fai Kwok[2], Mitsuru Uesaka[1]（1. Univ. of Tokyo, 2. Univ. of Macau, 3. Chiba Univ.）

一般セッション | VI. 保健物理と環境科学
[2E05-09] 放射線医学2
座長：佐藤 治夫 (岡山大) 3月27日(火) 10:35〜12:00
E会場

[2E05] WAMモデルによるショウジョウバエ突然変異における線量率効果の解析
*和田 隆宏[1]、大西 智徳[1]、真鍋 勇一郎[2]、坂東 昌子[3]（1. 関大、2. 阪大、3. 阪大）
[2E06] トリチウムからのβ線による DNA二重鎖切断評価技術の開発
*胡中 優奈[2]、波多野 雄治[1]、剣持 貴弘[3]、大矢 泰久[4]、中村 浩章[5]（1. 富山大、2. 富山大、3. 同志社大、4. 静岡大、5. 核融合研）
[2E07] ニューラルネットワークを用いた追尾 X線治療のための肺腫瘍挙動予測システムの開発
*酒井 康成[1]、出町 和之[2]、 Chhatkuli Ritu[2]、上坂 充[2]（1. 東大、2. 東大）
[2E08] 低線量放射線がマウス脳に及ぼす酸化ストレスの検討
*片岡 隆浩[1]、神崎 訓枝[1]、笹岡 香織[1]、小橋 佑介[1]、柚木 勇人[1]、石田 毅[1]、山岡 聖典[1]（1. 岡山大）
[2E09] 放射線防護剤における糖転移ルチンを用いたフラボノイド複合体の最適化検討
*相澤 恭[1]、加藤 宝光[3]、藤森 亮[4]、上坂 充[2]（1. 東大、2. 東大、3. コロラド州立大、4. 放医研）

全体会議
[2E_GM] 「保健物理・環境科学部会」第36回全体会議
3月27日(火) 12:00〜13:00
E会場

企画セッション | 部会・連絡会セッション | 保健物理・環境科学部会
[2E_PL] 原子力の新しい領域と保健物理・環境科学研究
座長：高橋 千太郎 (京大) 3月27日(火) 13:00〜14:30
E会場

[2E_PL01] 保健物理・環境科学研究の新たな展開
*高橋 千太郎[1]（1. 京大）
[2E_PL02] 福島第一原子力発電所の廃炉と放射線安全
*福田 俊彦[1]（1. 原賠機構）
[2E_PL03] 使用済核燃料からの有用元素の回収
*藤田 玲子[1]（1. JST）
[2E_PL04] 原子力・放射線の医学利用
*小野 公二[1]（1. 京大）

一般セッション | VI. 保健物理と環境科学
[2E10-15] 放射能測定・環境修復
座長：高橋 知之 (京大) 3月27日(火) 14:45〜16:20
E会場

[2E10] オフサイトの核種分布特性に基づくサイト内環境中の核種インベントリの推定
(4)樹木における放射性核種分布の経年変化と樹種との関連性
*新里 忠史[1]、佐々木 祥人[1]、難波 謙二[2]、塚田 祥文[2]、 Vasyl Yoschenko[2]（1. JAEA、2. 福島大）
[2E11] オフサイトの核種分布特性に基づくサイト内環境中の核種インベントリの推定
(5)サイト近傍における地衣類含有粒子の化学形態
*土肥 輝美[1]、田籠 久也[1]、大村 嘉人[2]、金井塚 清一[1]、藤原 健壮[1]、飯島 和毅[1]（1. JAEA、2. 科博）
[2E12] オフサイトの核種分布特性に基づくサイト内環境中の核種インベントリの推定
(6)^{90}Srおよび^{137}Csの土壌深度分布とその解析
*的場 大輔[1]、佐々木 隆之[1]、小林 大志[1]、飯島 和毅[2]、土肥 輝美[2]、新里 忠史[2]、佐々木 祥人[2]（1. 京大、2. JAEA）
[2E13] オフサイトの核種分布特性に基づくサイト内環境中の核種インベントリの推定
(7)放射性核種分布状況の推定
*飯島 和毅[1]、佐々木 隆之[2]、的場 大輔[2]、土肥 輝美[1]、藤原 健壮[1]、駒 義和[1]、高畠 容子[1]（1. JAEA、2. 京大）

[2E14] 福島原発事故により汚染された土壌中の放射性セシウムの深度分布の変遷を考慮した空間線量率の変化のシミュレーション
*佐藤 治夫[1]、吉井 聖人[1] （1. 岡山大）
[2E15] 携帯型土壌中セシウム汚染濃度測定器の開発
*岩瀬 広[1]、波戸 芳仁[1]、平山 英夫[1] （1. KEK）

一般セッション | VI. 保健物理と環境科学
[2E16-21] 廃棄物処理
座長：岩瀬 広 (KEK) 3月27日(火) 16:20〜18:00
E会場

[2E16] MnO_4^-/微生物混合系における液相中からの Sr除去機構の解明
*加藤 友彰[3,1]、大貫 敏彦[3,2]、 Yu Qianqian[4] （1. 東工大、2. 東工大、3. JAEA、4. 中国地質大）
[2E17] 福島第一原子力発電所水処理設備処理水への Zr-93分析法の適用性確認
*遠藤 翼[1]、幸 哉次[1]、永野 美里[1]、佐々 直幸[2,1]、秋元 友寿[2,1]、佐々木 誉幸[2,1]、上野 隆[2]、石森 健一郎[2]、亀尾 裕[2]
（1. 東京パワーテクノロジー、2. JAEA）
[2E18] 使用済燃料から回収されたジルコニウムの再利用による被ばく線量の試算
(1)ジルコニウムトレーサの作成
*窪田 卓見[1]、福谷 哲[1]、池上 麻衣子[1]、田中 草太[2]、岩田 佳代子[2]、赤山 類[2]、高橋 知之[1]、高橋 千太郎[1] （1. 京大、2. 京大）
[2E19] 使用済燃料から回収されたジルコニウムの再利用による被ばく線量の試算
(2)Zrの土壌-水溶液間での分配係数
*福谷 哲[1]、窪田 卓見[1]、岩田 佳代子[2]、田中 草太[2]、池上 麻衣子[1]、高橋 知之[1]、高橋 千太郎[1] （1. 京大、2. 京大）
[2E20] 使用済燃料から回収されたジルコニウムの再利用による被ばく線量の試算
(3)ZrO_2の生物学的半減期および消化管吸収率
*岩田 佳代子[1]、窪田 卓見[2]、高橋 知之[2]、福谷 哲[2]、高橋 千太郎[2] （1. 京大、2. 京大）
[2E21] 使用済燃料から回収されたジルコニウムの再利用による被ばく線量の試算
(4)耐熱ジルコニウム質レンガによる公衆の被ばく線量評価
*高橋 知之[1]、赤山 類[2]、田中 草太[2]、岩田 佳代子[2]、窪田 卓見[1]、福谷 哲[1]、池上 麻衣子[1]、高橋 千太郎[1] （1. 京大、2. 京大）

2018年3月28日(水)

一般セッション | VI. 保健物理と環境科学
[3E01-04] 環境放射能・放射線
座長：青山 道夫 (福島大) 3月28日(水) 9:30〜10:35
E会場

[3E01] 日本海沿岸における冬の雷や雷雲に伴う放射線観測
*土屋 晴文[1]、榎戸 輝揚[2]、和田 有希[4,3]、古田 禄大[3]、中澤 知洋[3]、湯浅 孝行[5]、奥田 和史[3]、牧島 一夫[4]、中野 俊男[4]、楳本 大悟[4] （1. JAEA、2. 京大、3. 東大、4. 理研、5. シンガポール）
[3E02] 大陸由来の大気中有害物質のトレーサーの検討
*舟生 慶太[1]、羽倉 尚人[1]、樫又 恒一[1] （1. 東京都市大）
[3E03] 換気のある一般家屋内でのラドン起因放射性エアロゾルの生成・除去の解析
*森泉 純[1]、直井 大志[1]、山澤 弘実[1] （1. 名大）
[3E04] NaI(Tl)波高分布からの放射性物質大気中濃度推定法の検討
*山澤 弘実[1]、奥 亜人夢[1]、森泉 純[1] （1. 名大）

一般セッション | VI. 保健物理と環境科学
[3E05-09] 環境放射能・線量評価
座長：高橋 史明 (JAEA) 3月28日(水) 10:35〜12:00
E会場

[3E05] DEM・ DSMデータと現実的な建物・樹木モデルを用いた空間線量率評価システムツールの開発
*金 敏植[1]、 Alex Malins[1]、佐久間 一幸[1]、北村 哲浩[1]、町田 昌彦[1]、長谷川 幸弘[2]、柳 秀明[2] （1. JAEA、2. RIST）
[3E06] 福島第一原発事故の4日後に関東地方で観測された不溶性 Cs粒子の生成起源
*日髙 昭秀[1] （1. JAEA）
[3E07] 福島沿岸における放射性セシウムおよびトリチウムの長期挙動
*青山 道夫[1] （1. 福島大）
[3E08] 福島第一原子力発電所港湾内の放射性核種の環境動態：沿岸域を含めた環境影響評価の取り組み
*町田 昌彦[1]、山田 進[1]、渡辺 将久[1] （1. JAEA）
[3E09] 海上移動型放射線モニタリングにおける移流拡散モデルを用いた船舶乗組員への線量評価
*足立 遼太[1]、大藤 広暉[1]、森 豊[1]、金崎 真聡[1]、梶野 瑞王[2]、小田 啓二[1] （1. 神戸大、2. 気象庁）

一般セッション | VI. 保健物理と環境科学
[3E10-14] 線量評価・リスク評価
座長：森泉 純 (名大) 3月28日(水) 14:45〜16:10
E会場

[3E10] ICRP2007年勧告に基づく内部被ばく線量評価コードの開発
(1)全体概要
*高橋 史明[1]、真辺 健太郎[1]、佐藤 薫[1] （1. JAEA）
[3E11] ICRP2007年勧告に基づく内部被ばく線量評価コードの開発
(2)実効線量係数計算機能の開発
*真辺 健太郎[1]、佐藤 薫[1]、高橋 史明[1] （1. JAEA）
[3E12] ICRP2007年勧告に基づく内部被ばく線量評価コードの開発
(3)放射性核種の摂取量推定機能の概念設計
*佐藤 薫[1]、真辺 健太郎[1]、嶋 洋佑[2]、高橋 史明[1] （1. JAEA、2. VIC）
[3E13] 放射性セシウム含有トキイロヒラタケを摂取した際の内部被ばく線量推定
*西小野 華乃子[1]、澤井 千秋[1]、室田 佳恵子[1]、山西 弘城[2] （1. 近大、2. 近大）
[3E14] 不確実さ解析に向けたレベル2-3PRA間インタフェースの開発
レベル3PRA評価に向けた放射性物質プルームの分割方法の検討
*鈴木 裕貴[1]、田原 美香[1]、柳下 智[1] （1. 東芝 ESS）

2018年3月26日(月)

一般セッション | III. 核分裂工学 | 301-1 炉物理，核データの利用，臨界安全
[1F01-02] 原子炉実験教育
座長：和田 怜志 (東芝 ESS) 3月26日(月) 10:20〜10:55
F会場

[1F01] 高度原子力国際実習(炉物理専門研修会)の実施
(1)実施方針と実習の概要
*橋本 憲吾[1]、左近 敦士[1]、若林 源一郎[1] （1. 近大）
[1F02] 高度原子力国際実習(炉物理専門研修会)の実施
(2)臨界近接実験とソースジャーク法による未臨界度測定

*左近 敦士[1]、橋本 憲吾[1]、若林 源一郎[1]（1. 近大）

一般セッション | III. 核分裂工学 | 301-1 炉物理，核データの利用，臨界安全

[1F03-04.1F06-07] 未臨界実験解析

座長：左近 敦士 (近大) 3月26日(月) 10:55〜12:00

F会場

[1F03] 未臨界体系での^{238}U中性子捕獲γ線の検出

*名内 泰志[1]、佐野 忠史[2]、佐藤 駿介[1]、鈴木 求[1]、太田 宏一[1]、宇根崎 博信[2]（1. 電中研、2. 京大）

[1F04] 出力の漸近的挙動に基づく評価反応度の検出器位置非依存性

*山根 祐一[1]（1. JAEA）

[1F06] 粒子フィルタ法を用いた未臨界度推定

*池田 卓弥[1]、木村 俊貴[1]、遠藤 知弘[1]、山本 章夫[1]（1. 名大）

[1F07] 周波数領域モンテカルロ法による面積比法のシミュレーション

*山本 俊弘[1]（1. 京大）

企画セッション | 合同セッション | 合同セッション1（教育委員会，「原子力アゴラ」研究専門委員会）

[1F_PL] 原子力分野における実験教育と研究炉等の在り方

座長：佐藤 修彰 (東北大) 3月26日(月) 13:00〜14:30

F会場

[1F_PL01] 開会の挨拶

*上坂 充[1]（1. 東大）

[1F_PL02] 大学における実験教育の現状と課題

*中島 健[1]（1. 京大）

[1F_PL03] 試験研究炉へのグレーデッドアプローチ適用について

*大向 繁勝[1]（1. 規制庁）

[1F_PL04] 大学における RI施設に対するセキュリティの課題と展望

*谷 和洋[1]（1. 規制庁）

[1F_PL05] 閉会の挨拶

*岡嶋 成晃[1]（1. JAEA）

一般セッション | III. 核分裂工学 | 301-1 炉物理，核データの利用，臨界安全

[1F08-11] 解析手法開発1

座長： Willem Van Rooijen (福井大) 3月26日(月) 14:45〜15:50

F会場

[1F08] 正規分布ノイズ下での有界空間変動による乱雑化モンテカルロ法臨界計算

*植木 太郎[1]（1. JAEA）

[1F09] MOCによる領域毎 even-parity不連続因子の計算

*山本 章夫[1]、儀宝 明徳、遠藤 知弘[1]（1. 名大）

[1F10] 核分裂生成物核種を陽に取り扱った空間依存動特性解析

*片桐 耕司[1]、千葉 豪[1]、奈良林 直[1]（1. 北大）

[1F11] 非等方中性子ストリーミング効果を取り入れた離散化輸送理論の開発

*丸山 修平[1]、大木 繁夫[1]（1. JAEA）

一般セッション | III. 核分裂工学 | 301-1 炉物理，核データの利用，臨界安全

[1F12-14] 解析手法開発2

座長：小池 啓基 (MHI) 3月26日(月) 15:50〜16:40

F会場

[1F12] Mesh to Mesh計算に基づく衝突確率法の開発(10)
多領域間の衝突確率近似計算手法の検討

*松村 哲夫[1]（1. 電中研）

[1F13] 次元削減炉定数調整法

*横山 賢治[1]、山本 章夫[2]、北田 孝典[3]（1. JAEA、2. 名大、3. 阪大）

[1F14] 摂動論に基づいた即発中性子減衰定数の感度係数評価

*遠藤 知弘[1]、山本 章夫[1]（1. 名大）

一般セッション | III. 核分裂工学 | 301-1 炉物理，核データの利用，臨界安全

[1F15-18] 不確かさ評価1

座長：佐藤 駿介 (電中研) 3月26日(月) 16:40〜17:45

F会場

[1F15] Reduced Order Modelingを用いた原子炉構造材放射化量の不確かさ評価

*林 幸司[1]、横井 公洋[2]、遠藤 知弘[2]、山本 章夫[2]、水野 良治[1]、木村 佳央[1]（1. 中電 CTI、2. 名大）

[1F16] ランダムサンプリング法における標本数低減手法としてのリバースサンプリング法の提案

*二平 舜介[1]、千葉 豪[1]、奈良林 直[1]（1. 北大）

[1F17] ランダムサンプリング手法を用いた不確かさ評価における分散低減の検討
(1)燃料集合体無限増倍率計算への分散低減化法の適用

*柴 茂樹[1]、酒井 友宏[1]、山本 敏久[1]（1. 規制庁）

[1F18] ランダムサンプリング手法を用いた不確かさ評価における分散低減の検討
(2)燃焼計算における分散低減

*岩橋 大希[1]、酒井 友宏[1]、山本 敏久[1]（1. 規制庁）

2018年3月27日(火)

一般セッション | III. 核分裂工学 | 301-1 炉物理，核データの利用，臨界安全

[2F01-05] 不確かさ評価2

座長：千葉 豪 (北大) 3月27日(火) 9:30〜10:50

F会場

[2F01] ボイド相間式の不確かさに起因する BWR炉心核特性の不確かさ評価

*伊藤 基尋[1]、山本 章夫[1]、遠藤 知弘[1]、吉井 貴[2]、阿萬 剛史[2]（1. 名大、2. テプシス）

[2F02] JENDL-4.0共分散データに基づく CASMO5/SIMULATE-5を用いた不確かさ評価
(2)UAMベンチマーク問題（ Phase Iにおける炉心体系）の解析

*藤田 達也[1]、酒井 友宏[1]（1. 規制庁）

[2F03] 軽水炉燃焼燃料の核種組成等の計算における共鳴弾性散乱モデル適用の効果の解析

*山本 徹[1]、岩橋 大希[1]（1. 規制庁）

[2F04] 典型的な燃料装荷パターンにおける隣接燃料の影響を考慮した^{244}Cm量の評価

*佐藤 駿介[1]、名内 泰志[1]（1. 電中研）

[2F05] 環境負荷低減軽水炉を用いた核燃料サイクル概念構築
(4)TRU核種断面積のライブラリ間差異が放射性毒性評価結果へ与える影響に関する検討

*木村 礼[1]、平岩 宏司[1]、吉岡 研一[1]、櫻井 俊吾[1]、和田 怜志[1]、杉田 宰[1]（1. 東芝 ESS）

一般セッション | III. 核分裂工学 | 301-1 炉物理，核データの利用，臨界安全

[2F06-09] 臨界安全

座長：名内 泰志 (電中研) 3月27日(火) 10:50〜11:55

F会場

[2F06] 照射後試験解析の不確かさが臨界性評価に与える影響評価

*多田 健一[1]、須山 賢也[1] （1. JAEA）

[2F07] 燃料デブリの水中落下過程における臨界安全解析

*村本 武司[1]、西山 潤[2]、小原 徹[2] （1. 東工大、2. 東工大）

[2F08] 燃料デブリ分布と再臨界予測における JUPITERと MVPの連成解析

*山下 晋[1]、多田 健一[1]、吉田 啓之[1]、須山 賢也[1] （1. JAEA）

[2F09] 水中燃料デブリ超臨界時の線量評価

*福田 航大[1]、 Delgeraikhan Tuya[2]、小原 徹[2]、西山 潤[2] （1. 東工大、2. 東工大）

全体会議

[2F_GM] 「炉物理部会」第48回全体会議

3月27日(火) 12:00〜13:00

F会場

企画セッション | 部会・連絡会セッション | 炉物理部会

[2F_PL] 炉物理計算における V&Vの課題と解決

座長：多田 健一 (JAEA) 3月27日(火) 13:00〜14:30

F会場

[2F_PL01] 炉物理計算における V&Vの課題と今後の方向性

*山本 章夫[1] （1. 名大）

[2F_PL02] 実験データを用いた不確かさの定量化と妥当性確認

*横山 賢治[1] （1. JAEA）

[2F_PL03] モンテカルロ輸送計算での V&V補完の可能性

*池原 正[1] （1. GNF-J）

[2F_PL04] 総合討論

一般セッション | III. 核分裂工学 | 301-1 炉物理，核データの利用，臨界安全

[2F10-12] 解析コード開発

座長：横山 賢治 (JAEA) 3月27日(火) 14:45〜15:30

F会場

[2F10] 臨界安全解析用モンテカルロ計算ソルバー Solomonの開発

(1)ACE形式に基づく衝突解析モデルの実装

*長家 康展[1]、羽倉 洋行[2] （1. JAEA、2. ナイス）

[2F11] 三菱 FBR 核設計コードシステム GALAXY-H/ENSEMBLE-TRIZ の開発

(7)出力分布予測精度向上手法の開発

*上山 洋平[1]、桐村 一生[1]、小池 啓基[1]、左藤 大介[1]、小坂 進矢[1] （1. MHI）

[2F12] 公開コードによる BWR炉心計算コードシステムの開発

(15)FUBILA臨界実験による検証

*髙杉 両平[1]、新井 陽大[1]、相澤 直人[1]、高橋 利昌[2]、名久井 敬[2]、久保 史[2] （1. 東北大、2. 東北インフォ）

一般セッション | III. 核分裂工学 | 301-1 炉物理，核データの利用，臨界安全

[2F13-18.1F05] 臨界実験解析

座長：多田 健一 (JAEA) 3月27日(火) 15:30〜17:15

F会場

[2F13] ERANOS v2.3と JENDL-4.0を用いた KUCA-Aの ADS実験の解析

*Willem van Rooijen[1]、遠藤 知弘[2]、千葉 豪[3]、山中 正朗[4]、卞 哲浩[4] （1. 福井大、2. 名大、3. 北大、4. 京大）

[2F14] KUCAで測定された鉛の置換反応度に対する CBZコードを用いた実験解析

*千葉 豪[1]、遠藤 知弘[2]、山中 正朗[3]、 Wilfred van Rooijen[4]、卞 哲浩[3] （1. 北大、2. 名大、3. 京大、4. 福井大）

[2F15] KUCAにおけるビスマスサンプル反応度価値の不確かさ解析

*山中 正朗[1]、大泉 昭人[2]、福島 昌宏[2]、卞 哲浩[1]、辻本 和文[2] （1. 京大、2. JAEA）

[2F16] 事故耐性の高い制御棒の開発

(3)新型中性子吸収材の反応度測定

*太田 宏一[1]、名内 泰志[1]、中村 勤也[1]、佐野 忠史[2] （1. 電中研、2. 京大）

[2F17] 近畿大学原子炉の制御棒反応度価値曲線の測定

(1)中性子源増倍法による測定

*高橋 和暉[1]、猪岡 大雅[1]、中嶋 國弘[2]、左近 敦士[3]、芳原 新也[3]、橋本 憲吾[3] （1. 近大、2. 近大、3. 近大）

[2F18] 近畿大学原子炉の制御棒反応度価値曲線の測定

(2)逆動特性法による測定

*猪岡 大雅[1]、高橋 和暉[1]、中嶋 國弘[2]、左近 敦士[3]、芳原 新也[3]、橋本 憲吾[3] （1. 近大、2. 近大、3. 近大）

[1F05] 未臨界体系における積分法を用いたドル単位未臨界度推定

*野中 朝日[1]、遠藤 知弘[1]、山本 章夫[1] （1. 名大）

一般セッション | III. 核分裂工学 | 301-2 炉設計と炉型戦略，核変換技術

[2F19-21] 固有安全高速炉

座長：太田 宏一 (電中研) 3月27日(火) 17:15〜18:00

F会場

[2F19] 凸型炉心形状による再臨界防止固有安全高速炉に関する研究開発

(1)研究意図と炉心設計

*高木 直行[1]、若林 利男[2]、高橋 信[2]、館 義昭[3] （1. 東京都市大、2. 東北大、3. JAEA）

[2F20] 凸型炉心形状による再臨界防止固有安全高速炉に関する研究開発

(2)軸芯燃料利用の検討

*若林 利男[1]、高橋 信[1]、高木 直行[2]、舘 義昭[3] （1. 東北大、2. 東京都市大、3. JAEA）

[2F21] 凸型炉心形状による再臨界防止固有安全高速炉に関する研究開発

(3)軸芯燃料用中性子吸収材の検討

*舘 義昭[1]、高木 直行[2]、若林 利男[3]、高橋 信[3] （1. JAEA、2. 東京都市大、3. 東北大）

2018年3月28日(水)

一般セッション | III. 核分裂工学 | 301-2 炉設計と炉型戦略，核変換技術

[3F01-04] 新型炉開発

座長：相澤 直人 (東北大) 3月28日(水) 9:30〜10:35

F会場

[3F01] SMRを巡る国際動向とそのインパクト

*田中 隆則[1] （1. 原環セ）

[3F02] 自然循環 Na冷却金属燃料小型高速炉の核解析
*持丸 貴則[1]、高木 直行[1]（1. 東京都市大）
[3F03] スパイラル型燃料移動によるブリードバーン型原子炉の成立性
*桑垣 一紀[1]、西山 潤[2]、小原 徹[2]（1. 東工大、2. 東工大）
[3F04] 高燃焼度化のための円錐台 CANDU炉心(2)
*仲村 宗真[1]、高木 直行[1]（1. 東京都市大）

一般セッション | III. 核分裂工学 | 301-2 炉設計と炉型戦略，核変換技術

[3F05-09] Pu, MA管理

座長：和田 怜志 (東芝 ESS) 3月28日(水) 10:35〜11:55

F会場

[3F05] 高次化 Pu・ MA管理のための高速炉炉心の検討
(1)概要
*大木 繁夫[1]、杉野 和輝[1]、森脇 裕之[2]、坪井 亨[3]（1. JAEA、2. MFBR、3. MHI）
[3F06] 高次化 Pu・ MA管理のための高速炉炉心の検討
(2)高次化 Pu・ MA燃焼炉心
*曽我 彰[1]、大木 繁夫[2]、永沼 正行[2]、小倉 理志[3]（1. NESI、2. JAEA、3. MFBR）
[3F07] 高次化 Pu・ MA管理のための高速炉炉心の検討
(3)高次 Puの炉物理実験解析
*沼田 一幸[1]、杉野 和輝[2]、大木 繁夫[2]（1. NESI、2. JAEA）
[3F08] 高次化 Pu・ MA管理のための高速炉炉心の検討
(4)高次化 Pu燃料炉心の核設計精度評価
*杉野 和輝[1]、沼田 一幸[2]、大木 繁夫[1]（1. JAEA、2. NESI）
[3F09] トリウム燃料を用いたプルトニウム削減量に関する検討
*牟田 幹彦[1]、竹田 敏[1]、北田 孝典[1]（1. 阪大）

全体会議

[3F_GM]「若手連絡会（ YGN）」第24回全体会議

3月28日(水) 12:00〜13:00

F会場

一般セッション | III. 核分裂工学 | 301-2 炉設計と炉型戦略，核変換技術

[3F10-14] 毒性低減, 核変換

座長：大木 繁夫 (JAEA) 3月28日(水) 14:45〜16:05

F会場

[3F10] 環境負荷低減軽水炉を用いた核燃料サイクル概念構築
(5)高出力密度運転による放射性毒性への影響
*和田 怜志[1]、櫻井 俊吾[1]、平岩 宏司[1]、吉岡 研一[1]、木村 礼[1]、杉田 宰[1]（1. 東芝 ESS）
[3F11] 環境負荷低減軽水炉を用いた核燃料サイクル概念構築
(6)毒物（中性子吸収材）の添加による有害度低減（その2）
*竹田 敏[1]、北田 孝典[1]（1. 阪大）
[3F12] 高速炉を活用した LLFP核変換システムの研究開発
(4)高速炉による LLFP核変換のための核分裂収率データの評価
椿原 康介[1]、奥村 森[1]、河野 俊彦[2,1]、吉田 正[1]、*千葉 敏[1]（1. 東工大、2. ロスアラモス研）
[3F13] 高速炉を活用した LLFP核変換システムの研究開発
(5)小型高速炉による LLFP核変換炉心の核特性評価
*田原 義壽[1]、高木 直行[1]、千葉 敏[2]、若林 利男[3]、舘 義昭[4]（1. 東京都市大、2. 東工大、3. 東北大、4. JAEA）
[3F14] 原子炉核変換によるパラジウムの創製及び分離回収技術の開発
(2)PWRを利用したパラジウムの創製に関する基礎検討
*寺島 敦仁[1]、小澤 正基[1]、千葉 敏[1]（1. 東工大）

一般セッション | III. 核分裂工学 | 301-3 研究炉，中性子応用

[3F15] 核変換

座長：竹田 敏 (阪大) 3月28日(水) 16:05〜16:25

F会場

[3F15] Neutron transmutation doping of n-type spherical silicon solar cell at high-temperature engineering test reactor
*Hai Quan Ho[1], Yuki Honda[1], Shimpei Hamamoto[1], Toshiaki Ishii[1], Etsuo Ishitsuka[1]（1. JAEA）

2018年3月26日(月)

一般セッション | II. 放射線工学と加速器・ビーム科学 | 202-3 中性子源・中性子工学

[1G01-07] 中性子源，中性子利用

座長：伊藤 主税 (JAEA) 3月26日(月) 10:00〜11:55

G会場

[1G01] 中性子源標的容器用316L鋼の溶接材と照射硬化を模擬した冷間加工材の疲労過程における機械特性と微細組織の変化
*管 文海[1]、若井 栄一[1]、直江 崇[1]、万 濤[1]、高田 弘[1]、二川 正敏[1]（1. JAEA）
[1G02] 産業用コンパクト加速器中性子源の開発
*林崎 規託[1]、池田 翔太[2]、村田 亜希[2]（1. 東工大、2. 東工大）
[1G03] コンパクト中性子源のためのビーム輸送光IV
*日野 正裕[1]、細畠 拓也[2]、小田 達郎[1]、山田 悟史[3]、遠藤 仁[3]、吉永 尚生[1]、武田 晋[2]、山形 豊[2]、河合 利秀[2]、川端 祐司[1]（1. 京大、2. 理研、3. KEK）
[1G04] J-PARC核破砕中性子源の中性子実験装置における箔放射化法による高速中性子束の測定
*原田 正英[1]、勅使河原 誠[1]、大井 元貴[1]、及川 健一[1]、高田 弘[1]、池田 裕二郎[1]（1. JAEA）
[1G05] 分子動力学法による熱中性子散乱断面積の汎用解析コード開発 (III)：固体，液体および超臨界状態における軽水の熱中性子散乱則の作成
*安部 豊[1]、船間 史晃[1]、田崎 誠司[1]、日野 正裕[2]（1. 京大、2. 京大）
[1G06] Feasibility Study Experiment of On-Site Nuclear Material Analysis in Fukushima Fuel Debris by Portable Neutron/X-ray Source
*Yudhitya Kusumawati[1], Yuki Mitsuya[1], Mitsuru Uesaka[1]（1. Univ. of Tokyo）
[1G07] 中性子ブラッグエッジ解析の鍛造プロセス評価への適用
*野瀬 裕之[1]、佐藤 博隆[2]、加美山 隆[2]、河口 紀仁[1]、鬼柳 善明[3]（1. IHI、2. 北大、3. 名大）

全体会議

[1G_GM]「新型炉部会」第16回全体会議

3月26日(月) 12:00〜13:00

G会場

企画セッション | 部会・連絡会セッション | 新型炉部会

[1G_PL] 第4世代原子炉の国内外の開発動向

座長：山口 彰 (東大) 3月26日(月) 13:00〜14:30

G会場

[1G_PL01] 第4世代原子炉の開発目標と展望
*小野 清[1]（1. JAEA）

[1G_PL02] ナトリウム冷却高速炉の開発状況と計画
*上出 英樹[1]（1. JAEA）

[1G_PL03] 高温ガス炉の開発状況と計画
*Yang Xing[1]（1. JAEA）

[1G_PL04] 鉛冷却高速炉の開発状況と計画
*高橋 実[1]（1. 東工大）

[1G_PL05] 溶融塩炉・トリウム炉の開発状況と計画
*高木 直行[1]（1. 東京都市大）

一般セッション | III. 核分裂工学 | 302-1 新型炉システム

[1G08-11] ナトリウム冷却高速炉

座長：山路 哲史 (早稲田大) 3月26日(月) 14:45〜15:50

G会場

[1G08] MA含有ブランケット燃料を活用した固有安全高速炉の開発
(1)全体計画と3次元過渡核解析手法の調査・検討
*竹田 敏一[1]、藤村 幸治[2]、北田 孝典[3]（1. 福井大、2. 日立 GE、3. 阪大）

[1G09] タンク型 SFRの主要機器概念の検討
*宮川 高行[1]、内田 昌人[1]、島川 佳郎[2]、鵜澤 将行[2]、近澤 佳隆[3]、久保 重信[3]、早船 浩樹[3]（1. 原電、2. MFBR、3. JAEA）

[1G10] ループ型 SFRの主要機器概念の検討
*近澤 佳隆[1]、久保 重信[1]、早船 浩樹[1]、島川 佳郎[2]、鵜澤 将之[2]、宮川 高行[3]、内田 昌人[3]（1. JAEA、2. MFBR、3. 日本原電）

[1G11] 間欠運転法による崩壊熱低減型高速炉システムに関する研究
*横山 次男[1]、若林 利男[2]（1. 東芝エンジサービス、2. 東北大）

一般セッション | III. 核分裂工学 | 302-1 新型炉システム

[1G12-15] 超臨界水炉

座長：宮川 高行 (原電) 3月26日(月) 15:50〜16:55

G会場

[1G12] スーパー高速炉の軸方向非均質炉心の MA変換特性予備評価
*福田 貴斉[1]、山路 哲史[1]（1. 早稲田大）

[1G13] 放射線誘起表面活性効果を用いた超臨界圧軽水冷却炉の基盤技術研究
第5報 放射線環境下の金属材料の電気化学特性
*田口 涼太[1]、井原 智則[1]、波津久 達也[1]、賞雅 寛而[1]、叶野 翔[2]、阿部 弘亨[2]（1. 東京海洋大、2. 東大）

[1G14] 放射線誘起表面活性効果を用いた超臨界圧軽水冷却炉の基盤技術研究
第6報 γ線照射後金属材料の濡れ性計測
*三好 徹[1]、平山 龍太郎[2]、井原 智則[2]、波津久 達也[2]、賞雅 寛而[2]、師岡 愼一[1]（1. 早稲田大、2. 東京海洋大）

[1G15] 放射線誘起表面活性効果を用いた超臨界圧軽水冷却炉の基盤技術研究
第7報 大気雰囲気下における放射線照射による金属材料の濡れ特性
*小林 明博[1]、叶野 翔[2]、楊 会龍[2]、波津久 達也[3]、阿部 弘亨[2]（1. 東北大、2. 東大、3. 東京海洋大）

2018年3月27日(火)

一般セッション | II. 放射線工学と加速器・ビーム科学 | 201-1 原子核物理，核データ測定・評価・検証，核反応工学

[2G01-07] 医療データ，中性子捕獲反応，共鳴散乱，測定技術

座長：渡辺 幸信 (九大) 3月27日(火) 10:10〜12:00

G会場

[2G01] Heビームを用いた医療用 Mo-99/Tc-99mの製造技術の基礎研究
1. ^{96}Zr(α,n)^{99}Mo反応の励起関数測定
*萩原 雅之[1]、八島 浩[2]、佐波 俊哉[1]、米内 俊祐[3]（1. KEK、2. 京大、3. QST）

[2G02] Zr標的へのアルファ粒子照射による^{99}Moの励起関数測定
村田 朋大[1]、*合川 正幸[1]、齋藤 萌美[1]、右近 直之[2]、小森 有希子[3]、羽場 宏光[3]、 Sá ndor Taká cs[4]（1. 北大、2. 福島県立医科大、3. 理研、4. ハンガリー原子核研）

[2G03] ^{nat}Ybへの50MeVアルファ粒子入射反応における^{177}Luの生成断面積について
*齋藤 萌美[1]、合川 正幸[1]、村田 朋大[1]、右近 直之[2]、小森 有希子[3]、羽場 宏光[3]、 Sá ndor Taká cs[4]（1. 北大、2. 福島県立医科大、3. 理研、4. ハンガリー原子核研）

[2G04] 医用核データ整備のための浦項加速器施設の制動放射線を用いた In-nat(g,xn)反応の放射化実験
*牧永 あや乃[2,1]、 Zaman Muhammad[3]、 Shahid Muhammad[3]、 Naik Haradhara[4]、 Manwoo Lee[5]、 Guinyun Kim[3]、 Mooh-Hyun Cho[6]（1. あいんしゅたいん基礎科学研、2. 北大、3. 慶北国立大、4. バーバ原子力研、5. 東南圏原子力医学院、6. 浦項工科大）

[2G05] Measurement of the Neutron Capture Cross Section of ^{237}Np using ANNRI at MLF/J-PARC
*Gerard Rovira Leveroni[1], Tatsuya Katabuchi[1], Shota Matsuura[1], Ken-ichi Tosaka[1], Atsushi Kimura[2], Shoji Nakamura[2]（1. Tokyo Tech, 2. JAEA）

[2G06] 共鳴吸収法を用いた Pu-239の磁気双極子遷移強度の測定
*静間 俊行[2,1]、 Christopher Angell[1]、羽島 良一[2,1]、 Bernhard Ludewgt[3]、 Brian Quiter[3]、小泉 光生[2]（1. QST、2. JAEA、3. LBL）

[2G07] 新たな放射線検出器不感時間
*Hales Brian[1]、木村 敦[1]、中村 詔司[1]、岩本 修[1]（1. JAEA）

一般セッション | II. 放射線工学と加速器・ビーム科学 | 201-1 原子核物理，核データ測定・評価・検証，核反応工学

[2G08-13] 核分裂反応

座長：岩本 修 (JAEA) 3月27日(火) 14:45〜16:20

G会場

[2G08] 統計崩壊理論を用いた独立収率とスペクトルの計算
(1)独立収率及びアイソマー生成比
*奥村 森[1]、河野 俊彦[2]、千葉 敏[1]（1. 東工大、2. ロスアラモス研）

[2G09] 統計崩壊理論を用いた独立収率とスペクトルの計算
(2)即発核分裂中性子スペクトル
*河野 俊彦[1]、奥村 森[2]、千葉 敏[2]（1. ロスアラモス研、2. 東工大）

[2G10] Systematics of 4-D Langevin Calculations.
*Mark Dennis Usang[2,1], Fedir Ivanyuk[3,1], Chikako Ishizuka[1], Satoshi Chiba[4,1]（1. Tokyo Tech, 2. Malaysia Nuclear Agency, 3. Inst. for Nuclear Research, Ukraine, 4. NAOJ）

[2G11] 反対称化分子動力学による核分裂及び原子核衝突の研究(3)
*餌取 篤彦[1]、小野 章[2]、木村 真明[3]、石塚 知香子[1]、千葉 敏[1]（1. 東工大、2. 東北大、3. 北大）

[2G12] 時間依存密度汎関数理論から導く摩擦係数
*西川 崇[1]、岩田 順敬[2,1]、千葉 敏[1] （1. 東工大、2. 芝浦工大）
[2G13] 動力学模型によるマルチチャンス核分裂の評価
*田中 翔也[1]、廣瀬 健太郎[2]、西尾 勝久[2]、有友 嘉浩[1]、太田 雅久[3] （1. 近大、2. JAEA、3. 甲南大）

一般セッション | II. 放射線工学と加速器・ビーム科学 | 201-1 原子核物理，核データ測定・評価・検証，核反応工学

[2G14-19] LLFP，弾き出し断面積

座長：佐波 俊哉 (KEK) 3月27日(火) 16:20〜17:55

G会場

[2G14] 低速 RIビームを用いた LLFP核の核反応断面積測定
OEDOビームラインの開発および2017年度実験
*道正 新一郎[1]、今井 伸明[1]、下浦 享[1]、大田 晋輔[1]、堂園 昌伯[1]、炭竃 聡之[2]、大津 秀暁[2]、川瀬 頌一郎[3]、武内 聡[4]、他 ImPACT-RIBF collaboration （1. 東大 CNS、2. 理研、3. 九大、4. 東工大）
[2G15] 低速 RIビームを用いた^{107}Pd、^{93}Zrの陽子及び重陽子誘起反応測定
*堂園 昌伯[1]、今井 伸明[1]、道正 新一郎[1]、下浦 享[1]、大田 晋輔[1]、炭竃 聡之[2]、千賀 信幸[2]、大津 秀暁[2]、入部 弘太郎[3]、他 ImPACT-RIBF collaboration （1. 東大 CNS、2. 理研、3. 九大理）
[2G16] ^{79,80}Seおよび^{93,94}Zrのクーロン分解反応断面積の統計崩壊モデルを使った解析
*武内 聡[1]、中村 隆司[1]、平山 晃大[1]、大津 秀暁[2]、渡辺 幸信[3]、川瀬 頌一郎[3] （1. 東工大、2. 理研、3. 九大）
[2G17] Y, Zr, Nb同位体に対する100MeV/u 陽子・重陽子入射反応の同位体生成断面積測定
諏訪 純貴[1]、*中野 敬太[1]、渡辺 幸信[1]、川瀬 頌一郎[1]、金 政浩[1]、王 赫[2]、大津 秀暁[2]、櫻井 博儀[2]、栂野 泰宏[4,3]、武内 聡[3] （1. 九大、2. 理研、3. 東工大、4. 立教大）
[2G18] 極低温陽子照射装置の開発と200MeV陽子を用いたはじき出し断面積測定
*岩元 洋介[1]、吉田 誠[2]、義家 敏正[3]、佐藤 大樹[1]、八島 浩[3]、松田 洋樹[1]、明午 伸一郎[1]、嶋 達志[4] （1. JAEA、2. KEK、3. 京大、4. 阪大）
[2G19] J-PARCにおける0.4-3GeV陽子を用いた弾き出し断面積測定
*松田 洋樹[1]、明午 伸一郎[1]、前川 藤夫[1]、岩元 洋介[1]、吉田 誠[2]、長谷川 勝一[1]、牧村 俊助[2]、中本 建志[2]、石田 卓[2] （1. JAEA、2. KEK）

2018年3月28日(水)

一般セッション | II. 放射線工学と加速器・ビーム科学 | 201-1 原子核物理，核データ測定・評価・検証，核反応工学

[3G01-09] 中性子生成，荷電粒子生成

座長：国枝 賢 (JAEA) 3月28日(水) 9:40〜12:00

G会場

[3G01] 光中性子エネルギースペクトルに対する入射光子エネルギー依存性の測定
*佐波 俊哉[2,1]、糸賀 俊朗[3]、桐原 陽一[4]、波戸 芳仁[2,1]、中島 宏[4]、宮本 修治[5]、浅野 芳裕[5] （1. KEK、2. 総研大、3. JASRI、4. JAEA、5. 兵庫県立大）
[3G02] 巨大共鳴領域で金から発生する光中性子の非等方性パラメータ
*波戸 芳仁[2,1]、桐原 陽一[3]、佐波 俊哉[2,1]、糸賀 俊朗[4]、中島 宏[3]、宮本 修治[5]、浅野 芳裕[6,5] （1. KEK、2. 総研大、3. JAEA、4. JASRI、5. 兵庫県立大、6. 理研）
[3G03] 20および34MeV陽子入射反応における炭素、アルミニウム、鉄および鉛原子核からの最前方方向の中性子生成二重微分断面積の測定
*佐藤 大樹[1]、岩元 洋介[1]、小川 達彦[1] （1. JAEA）
[3G04] 厚い C,LiF,Si標的に対する13.4MeV重陽子入射中性子収量の測定
*竹下 隼人[1]、渡辺 幸信[1]、定松 大樹[1]、青木 勝海[1]、荒木 直人[1]、川瀬 頌一郎[1]、金 政浩[1]、執行 信寛[1]、寺西 高[1] （1. 九大）
[3G05] 200MeV(d,xn)反応二重微分断面積の系統的測定
定松 大樹[1]、*渡辺 幸信[1]、荒木 祥平[1]、中野 敬太[1]、川瀬 頌一郎[1]、金 政浩[1]、岩元 洋介[2]、佐藤 大樹[2]、萩原 雅之[4]、八島 浩[3] （1. 九大、2. JAEA、3. 京大、4. KEK）
[3G06] 数百 MeV/u α粒子入射における分解反応の研究
*山口 雄司[1]、荒木 優佑[1]、藤井 基晴[1]、渡邉 岳[1]、佐波 俊哉[2]、松藤 成弘[3]、古場 裕介[3]、岩元 洋介[4]、魚住 裕介[1] （1. 九大、2. KEK、3. QST、4. JAEA）
[3G07] J-PARC MLF水銀標的から放出される180度方向核破砕中性子エネルギースペクトルの測定
松田 洋樹[1]、明午 伸一郎[1]、*岩元 大樹[1] （1. JAEA）
[3G08] 345MeV/uウランビームを用いた放射線評価
(1)銅標的に対する中性子二重微分収量の測定
*杉原 健太[1]、執行 信寛[1]、田中 鐘信[2]、赤塩 敦子[2] （1. 九大、2. 理研）
[3G09] 345MeV/uウランビームを用いた放射線評価
(2)銅標的に対する残留放射能の評価
*赤塩 敦子[1]、田中 鐘信[1]、執行 信寛[2]、杉原 健太[2] （1. 理研、2. 九大）

全体会議

[3G_GM] 「核データ部会」第37回全体会議

3月28日(水) 12:00〜13:00

G会場

企画セッション | 部会・連絡会セッション | 核データ部会 [「シグマ」特別専門委員会共催]

[3G_PL] 我が国における核データ計算コード開発の現状と将来ビジョン

座長：千葉 敏 (東工大) 3月28日(水) 13:00〜14:30

G会場

[3G_PL01] 共鳴解析コード AMURの開発
*国枝 賢[1] （1. JAEA）
[3G_PL02] 核反応モデルコード CCONEの進展
*岩本 修[1] （1. JAEA）
[3G_PL03] 重陽子入射断面積計算コード DEURACSの開発
*中山 梓介[1] （1. JAEA）
[3G_PL04] PHITSコードにおける核反応断面積の計算手法の高度化
*橋本 慎太郎[1] （1. JAEA）

一般セッション | II. 放射線工学と加速器・ビーム科学 | 201-1 原子核物理，核データ測定・評価・検証，核反応工学

[3G10-15] 理論計算，核データライブラリ， PHITS

座長：執行 信寛 (九大) 3月28日(水) 14:45〜16:20

G会場

[3G10] ジルコニウム同位体に対する中性子断面積の理論計算
*市原 晃[1] （1. JAEA）
[3G11] 共鳴パラメータの統計的性質を用いた共鳴領域断面積計算
*古立 直也[1]、湊 太志[1]、岩本 修[1] （1. JAEA）
[3G12] OKTAVIAN TOF実験を用いた ENDF/B-VIIIβ4.1のベンチマークテスト
*磯部 祐太[1]、吉田 茂生[1]、今野 力[2] （1. 東海大、2. JAEA）
[3G13] FENDL-3.1cの^{40}Kデータに関するコメント
*今野 力[1]、権 セロム[2] （1. JAEA、2. QST）

[3G14] ニュートリノ核反応モデルの開発と PHITSへの実装
*小川 達彦[1]、橋本 慎太郎[1]、佐藤 達彦[1] （1. JAEA）
[3G15] 分散分析を用いた PHITSにおける系統誤差の評価法
*橋本 慎太郎[1]、佐藤 達彦[1] （1. JAEA）

2018年3月26日(月)

一般セッション | II. 放射線工学と加速器・ビーム科学 | 202-1 放射線挙動，遮蔽工学

[1H01-08] PHITSコード，遮蔽計算，遮蔽材料標準

座長：八島 浩 (京大) 3月26日(月) 10:00〜12:10

H会場

[1H01] 粒子・重イオン輸送計算コード PHITS ver.3.02の特徴
*佐藤 達彦[1]、岩元 洋介[1]、橋本 慎太郎[1]、小川 達彦[1]、古田 琢哉[1]、安部 慎一郎[1]、甲斐 健師[1]、 Tsai PiEn[1]、松田 規宏[1]、仁井田 浩二[2] （1. JAEA、2. RIST）
[1H02] PHITSでのポリゴン形状の使用
*古田 琢哉[1] （1. JAEA）
[1H03] 可搬型放射線遮蔽設備の開発
*吉田 伸司[1]、奥山 暢之[1]、谷口 敦[2]、下迫田 隆太[2]、阿部 弘幸[2]、小池 隆太郎[2] （1. テプシス、2. 東電 HD）
[1H04] JT-60建屋におけるダクトストリーミング評価に関する研究
(1)モンテカルロ計算における粒子のダンプデータを用いた試み
*田中 聖一朗[1]、奥野 功一[1]、助川 篤彦[2] （1. 安藤ハザマ、2. QST）
[1H05] 地下ピットを持つ医療用リニアック施設の簡易遮蔽計算法の検討
*能任 琢真[1]、小迫 和明[1]、中村 尚司[1] （1. 清水建設）
[1H06] 簡易遮蔽解析コードレビュー WG2017年活動報告(2)
既存係数データから見る薄い遮蔽体における挙動理解と解析
*延原 文祥[1]、岩井 梢平[1]、松居 祐介[2]、坂本 幸夫[3] （1. 東京ニュークリア・サービス、2. テプシス、3. アトックス）
[1H07] 遮蔽材料標準の策定について
(10)策定のための他分野を含めた総意形成
*木村 健一[1]、中田 幹裕[2]、奥野 功一[3]、平尾 好弘[4]、石川 智之[5]、坂本 幸夫[6] （1. フジタ、2. MHI NSエンジ、3. 安藤ハザマ、4. 海技研、5. CTC 、6. アトックス）
[1H08] 遮蔽材料標準の策定について
(11)元素組成変動による線量率影響評価(初期評価)
*中田 幹裕[1]、月山 俊尚[2]、尾方 智洋[3]、天野 俊雄[4]、小迫 和明[5] （1. MHI NSエンジ、2. 日立 GE、3. MHI、4. CTC、5. 清水建設）

企画セッション（無料公開） | 部会・連絡会セッション | シニアネットワーク連絡会

[1H_PL] シニアと若手が語る高レベル放射性廃棄物問題

座長：針山 日出夫 (SNW) 3月26日(月) 13:00〜14:30

H会場

[1H_PL01] 科学的特性マップの公表と最終処分場選定の進め方
*坪谷 隆夫[1] （1. SNW）
[1H_PL02] 若手からの問題提起
*三島 理愛[1]、島津 美宙[2]、阪口 碧依[3]、青木 祐太郎[4] （1. 東工大、2. 近大、3. 京都女子大、4. 福井工大）

一般セッション | II. 放射線工学と加速器・ビーム科学 | 202-1 放射線挙動，遮蔽工学

[1H09-12] 遮蔽実験，放射化実験

座長：佐藤 達彦 (JAEA) 3月26日(月) 14:45〜15:50

H会場

[1H09] CERN/CHARMにおける24GeV陽子を用いた遮蔽実験
(5)放射化検出器による遮蔽内中性子減衰分布測定
*中尾 徳晶[1]、佐波 俊哉[2]、八島 浩[3]、萩原 雅之[2]、大山 隆弘[2]、梶本 剛[4]、李 恩智[5]、執行 信寛[5]、 Robert Froeschl[6]、 Markus Brugger[6] （1. 清水建設、2. KEK、3. 京大、4. 広島大、5. 九大、6. CERN）
[1H10] CERN/CHARMにおける24GeV陽子を用いた遮蔽実験
(6)鉄の遮蔽体厚みに対するエネルギースペクトルと減弱係数
*李 恩智[1]、執行 信寛[1]、佐波 俊哉[2]、中尾 徳晶[3]、梶本 剛[4]、萩原 雅之[2]、八島 浩[5]、大山 隆弘[2]、 Robert Froeschl[6]、 Elpida Iliopoulou[6] （1. 九大、2. KEK、3. 清水建設、4. 広島大、5. 京大、6. CERN）
[1H11] CERN/CHARMにおける24GeV陽子を用いた遮蔽実験
(7)金箔放射化法による熱中性子空間分布の測定
*大山 隆弘[1]、萩原 雅之[1]、佐波 俊哉[1]、八島 浩[2]、中尾 徳晶[3]、李 恩智[4]、 Froeschl Robert[5]、 Roesler Stefan[5]、 Iliopoulou Elpida[5]、 Infantino Angelo[5] （1. KEK、2. 京大、3. 清水建設、4. 九大、5. CERN）
[1H12] 炭素イオン入射による銅ターゲット中の誘導放射能分布の測定
*八島 浩[1]、萩原 雅之[2]、佐波 俊哉[2]、米内 俊祐[3] （1. 京大、2. KEK、3. QST）

一般セッション | II. 放射線工学と加速器・ビーム科学 | 202-2 放射線物理，放射線計測

[1H13-19] イメージング

座長：若林 源一郎 (近大) 3月26日(月) 15:50〜17:40

H会場

[1H13] 2017年伐倒したアカマツ内部の放射性物質2次元分布の計測
*木村 文洋[1]、矢野 晴之[1]、久野 晃[1]、鈴木 養樹[2]、髙田 真志[1] （1. 防衛大、2. 森林研究・整備機構）
[1H14] F(p, g)反応を用いた高エネルギーガンマ線カメライメージングシステムの開発研究
*谷池 晃[1]、西村 洋亮[1]、吉岡 良兼[1]、西浦 正樹[2]、木崎 雅志[3]、古山 雄一[1] （1. 神戸大、2. 東大、3. 核融合研）
[1H15] ガンマ線二光子放出核種を用いたイメージング法の基礎研究
*水町 祐貴[1]、吉原 有里[1]、小山 晃広[1]、中田 直樹[1]、上ノ町 水紀[1]、島添 健次[1]、高橋 浩之[1] （1. 東大工）
[1H16] ピンホールコンプトンカメラを用いた^{137}Csガンマ線・特性 X線の同時撮像
*中田 直樹[1]、島添 健次[1]、高橋 浩之[1]、志風 義明[2] （1. 東大工、2. JAEA）
[1H17] 無機シンチレーターを用いた高線量場用コンプトン型全方向ガンマ線カメラの実証試験
*片桐 秀明[7,1]、佐藤 亘[7,1]、榎本 良治[7,2]、若松 諒[7,1]、田中 聡一[3]、加賀谷 美佳[7,4]、武田 徹[7,5]、村石 浩[7,5]、吉田 龍生[7,1]、渡辺 宝[7,6] （1. 茨城大、2. 東大、3. 富士電機、4. 仙台高専、5. 北里大、6. 首都大、7. Open– It）
[1H18] 全方向ガンマイメージングにおける Origin Ensemble法の適用
*金森 滉太朗[1]、上間 康平[1]、高橋 時音[2]、富田 英生[1]、井口 哲夫[1]、河原林 順[3] （1. 名大、2. JAEA、3. 東京都市大）
[1H19] 中性子ラジオグラフィ イメージングプレート転写法のスキャナー特性
*高倉 啓[2,1]、奥友 航平[2]、板垣 智信[2]、長谷川 純[2]、河野 俊之[2]、堀田 栄喜[2]、毎田 充宏[1]、宮寺 晴夫[1]、吉岡 研一[1]、日塔 光一[3] （1. 東芝 ESS、2. 東工大、3. TNES）

一般セッション | II. 放射線工学と加速器・ビーム科学 | 202-2 放射線物理，放射線計測

[2H01-04] 放射線物理

座長：神野 郁夫 (京大) 3月27日(火) 9:30〜10:35

H会場

[2H01] アルゴンプラズマを用いたヨウ素 セシウムの捕集技術開発

*井野 博貴[1]、 Glenn Harvel[2]、 Pinyapach Tiamduangtawan[3]、砂川 武義[1]、青木 祐太郎[1]、梅田 昌幸[1] （1. 福井工大、2. オンタリオ工科大、3. カセサート大）

[2H02] La-138のガンマ線照射によるベータ崩壊の変化

*谷口 良一[1]、白井 志樹[1]、伊藤 憲男[1]、宮丸 広幸[1]、小嶋 崇夫[1]、岡本 賢一[1]、辻本 忠[2] （1. 阪府大、2. 安心安全科学アカデミー）

[2H03] クルックス管からの低エネルギー X線の測定、評価手法の開発

*秋吉 優史[1]、掛布 智久[2]、谷口 和史[3] （1. 阪府大、2. 日本科学技術振興財団、3. 千代田テクノル）

[2H04] 黒鉛カラムを用いた AmBe中性子源の絶対強度測定

*大村 一晃[1]、村田 勲[2]、佐藤 文信[2]、玉置 真悟[2] （1. 阪大、2. 阪大）

一般セッション | II. 放射線工学と加速器・ビーム科学 | 202-2 放射線物理，放射線計測

[2H05-09] 放射線検出器

座長：谷口 良一 (阪府大) 3月27日(火) 10:35〜11:55

H会場

[2H05] Evaluation of DOI performance of the sub-mm 8 × 8 SiPM

*Laiwen Zheng[1], Yuri Yoshihara[1], Kenji Shimazoe[1], Akihiro Koyama[1], Hiroyuki Takahashi[1] （1. Univ. of Tokyo）

[2H06] TRUST Eu:LiCAFを用いた一次元位置敏感型中性子検出器の特性評価

*志水 裕昭[1]、木野 幸一[2]、佐藤 節夫[3]、渡辺 賢一[1]、瓜谷 章[1]、吉橋 幸子[1]、山﨑 淳[1] （1. 名大、2. 産総研、3. KEK）

[2H07] カーボンナノチューブ分散材料の量子ビーム照射による電気抵抗の変化

*青木 祐介[1]、小林 知洋[2]、大竹 淑恵[2]、寺井 隆幸[1] （1. 東大、2. 理研）

[2H08] 高放射線場への適用を目指した極小 TlBr放射線検出器の開発

*野上 光博[1]、人見 啓太朗[1]、長野 宣道[1]、石井 慶造[1] （1. 東北大）

[2H09] 混合粉末 LiF-Eu:CaF_2型中性子検出器に関する検討

*三星 夏海[1]、渡辺 賢一[1]、吉橋 幸子[1]、山﨑 淳[1]、瓜谷 章[1]、柳田 健之[2]、河口 範明[2] （1. 名大、2. 奈良先端大）

全体会議

[2H_GM] 「放射線工学部会」第48回全体会議

3月27日(火) 12:00〜13:00

H会場

企画セッション | 部会・連絡会セッション | 放射線工学部会

[2H_PL] レーザー逆コンプトン放射線場による放射線工学の新たな展開

座長：河原林 順 (東京都市大) 3月27日(火) 13:00〜14:30

H会場

[2H_PL01] LCS光源の基礎と世界の LCS光源の情勢

*浅野 芳裕[1,2] （1. 兵庫県立大、2. 阪大）

[2H_PL02] SPring-8 LEPSビームラインの整備と実験

*與曾井 優[1] （1. 阪大）

[2H_PL03] NewSUBARU BL01ビームラインの整備と実験

*宮本 修治[1] （1. 兵庫県立大）

[2H_PL04] 逆コンプトン光を利用した光中性子スペクトル測定

*桐原 陽一[1] （1. JAEA）

一般セッション | II. 放射線工学と加速器・ビーム科学 | 202-2 放射線物理，放射線計測

[2H10-15] 計測技術

座長：富田 英生 (名大) 3月27日(火) 14:45〜16:20

H会場

[2H10] transXend検出器を用いたエネルギー分解 X線 CTによる実効原子番号評価

濵口 拓[1]、*神野 郁夫[1] （1. 京大）

[2H11] 原子核乾板を用いた透過型ミューオンラジオグラフィによる浜岡原子力発電所2号機格納容器下部の観測（その６）

*森島 邦博[1]、中村 光廣[1]、辻 建二[2]、大山 正孝[2]、眞部 祐太[1]、久野 光慧[1]、西尾 晃[1]、北川 暢子[1] （1. 名大、2. 中部電力）

[2H12] 重水素プラズマ診断のための高エネルギーガンマ線計測法の検討

*吉岡 良兼[1]、西村 洋亮[1]、谷池 晃[1]、古山 雄一[1]、木崎 雅志[2]、西浦 正樹[3] （1. 神戸大、2. 核融合研、3. 東大）

[2H13] 深層ニューラルネットワークによる放射能分布の推定に関する基礎研究

*山内 亮太[1]、佐藤 文信[1]、村田 勲[1] （1. 阪大）

[2H14] 大線量ガンマ線源位置測定のための水中線量モニタリング

*宮丸 広幸[1]、大村 究[1]、小嶋 崇夫[1]、谷口 良一[1] （1. 阪府大 ）

[2H15] 微小試験片を用いた陽電子消滅寿命評価手法の開発

*安藤 太一[1]、山脇 正人[2]、平出 哲也[3]、秋吉 優史[1] （1. 阪府大、2. 産総研、3. JAEA）

一般セッション | II. 放射線工学と加速器・ビーム科学 | 202-2 放射線物理，放射線計測

[2H16-21] 中性子計測・ BNCT

座長：上野 克宜 (日立) 3月27日(火) 16:20〜17:55

H会場

[2H16] アクティブ中性子法に適した低コスト中性子検出器の検討

*米田 政夫[1]、大図 章[1]、藤 暢輔[1] （1. JAEA）

[2H17] 液体減速型中性子スペクトロメータの改良研究

*玉置 真悟[2,1]、佐藤 文信[1]、村田 勲[1] （1. 阪大、2. 日本学学術振興会特別研究員 DC）

[2H18] 薄型シリコンセンサーを用いた中性子がん治療場におけるリアルタイム中性子計測への応用

*高田 真志[1]、上田 哲郎[1]、遠藤 暁[2]、田中 浩基[5]、堀口 哲男[6]、松本 哲郎[3]、増田 明彦[3]、布宮 智也[4]、木村 文洋[1]、梶本 剛[2] （1. 防衛大、2. 広島大、3. 産総研、4. 富士電機、5. 京大、6. 近大）

[2H19] BNCTのための $LaBr_3$(Ce)シンチレーターを用いた即発γ線イメージング検出器の開発

*岡崎 啓太[1]、赤堀 清崇[2]、高田 卓志[3]、櫻井 良憲[3]、田中 浩基[3] （1. 京大、2. 住友重機、3. 京大）

[2H20] PHITSコードを用いた加速器中性子場の微視的生物学的影響評価(2)

*中村 吏一朗[1]、前畑 京介[1]、執行 信寛[1]、伊豫本 直子[1]、田中 浩基[2] （1. 九大、2. 京大）

[2H21] BNCTにおける T/N-SPECTのコリメータ設計

*柴田 紗希[1]、大屋 瞭介[1]、南 健太郎[1]、佐藤 文信[1]、村田 勲[1] （1. 阪大）

2018年3月28日(水)

一般セッション | II. 放射線工学と加速器・ビーム科学 | 202-2 放射線物理，放射線計測

[3H01-05] 分析技術

座長：高田 真志 (防衛大) 3月28日(水) 9:30～10:50

H会場

[3H01] 加速器質量分析法による Sr-90の迅速定量法の開発

*笹 公和[1]、細谷 青児[1]、本多 真紀[1]、高橋 努[1]、佐藤 志彦[2]、高野 健太[1]、落合 悠太[1]、末木 啓介[1] （1. 筑波大、2. JAEA）

[3H02] 生体試料中放射性炭素同位体分析に向けた中赤外キャビティーリングダウン分光システムの開発(3)

*寺林 稜平[1]、 Volker Sonnenschein[1]、富田 英生[1]、林 紀善[1]、金 磊[1]、山中 真仁[1]、西澤 典彦[1]、佐藤 淳史[2]、吉田 賢二[2]、井口 哲夫[1] （1. 名大、2. 積水メディカル）

[3H03] 放射性ストロンチウムに対する同位体選択性の高い分光分析法の開発
(1)レーザー開発と共鳴イオン化スキーム

*岩田 圭弘[1]、 Cheon Donguk[1]、宮部 昌文[2]、長谷川 秀一[1] （1. 東大、2. JAEA）

[3H04] Spectroscopic analysis of radioactive strontium with high isotopic selectivity
(2)Multi-step RIS of ^{90}Sr with IF-ECDL and characteristics evaluation

*Donguk Cheon[1], Yoshihiro Iwata[1], Masabumi Miyabe[2], Shuichi Hasegawa[1] （1. Univ. of Tokyo, 2. JAEA）

[3H05] 放射性核種の微量領域同位体イメージングのためのレーザー共鳴イオン化-二次中性子共鳴イオン化質量分析法の開発(2)

*富田 英生[1]、齊藤 洸介[1]、 Sonnenschein Volker[1]、井口 哲夫[1]、森田 真人[2]、坂本 哲夫[2]、金成 啓太[2]、河合 利秀[3]、若井田 育夫[4]、佐藤 志彦[4] （1. 名大、2. 工学院大、3. 日本中性子光学、4. JAEA）

一般セッション | II. 放射線工学と加速器・ビーム科学 | 202-2 放射線物理，放射線計測

[3H06-09] 核物質分析

座長：人見 啓太朗 (東北大) 3月28日(水) 10:50～11:55

H会場

[3H06] Applicability of $LaBr_3$ (Ce) Detector for ^{154}Eu Quantification in Molten Fuel Material and Waste Categorization by Using Passive Gamma

*Nur Husna Md Hanipah[1], Hiroshi Sagara[1], Yoga Peryoga[1], Chi Young Han[1] （1. Tokyo Tech ）

[3H07] MOX燃料ペレット中のプルトニウムスポット測定における画像解析手法の開発

*田沢 勇人[1]、細金 達哉[1]、石川 文隆[1]、茅野 雅志[1]、松山 一富[1]、斎藤 浩介[1]、大石 真一[2]、中島 弘[3] （1. JAEA、2. 検査開発、3. NESI）

[3H08] 核不拡散・核セキュリティ用アクティブ中性子 NDA装置の開発
(1)プロジェクト概要と PGA測定システムの開発

*藤 暢輔[1]、古高 和禎[1]、大図 章[1]、土屋 晴文[1]、北谷 文人[1]、前田 亮[1]、米田 政夫[1]、小泉 光生[1]、瀬谷 道夫[1] （1. JAEA）

[3H09] 核不拡散・核セキュリティ用アクティブ中性子 NDA装置の開発
(2)DDA測定システムの開発

*大図 章[1]、前田 亮[1]、米田 政夫[1]、藤 暢輔[1] （1. JAEA）

企画セッション | 総合講演・報告 | 総合講演・報告4 東京大学弥生研究会

[3H_PL] レーザーの特長を利用した研究開発

座長：長谷川 秀一 (東大) 3月28日(水) 13:00～14:30

H会場

[3H_PL01] 趣旨説明

*長谷川 秀一[1] （1. 東大）

[3H_PL02] レーザーによる金属イオンの価数変化

*中島 信昭[1] （1. 大阪市立大）

[3H_PL03] レーザーによるコンクリート欠陥の遠隔・高速検出技術の開発

*長谷川 登[1] （1. QST）

[3H_PL04] レーザーを利用した廃炉のための遠隔分光分析

*若井田 育夫[1] （1. JAEA）

一般セッション | II. 放射線工学と加速器・ビーム科学 | 202-2 放射線物理，放射線計測

[3H10-15] プラント計測

座長：前畑 京介 (九大) 3月28日(水) 14:45～16:20

H会場

[3H10] 甲状腺被ばくモニタリングのための放射性ヨウ素測定手法の検討

*林 真照[1]、東 哲史[1]、笹野 理[1]、西沢 博志[1]、中西 正一[1] （1. 三菱電機）

[3H11] 高線量環境下におけるαダスト計測技術の開発

*久米 直人[1]、酒井 宏隆[1]、田中 元気[1] （1. 東芝 ESS）

[3H12] 高線量率環境下におけるプラスチックシンチレーションファイバー検出器の動作特性試験

*寺阪 祐太[1]、佐藤 優樹[1]、鳥居 建男[1] （1. JAEA）

[3H13] 光ファイバ型放射線モニタにおける半導体レーザを用いた動作確認及び校正手法の評価

*田所 孝広[1]、畠山 修一[1]、上野 克宜[1]、上野 雄一郎[1]、佐々木 敬介[2]、榊原 吉伸[2]、渋谷 徹[2]、伊藤 孝広[2]、根橋 宏治[3]、小山 三輝雄[3] （1. 日立、2. 日立、3. 日立 GE）

[3H14] 線量率分布解析による1号機格納容器地下階状況の推定

*上野 克宜[1]、田所 孝広[1]、福本 拓哉[1]、岡田 聡[1]、村井 洋一[2] （1. 日立 GE、2. IRID）

[3H15] 二色 X線 CTによる燃料デブリ元素分析のためのエネルギー選択型 X線イメージング

*三津谷 有貴[1]、福岡 潤哉[1]、中田 直樹[1]、島添 健次[1]、高橋 浩之[1]、上坂 充[1] （1. 東大）

2018年3月26日(月)

全体会議

[1I_GM] 「加速器・ビーム科学部会」第39回全体会議

3月26日(月) 12:00～13:00

I会場

企画セッション | 部会・連絡会セッション | 加速器・ビーム科学部会

[1I_PL] 大電流電子線加速器の現状と応用展開

座長：楊 金峰 (阪大) 3月26日(月) 13:00～14:30

I会場

[1I_PL01] 京大炉 Lバンド10kW電子ライナックの多目的利用

*高橋 俊晴[1] （1. 京大）

[1I_PL02] 阪大産研 Lバンド電子ライナックの高度化と高強度 THz自由電子レーザーの開発

*磯山 悟朗[1] （1. 阪大）

[1I_PL03] 広島大学放射光源加速器の概要と次期光源設計の現状

*川瀬 啓悟[1] （1. 広島大）

一般セッション | II. 放射線工学と加速器・ビーム科学 | 203-1 加速器・ビーム加速技術

[1I01-05] 加速器・放射光

座長：近藤 孝文 (阪大) 3月26日(月) 14:45〜16:10

I会場

[1I01] 大強度ハドロン円形加速器「ハーモニックトロン」の提案

*有馬 秀彦[1]、米村 祐次郎[1]、森 義治[2]、池田 伸夫[1] （1. 九大、2. 京大）

[1I02] 構造材料解析用中性子源のための小型電子加速器の開発

*Brian O'Rourke[2,1]、大島 永康[2,1]、小川 博嗣[2,1]、木野 幸一[2,1]、黒田 隆之助[2,1]、宍戸 玉緒[2]、鈴木 良一[2,1]、清 紀弘[2,1]、田中 真人[2,1]、林崎 規託[3,2,1] （1. 産総研、2. 新構造材料技術研究組合、3. 東工大）

[1I03] コヒーレント遷移放射光源の改良と生物影響の研究

*奥田 修一[1]、田中 良晴[1]、高橋 俊晴[2] （1. 阪府大、2. 京大）

[1I04] Study on space charge effect in a compact THz coherent undulator radiation (THz-CUR) source at Kyoto University

*Siriwan Krainara[1], Hideaki Ohgaki[1], Toshiteru Kii[1], Heishun Zen[1], Shuya Chatani[1] （1. Kyoto Univ.）

[1I05] 京都大学小型中赤外自由電子レーザの引き出し効率測定

*全 炳俊[1]、紀井 俊輝[1]、大垣 英明[1] （1. 京大）

一般セッション | II. 放射線工学と加速器・ビーム科学 | 203-5 医療用原子炉・加速器

[1I06-10] 医療用加速器

座長：林崎 規託 (東工大) 3月26日(月) 16:10〜17:35

I会場

[1I06] DNA損傷修復動画像化のための卓上マイクロイオンビーム源の基礎研究

*上坂 充[1]、池田 直樹[1]、佐藤 大輔[2]、吉田 光宏[2] （1. 東大、2. KEK）

[1I07] 電子線形加速器を利用した医療用核種製造システムの検討

(1)概要

*関本 俊[1]、田所 孝広[2]、上野 雄一郎[2]、可児 祐子[2]、蓼沼 克嘉[3]、 Jaewoong Jang[4]、井上 佳徳[4]、山本 昌志[5]、上坂 充[4]、大槻 勤[1] （1. 京大、2. 日立、3. 化研、4. 東大、5. アキュセラ）

[1I08] 電子線形加速器を利用した医療用核種製造システムの検討

(2)電子ライナック^{99}Mo/^{99m}Tc製造システムにおける Moターゲット熱設計

*井上 佳徳[1]、 Jaewoong Jang[1]、上坂 充[1]、山本 昌志[2]、田所 孝広[3] （1. 東大、2. アキュセラ、3. 日立）

[1I09] Examination of medical radionuclides production using an electron linear accelerator

(3)Perspectives on ^{100}Mo enrichment in photonuclear production of ^{99}Mo

*Jaewoong Jang[1], Katsuyoshi Tatenuma[2], Mitsuru Uesaka[1] （1. Univ. of Tokyo, 2. KAKEN）

[1I10] 電子線形加速器を利用した医療用核種製造システムの検討

(4)照射用 Moターゲットの選定とその化学処理

*津口 明[1]、鈴木 祐末[1]、蓼沼 克嘉[1]、 Jaewoong Jang[2]、井上 佳徳[2]、上坂 充[2]、大槻 勤[3]、関本 俊[3] （1. 化研、2. 東大、3. 京大）

2018年3月27日(火)

一般セッション | II. 放射線工学と加速器・ビーム科学 | 203-3 ビーム利用・ターゲット

[2I01-04] パルスラジオリシス・分光

座長：全 炳俊 (京大) 3月27日(火) 9:30〜10:35

I会場

[2I01] フェムト秒パルスラジオリシスを用いた電子ビーム誘起現象の研究

*近藤 孝文[1]、神戸 正雄[1]、菅 晃一[1]、楊 金峰[1]、田川 精一[1]、吉田 陽一[1] （1. 阪大）

[2I02] ジクロロメタン中の化学反応解析のための反応初期中間体の研究

*神戸 正雄[1]、近藤 孝文[1]、菅 晃一[1]、楊 金峰[1]、吉田 陽一[1] （1. 阪大）

[2I03] パルスラジオリシスによるフェニルスルホン化合物の放射線化学反応

*岡本 一将[2,1]、河合 俊平[3]、山本 洋揮[2]、古澤 孝弘[2] （1. 北大、2. 阪大、3. 北大）

[2I04] 帯域可変ガンマ線分光器のための櫛歯結晶の設計と試作

*羽島 良一[1]、早川 岳人[1]、静間 俊行[1]、沢村 勝[1]、永井 良治[1]、宮本 修治[2]、松葉 俊哉[3] （1. QST、2. 兵庫県立大、3. 広島大）

一般セッション | II. 放射線工学と加速器・ビーム科学 | 203-3 ビーム利用・ターゲット

[2I05-10] イオンビーム応用

座長：神戸 正雄 (阪大) 3月27日(火) 10:35〜12:10

I会場

[2I05] その場イオンビームグラフト重合法における基盤高分子材料へのモノマー導入量の向上

*藤田 尚希[1]、谷池 晃[1]、古山 雄一[1] （1. 神戸大）

[2I06] 高速重イオン照射による液体内生体分子の分解

*土田 秀次[1]、野村 真史[1]、梶原 章弘[1]、間嶋 拓也[1]、斉藤 学[1] （1. 京大）

[2I07] 重イオンビームグラフト法で作製したカチオン・アニオン交換膜の輸送特性評価と海水電気透析への応用

*澤田 真一[1]、後藤 光暁[2]、越川 博[1]、喜多村 茜[3]、比嘉 充[2]、八巻 徹也[1] （1. QST、2. 山口大、3. JAEA）

[2I08] 高エネルギー軽イオンビーム・透過反跳粒子検出法による薄膜積層リチウムイオン電池の高分解能リチウム解析

*森田 健治[1]、土屋 文[2]、大西 純慈[3]、山本 貴之[3]、入山 恭寿[3]、間嶋 拓也[4]、土田 秀次[4]、鈴木 耕拓[5]、三ツ口 直宏[3] （1. 名産研、2. 名城大、3. 名大、4. 京大、5. 若狭湾エネ研）

[2I09] イオンビーム照射した炭素担体上の白金ナノ粒子

(1)触媒活性と耐久性の向上

*八巻 徹也[1]、垣谷 健太[2,1]、木全 哲也[3]、山本 春也[1]、小林 知洋[4]、寺井 隆幸[2]、岩瀬 彰宏[5] （1. QST、2. 東大、3. 東工大、4. 理研、5. 阪府大）

[2I10] イオンビーム照射した炭素担体上の白金ナノ粒子

(2)X線吸収微細構造測定による局所構造分析

*垣谷 健太[2,1]、八巻 徹也[2]、木全 哲也[3]、山本 春也[2]、松村 大樹[4]、下山 巌[4]、田口 富嗣[2]、寺井 隆幸[1] （1. 東大、2. QST、3. 東工大、4. JAEA）

企画セッション | 委員会セッション | フェロー企画運営小委員会

[2I_PL] 第10回フェローの集い

座長：横溝 英明 (フェロー企画運営小委員長) 3月27日(火) 13:00〜14:30

I会場

[2I_PL01] 国内 PWR開発の歴史と原子力の現状

*辻倉 米蔵[1] （1. 元関西電力）

一般セッション | II. 放射線工学と加速器・ビーム科学 | 203-3 ビーム利用・ターゲット

[2I11-16] X線・中性子応用

座長：羽島 良一 (QST) 3月27日(火) 14:45〜16:25

I会場

[2I11] 可搬型950keV/3.95MeV X線源を使用したコンクリート橋梁の検査精度向上のための研究

*小沢 壱生[1]、岩瀬 陽子[1]、三津谷 有貴[1]、土橋 克広[1]、上坂 充[1]、草野 譲一[2]、吉田 英二[3]、大島 義信[3]、石田 雅博[3] （1. 東大、2. アキュセラ、3. 土木研）

[2I12] 可搬型3.95MeV電子ライナック駆動中性子源による PC橋梁その場水分測定
*Jean-Michel Antoine Bereder[1]、三津谷 有貴[1]、高橋 佑弥[3]、土橋 克広[1]、草野 譲一[5]、田中 泰司[2]、大島 義信[4]、石田 雅博[4]、上坂 充[1] （1. 東大、2. 東大、3. 東大、4. 土木研、5. アキュセラ）
[2I13] 小型電子加速器中性子施設のパルス中性子ビームの特性予測
*木野 幸一[2,1]、大島 永康[2,1]、小川 博嗣[2,1]、 O'Rourke Brian[2,1]、黒田 隆之助[2,1]、宍戸 玉緒[2]、鈴木 良一[2,1]、清 紀弘[2,1]、田中 真人[2,1]、豊川 弘之[2,1] （1. 産総研、2. 新構造材料技術研究組合）
[2I14] 北大の複合線源システムを用いた中性子・ X線イメージング手法の開発
*原 かおる[1]、浅子 穣[1]、上原 優[1]、加美山 隆[1]、佐藤 博隆[1]、篠原 武尚[2] （1. 北大、2. JAEA）
[2I15] 小型加速器中性子源を利用した中性子イメージングによるコンクリート内水分の浸透性状評価
*吉村 雄一[3,2,1]、水田 真紀[2]、須長 秀行[2]、大竹 淑恵[2]、林崎 規託[1] （1. 東工大、2. 理研、3. トプコン）
[2I16] パルス中性子を用いた MIEZE型スピンエコー分光法のためのデータ解析方法
*小田 達郎[1]、日野 正裕[1]、川端 祐司[1]、遠藤 仁[2]、大下 英敏[2]、瀬谷 智洋[2] （1. 京大、2. KEK）

一般セッション | II. 放射線工学と加速器・ビーム科学 | 203-3 ビーム利用・ターゲット
[2I17-22] 原子炉燃料非破壊分析技術の開発
座長：豊川 弘之 (産総研) 3月27日(火) 16:25〜18:00
I会場

[2I17] 原子炉燃料の健全性評価のための非破壊分析技術の開発
(10)全体計画の概要
*中島 健[1]、加美山 隆[2]、持木 幸一[3]、小池 公[4]、鬼柳 善明[5]、佐藤 節夫[6] （1. 京大、2. 北大、3. 都市大、4. アールテック、5. 名大、6. KEK）
[2I18] 原子炉燃料の健全性評価のための非破壊分析技術の開発
(11)中性子源開発 III
*高橋 佳之[1]、鬼柳 善明[2]、堀 順一[1]、佐野 忠史[1]、伊藤 大介[1]、阿部 尚也[1]、李 在洪[3]、中島 健[1]、宇根崎 博信[1]、瓜谷 章[2] （1. 京大、2. 名大、3. 京大）
[2I19] 原子炉燃料の健全性評価のための非破壊分析技術の開発
(12)Self-indication法を用いた中性子共鳴濃度分析 II
*堀 順一[1]、佐野 忠史[1]、高橋 佳之[1]、伊藤 大介[1]、李 在洪[2]、阿部 尚也[1]、宇根崎 博信[1]、中島 健[1] （1. 京大、2. 京大）
[2I20] 原子炉燃料の健全性評価のための非破壊分析技術の開発
(13)中性子と X線イメージングの複合化 III
*加美山 隆[1]、長谷美 宏幸[1]、佐藤 博隆[1]、中島 健[2] （1. 北大、2. 京大）
[2I21] 原子炉燃料の健全性評価のための非破壊分析技術の開発
(14)空間分解能の改善 III
*持木 幸一[1]、小出 純平[1]、浦垣 俊幸[1]、羽倉 尚人[1]、河原林 順[1] （1. 東京都市大）
[2I22] 原子炉燃料の健全性評価のための非破壊分析技術の開発
(15)ドップラ効果を用いた温度測定と本研究事業のまとめ
*佐野 忠史[1]、阿部 尚也[1]、伊藤 大介[1]、高橋 佳之[1]、堀 順一[1]、李 在洪[2]、中島 健[1]、加美山 隆[3]、持木 幸一[4]、小池 公[5] （1. 京大、2. 京大、3. 北大、4. 東京都市大、5. アールテック）

2018年3月26日(月)

一般セッション | I. 総論
[1J01-04] 原子力と法
座長：稲村 智昌 (電中研) 3月26日(月) 10:50〜12:00
J会場

[1J01] 原子力発電再稼働裁判の課題
(1)原子力の裁判問題とその論点
*堀池 寛[1]、宮野 廣[2]、田中 治邦[3]、鈴木 孝寛[4]、村田 貴司[5] （1. 福井工大、2. 法政大、3. 日本原燃、4. 国際法学会、5. 横浜市立大）
[1J02] 原子力発電再稼働裁判の課題
(2)技術的判断と課題
*宮野 廣[1]、堀池 寛[2]、田中 治邦[3]、鈴木 孝寛[4]、村田 貴司[5] （1. 法政大、2. 福井工大、3. 日本原燃、4. 国際法学会、5. 横浜市立大）
[1J03] 原子力発電再稼働裁判の課題
(3)被ばく規制に対する司法判断
*鈴木 孝寛[1]、堀池 寛[2]、宮野 廣[3]、田中 治邦[4]、村田 貴司[5] （1. 国際法学会、2. 福井工大、3. 法政大、4. 日本原燃、5. 横浜市立大）
[1J04] 原子力発電再稼働裁判の課題
(4)原子力を巡る紛争解決の新たな仕組み
*田中 治邦[1]、宮野 廣[2]、堀池 寛[3]、鈴木 孝寛[4]、村田 貴司[5] （1. 日本原燃、2. 法政大、3. 福井工大、4. 国際法学会、5. 横浜市立大）

全体会議
[1J_GM] 「社会・環境部会」第38回全体会議
3月26日(月) 12:00〜13:00
J会場

企画セッション | 招待講演 | 招待講演
[1J_PL01] 原子力利用の基本的考え方と原子力白書（原子力委員会）
座長：榎田 洋一 (名大) 3月26日(月) 13:00〜14:30
J会場

[1J_PL0101] 原子力利用の基本的考え方と原子力白書（原子力委員会）
*川渕 英雄[1] （1. 内閣府）

企画セッション | 特別セッション | 特別セッション
[1J_PL02] 広島高裁の伊方再稼働停止判断を考える
座長：堀池 寛 (阪大名誉) 3月26日(月) 14:45〜16:15
J会場

[1J_PL0201] 四国電力からの報告
*瀧川 重理登[1] （1. 四国電力）
[1J_PL0202] 広島高裁伊方原子力発電所3号機差止仮処分決定について
*安念 潤司[1] （1. 中央大）
[1J_PL0203] カルデラ火山と巨大噴火
*鈴木 桂子[1] （1. 神戸大）
[1J_PL0204] 質疑応答

企画セッション（無料公開）｜委員会セッション｜理事会［社会・環境部会共催］

[1J_PL03] 福島復興に向けた「風評被害」への対応

座長：寿楽 浩太 (東京電機大) 3月26日(月) 16:30〜18:00

J会場

[1J_PL0301] 会長挨拶

*上坂 充[1]（1. 東大）

[1J_PL0302] 社会心理学の視点からのアプローチと対処策の展望

*土田 昭司[1]（1. 関西大）

[1J_PL0303] 被災地域でのケアコミュニケーション経験からの示唆

*下 道國[1]（1. 藤田保大）

[1J_PL0304] 食とリスクの問題と科学技術社会論からのコメント

*神里 達博[1]（1. 千葉大）

[1J_PL0305] 福島復興に向けた総合討論と質疑応答

*司会：寿楽 浩太[1]、上坂 充[2]、土田 昭司[3]、下 道國[4]、神里 達博[5]（1. 東京電機大、2. 東大、3. 関西大、4. 藤田保大、5. 千葉大）

2018年3月27日(火)

企画セッション（無料公開）｜特別講演｜特別講演

[2J_PL] リスク認識と経済行動

座長：福田 武司 (阪大) 3月27日(火) 13:00〜14:30

J会場

[2J_PL01] リスク認識と経済行動

*大竹 文雄[1]（1. 阪大）

贈呈式/表彰式

[2J-AC]「第50回日本原子力学会学会賞」贈呈式

3月27日(火) 14:45〜16:15

J会場

2018年3月28日(水)

一般セッション｜III. 核分裂工学｜304-1 伝熱・流動（エネルギー変換・輸送・貯蔵を含む）

[3J01-04] 溶融物挙動・水蒸気爆発

座長：山路 哲史 (早稲田大) 3月28日(水) 9:30〜10:35

J会場

[3J01] 格納容器内先行注水による溶融炉心床上拡がり挙動に関する実験

*秋葉 美幸[1]、堀田 亮年[1]（1. 規制庁）

[3J02] 浅水プール中に落下する液体ジェットの侵入挙動

(2)LIF/PIVを用いた液体ジェットの拡がり挙動と速度場の同時計測

*木村 郁仁[1]、吉田 啓之[2]、金子 暁子[1]、阿部 豊[1]（1. 筑波大、2. JAEA）

[3J03] 浅水プール中に落下する液体ジェットの侵入挙動

(3)ジェット拡がり挙動の詳細解析

*吉田 啓之[1]、木村 郁仁[2]、鈴木 貴行[1]、金子 暁子[2]、阿部 豊[2]（1. JAEA、2. 筑波大）

[3J04] 高温溶融ニッケルと錫に対する水蒸気爆発抑制材の有効性

*古谷 正裕[1]、新井 崇洋[1]（1. 電中研）

一般セッション｜III. 核分裂工学｜304-1 伝熱・流動（エネルギー変換・輸送・貯蔵を含む）

[3J05-09] 粒子法

座長：守田 幸路 (九大) 3月28日(水) 10:35〜12:00

J会場

[3J05] Improved Curvature Calculation of the Continuum Surface Tension Model in Moving Particle Semi-Implicit Method

*Jiazhi Li[1], Sunghyon Jang[1], Akira Yamaguchi[1]（1. Univ. of Tokyo）

[3J06] MPFI法と MPS法を用いた炉内構造物溶融移行解析手法の開発

*植田 翔多[1]、近藤 雅裕[1]、岡本 孝司[1]（1. 東大）

[3J07] MPS法を用いた MCCIの数値シミュレーションに関する研究

*藤川 圭吾[1]、岡本 孝司[1]、近藤 雅裕[1]（1. 東大）

[3J08] Multi-physicsモデリングによる Ex-Vessel溶融物挙動理解の深化

(2)全体概要と MPS法による spreading解析の高度化

*山路 哲史[1]、古谷 正裕[2]、大石 佑治[3]、段 广涛[1]（1. 早稲田大、2. 電中研、3. 阪大）

[3J09] Multi-physicsモデリングによる Ex-Vessel溶融物挙動理解の深化

(3)ガス浮遊法を用いた酸化物溶融物の物性評価

*近藤 俊樹[1]、大石 佑治[1]、牟田 浩明[1]、黒崎 健[1]、山中 伸介（1. 阪大）

企画セッション｜委員会セッション｜福島第一原子力発電所廃炉検討委員会

[3J_PL]「福島第一原子力発電所廃炉検討委員会」現状及び活動報告

座長：関村 直人 (東大) 3月28日(水) 13:00〜14:30

J会場

[3J_PL01] 福島の廃炉の概況と課題全般

*浅沼 徳子[1]（1. 東海大）

[3J_PL02] 福島第一原子力発電所事故における未解明事項の調査と評価

*山本 章夫[1]（1. 名大）

[3J_PL03] 建屋の耐震安全性評価の現状と課題

*糸井 達哉[1]（1. 東大）

[3J_PL04] ロボット分科会からの報告

*吉見 卓[1]（1. 芝浦工大）

[3J_PL05] 廃炉と廃棄物管理シナリオに関する検討

*川崎 大介[1]（1. 福井大）

[3J_PL06] 全体討論・意見交換

一般セッション｜III. 核分裂工学｜304-1 伝熱・流動（エネルギー変換・輸送・貯蔵を含む）

[3J10-12] 熱流動数値解析

座長：吉田 啓之 (JAEA) 3月28日(水) 14:45〜15:35

J会場

[3J10] PWR安全解析用3次元2流体炉心熱流動解析コード“ MIDAC-T”の開発

その1:開発方針

*淀 忠勝[1]、池辺 厚慈[2]、片山 正昌[1]、河内 素子[1]、末村 高幸[1]（1. MHI、2. MHI NSエンジ）

[3J11] 数値シミュレーションによる壁面凝縮熱伝達実験の再現

*歌野原 陽一[1]、村瀬 道雄[1]（1. INSS）

[3J12] 多次元溶融物拡がり挙動解析コード MSPREADの開発
コード設計及び模擬物質を用いた実験に基づく妥当性確認
*堀田 亮年[1]、秋葉 美幸[1]、土井 悠生[1] （1. 規制庁）

一般セッション | III. 核分裂工学 | 304-1 伝熱・流動（エネルギー変換・輸送・貯蔵を含む）

[3J13-15] 密度成層・自然対流

座長：齊藤 泰司 (京大) 3月28日(水) 15:35〜16:25

J会場

[3J13] 原子炉格納容器内密度成層侵食・崩壊に関する CIGMA実験とその CFD解析
*安部 諭[1]、石垣 将宏[1]、柴本 泰照[1]、与能本 泰介[1] （1. JAEA）
[3J14] 高温ガス炉における受動的冷却設備の伝熱特性に関する検討
*細見 成祐[1]、山口 修平[1]、明石 知泰[1]、松元 達也[1]、劉 維[1]、守田 幸路[1]、高松 邦吉[2] （1. 九大、2. JAEA）
[3J15] 超高温ガス炉減圧事故時の空気浸入挙動の研究
(3)破断位置が自然循環流発生時刻に及ぼす影響
*武田 哲明[1]、志賀 倫哉[1] （1. 山梨大）

2018年3月26日(月)

一般セッション | III. 核分裂工学 | 306-1 原子力安全工学（原子力施設・設備，PSAを含む）

[1K01-04] PRA1

座長：石渡 祐樹 (日立 GE) 3月26日(月) 10:50〜11:55

K会場

[1K01] 先進ループ型ナトリウム冷却高速炉の炉外燃料貯蔵槽の設計検討のためのレベル１ PRA
*山野 秀将[1]、鳴戸 健一[2]、栗坂 健一[1]、西野 裕之[1] （1. JAEA、2. NESI）
[1K02] 先進ループ型ナトリウム冷却高速炉の使用済燃料プールの設計検討のためのレベル１ PRA
*鳴戸 健一[1]、山野 秀将[2]、栗坂 健一[2]、西野 裕之[2] （1. NESI、2. JAEA）
[1K03] 原子力発電所の確率論的リスク評価へのマルチエージェントシステムの適用検討
*神田 憲一[1]、三浦 弘道[1]、吉田 智朗[1] （1. 電中研）
[1K04] HCR/ORE手法の課題の検討
*井手 善広[1]、下村 海[1]、岡本 明[1]、氏田 博士[1]、森田 秀利[1] （1. アドバンスソフト）

企画セッション | 委員会セッション | 標準委員会

[1K_PL] リスク情報を活用した意思決定プロセス

座長：関村 直人 (東大) 3月26日(月) 13:00〜14:30

K会場

[1K_PL01] 継続的な安全の取組みについて
*越塚 誠一[1] （1. 東大）
[1K_PL02] リスク情報の役割
*桐本 順広[1] （1. 電中研）
[1K_PL03] リスク情報を活用した意思決定
*成宮 祥介[1,2] （1. 標準委員会、2. 原安進）
[1K_PL04] 討論「基準としての意思決定とは」
*関村 直人[1] （1. 東大）

一般セッション | III. 核分裂工学 | 306-1 原子力安全工学（原子力施設・設備，PSAを含む）

[1K05-11] 断層変位 PRA･耐震技術

座長：糸井 達哉 (東大) 3月26日(月) 14:45〜16:35

K会場

[1K05] 断層変位 PRA手法の改良と仮想プラントへの適用の考え方
(1)概要
*蛯沢 勝三[1]、堤 英明[1]、美原 義徳[2]、二階堂 雄司[2]、田中 太[3]、越智 大輔[3]、原口 龍将[3]、呉 哲浩[3]、佐藤 邦彦[3]、吉田 慎一[4] （1. 電中研、2. 鹿島建設、3. MHI、4. 大林組）
[1K06] 断層変位 PRA手法の改良と仮想プラントへの適用の考え方
(2)断層変位ハザード評価の位置の考え方
*堤 英明[1]、美原 義徳[2]、二階堂 雄司[2]、蛯沢 勝三[1] （1. 電中研、2. 鹿島建設）
[1K07] 断層変位 PRA手法の改良と仮想プラントへの適用の考え方
(3)断層変位フラジリティ評価手法の妥当性検証の考え方
*二階堂 雄司[1]、美原 義徳[1]、堤 英明[2]、原口 龍将[3]、蛯沢 勝三[2] （1. 鹿島建設、2. 電中研、3. MHI）
[1K08] 断層変位 PRA手法の改良と仮想プラントへの適用の考え方
(4)仮想プラント評価条件及び事故シナリオ・事故シーケンス評価の考え方
*田中 太[1]、越智 大輔[1]、宮田 学[1]、堤 英明[2]、蛯沢 勝三[2] （1. MHI、2. 電中研）
[1K09] 断層変位 PRA手法の改良と仮想プラントへの適用の考え方
(5)仮想プラントにおけるフラジリティ評価の考え方
*原口 龍将[1]、呉 哲浩[1]、佐藤 邦彦[2]、吉田 伸一[3]、堤 英明[4]、蛯沢 勝三[4] （1. MHI、2. MHI NS エンジ、3. 大林組、4. 電中研）
[1K10] 断層変位推定のための高性能数値計算
(1)解析手法
*澤田 昌孝[1]、羽場 一基[2]、堀 宗朗[3] （1. 電中研、2. 大成建設、3. 東大）
[1K11] 断層変位推定のための高性能数値計算
(2)適用
*羽場 一基[1]、澤田 昌孝[2]、堀 宗朗[3] （1. 大成建設、2. 電中研、3. 東大）

一般セッション | III. 核分裂工学 | 306-1 原子力安全工学（原子力施設・設備，PSAを含む）

[1K12-16] 高速炉

座長：伊藤 啓 (京大) 3月26日(月) 16:35〜17:55

K会場

[1K12] 高速炉の重大事故防止対策有効性評価に関する検討
(6)原子炉停止機能喪失事象を想定した炉心の著しい損傷防止対策の有効性評価
*今泉 悠也[1]、山田 文昭[1]、西村 正弘[1]、森 健郎[1]、深野 義隆[1] （1. JAEA）
[1K13] 高速炉の重大事故防止対策有効性評価に関する検討
(7)運転停止中の重要事故シーケンスの選定
*西野 裕之[1]、栗坂 健一[1]、吉村 一夫[1]、西村 正弘[1]、深野 義隆[1] （1. JAEA）
[1K14] 高速炉の重大事故防止対策有効性評価に関する検討
(8)運転停止中の燃料損傷防止対策の有効性評価
*西村 正弘[1]、吉村 一夫[1]、谷中 裕[1]、山田 文昭[1]、森 健郎[1]、西野 裕之[1]、深野 義隆[1] （1. JAEA）
[1K15] 高速炉の重大事故防止対策有効性評価に関する検討
(9)使用済燃料の著しい損傷防止対策の有効性評価
*森 健郎[1]、谷中 裕[1]、栗坂 健一[1]、山田 文昭[1]、西村 正弘[1]、深野 義隆[1] （1. JAEA）

[1K16] 溶融炉心プールのスロッシング運動に伴うエナジェティックスに関する検討
*守田 幸路[1]、福田 真之[1]、劉 維[1]、帯刀 勲[1]（1. 九大）

2018年3月27日(火)

一般セッション | III. 核分裂工学 | 306-1 原子力安全工学（原子力施設・設備，PSAを含む）

[2K01-05] 再処理施設

座長：唐澤 英年 (エネ総研) 3月27日(火) 9:30〜10:50

K会場

[2K01] 再処理工場における放射線分解による水素爆発発生時の燃焼挙動の調査
(16)大型環状槽の液位をパラメータとした水素爆発試験及び燃焼解析
*戴 文斌[1]、境原 基浩[1]、兼平 修[1]、玉内 義一[2]、工藤 達矢[2]、中野 正直[2]、坂上 直哉[2]、大竹 弘平[2]、荒井 宣之[2]（1. 三菱マテリアル、2. 日本原燃）

[2K02] 再処理工場における放射線分解による水素爆発発生時の燃焼挙動の調査
(17)大型環状槽の水素爆発の水素濃度依存性
*齋藤 義鷹[1]、玉内 義一[1]、工藤 達矢[1]、中野 正直[1]、坂上 直哉[1]、大竹 弘平[1]、荒井 宣之[1]、戴 文斌[2]、境原 基浩[2]、兼平 修[2]（1. 日本原燃、2. 三菱マテリアル）

[2K03] 再処理工場における放射線分解による水素爆発発生時の燃焼挙動の調査
(18)本プロジェクトの総括
*玉内 義一[1]、工藤 達矢[1]、中野 正直[1]、坂上 直哉[1]、大竹 弘平[1]、荒井 宣之[1]、戴 文斌[2]、境原 基浩[2]、兼平 修[2]（1. 日本原燃、2. 三菱マテリアル）

[2K04] 再処理工場水素爆発事故時における放射性物質移行率の調査
(8)小型容器を用いた水素爆発試験
*小林 卓志[1]、近沢 孝弘[1]、石尾 貴宏[2]、玉内 義一[2]、衣旗 広志[2]、小玉 貴司[2]（1. 三菱マテリアル、2. 日本原燃）

[2K05] 再処理工場水素爆発事故時における放射性物質移行率の調査
(9)小型容器を用いた水素爆発試験と加圧試験の比較
*小玉 貴司[1]、石尾 貴宏[1]、玉内 義一[1]、衣旗 広志[1]、小林 卓志[2]、近沢 孝弘[2]（1. 日本原燃、2. 三菱マテリアル）

一般セッション | III. 核分裂工学 | 306-1 原子力安全工学（原子力施設・設備，PSAを含む）

[2K06-09] PRA2

座長：中村 康一 (電中研) 3月27日(火) 10:50〜11:55

K会場

[2K06] 高温ガス炉の確率論的安全評価手法（確率論的リスク評価手法）の開発
(10)研究概要及び成果
*佐藤 博之[1]、西田 明美[1]、村松 健[2]、牟田 仁[2]、糸井 達哉[3]、高田 毅士[3]、田辺 雅幸[4]、山本 剛[4]（1. JAEA、2. 東京都市大、3. 東大、4. 日揮）

[2K07] 高温ガス炉の確率論的安全評価手法（確率論的リスク評価手法）の開発
(11)事故シーケンス評価手法の開発
*松田 航輔[1]、村松 健[1]、牟田 仁[1]、大鳥 靖樹[1]、佐藤 博之[2]（1. 東京都市大、2. JAEA）

[2K08] 高温ガス炉の確率論的安全評価手法（確率論的リスク評価手法）の開発
(12)地震フラジリティ評価手法の開発と試算
*糸井 達哉[1]、西田 明美[2]、高田 毅士[1]、肥田 剛典[1]、佐藤 博之[2]（1. 東大、2. JAEA）

[2K09] 高温ガス炉の確率論的安全評価手法（確率論的リスク評価手法）の開発
(13)ソースターム評価手法の開発
*本多 友貴[1]、佐藤 博之[1]、大橋 弘史[1]（1. JAEA）

全体会議

[2K_GM] 「原子力安全部会」第19回全体会議

3月27日(火) 12:00〜13:00

K会場

企画セッション | 合同セッション | 合同セッション2（原子力安全部会，標準委員会）［リスク部会共催］

[2K_PL] 外的事象に対する包括的な安全確保の体系の現状と課題

座長：関村 直人 (東大) 3月27日(火) 13:00〜14:30

K会場

[2K_PL01] 外的事象に対する原子力安全の枠組み
*糸井 達哉[1]（1. 東大）

[2K_PL02] 柏崎刈羽原子力発電所における外的事象に対する取り組み
*宮田 浩一[1]（1. 東電 HD）

[2K_PL03] 外的事象にかかるリスク活用の意義と標準化の必要性
*成宮 祥介[1,2]（1. 標準委員会、2. 原安進）

[2K_PL04] 自然事象に対する研究開発と実務への適用
*梅木 芳人[1]（1. 電中研）

一般セッション | III. 核分裂工学 | 306-1 原子力安全工学（原子力施設・設備，PSAを含む）

[2K10-13] ソースターム

座長：日高 昭秀 (JAEA) 3月27日(火) 14:45〜15:50

K会場

[2K10] 先進的レベル2PRA評価手法の開発
(5)ソースターム PRDのダイナミック PRAへの適用性評価
*中村 康一[1]、山根 陽子[2]、村田 景悟[2]、金井 大造[1]、遠藤 寛[1]（1. 電中研、2. アドバンスソフト）

[2K11] 先進的レベル2PRA評価手法の開発
(6)炉心損傷による FP生成量を考慮したソースターム PRDの開発
*山根 陽子[1]、中村 康一[2]、金井 大造[2]、村田 景悟[1]、遠藤 寛[2]（1. アドバンスソフト、2. 電中研）

[2K12] 先進的レベル2PRA評価手法の開発
(7)シビアアクシデント解析コードの原子炉キャビティにおけるセシウムの再蒸発挙動モデルの適用性確認
*村田 景悟[1]、中村 康一[2]、山根 陽子[1]、金井 大造[2]、遠藤 寛[2]（1. アドバンスソフト、2. 電中研）

[2K13] 先進的レベル2PRA評価手法の開発
(8)エアロゾル移行挙動への粒径影響に係る実験
*金井 大造[1]、中村 康一[1]、遠藤 寛[1]、西村 聡[1]（1. 電中研）

一般セッション | III. 核分裂工学 | 306-1 原子力安全工学（原子力施設・設備，PSAを含む）

[2K14-16] 軽水炉事故時挙動

座長：山野 秀将 (JAEA) 3月27日(火) 15:50〜16:40

K会場

[2K14] RELAP/SCDAPSIMを搭載した原子炉シミュレータによる原子炉停止機能喪失後のプラント挙動の解析
*菊池 遼[1]、坂本 雅洋[1]、亀山 高範[1]（1. 東海大）

[2K15] 1000MWe PWRにおける炉外炉心デブリ冷却と格納容器加圧に関する解析
*森山 清史[1]、 Hyun Sun Park[1]、 Mooneon Lee[1]、 Jin Ho Park[1]（1. ポハン工科大）

[2K16] MELCOR,SAMPSONによる MCCI現象の分析
(3)ウェットキャビティでの燃料デブリの熱収支の研究
*氷見 正司[1]、森田 秀利[1]、伊藤 耕悦[1]、井手 善広[1]、中村 康一[2] （1. アドバンスソフト、2. 電中研）

一般セッション | III. 核分裂工学 | 306-1 原子力安全工学（原子力施設・設備，PSAを含む）

[2K17-21] 過酷事故対策

座長：森山 清史 (ポハン工科大) 3月27日(火) 16:40〜18:00

K会場

[2K17] 福島第一発電所事故の原子炉建屋爆発原因考察とその対策について
排気塔内サイレンサーの閉塞が主因と特定
*森重 晴雄[1]、山敷 庸亮 （1. 福島事故対策検討会）
[2K18] 実測値に基づく緊急時放射性物質放出量推定手法の検討
*今井 英隆[1]、川口 智史[1]、藤原 大資[2] （1. 東電 HD、2. テプシス）
[2K19] ガンマカメラの開発
(1)開発
*竹内 崇志[1]、今井 英隆[1]、手塚 英昭[1] （1. 東電 HD）
[2K20] ガンマカメラの開発
(2)数値解析
*手塚 英昭[1]、竹内 崇志[1]、今井 英隆[1] （1. 東電 HD）
[2K21] 銀ゼオライト(AgX/AgR)の物理化学的な安定性と長期保管性について
*小林 稔季[1]、王 吉豊[1]、石川 慶浩[1]、宇津山 雄一郎[1]、遠藤 好司[1] （1. ラサ工業）

2018年3月28日(水)

一般セッション | III. 核分裂工学 | 305-2 原子炉の運転管理と点検保守

[3K01-03] 無線技術の適用と運転管理

座長：伏見 篤 (日立) 3月28日(水) 10:05〜10:55

K会場

[3K01] 原子力発電所内の無線適用に向けた電波分布制御手法の開発
(III)無線ネットワークの通信品質検証
*代田 孝広[1]、黒田 英彦[1]、小田 直敬[1]、小田中 滋[1]、長谷川 健[1]、池田 芳朗[1]、西川 浩行[2] （1. 東芝 ESS、2. 東芝）
[3K02] 原子力発電所内の無線適用に向けた電波分布制御手法の開発
(IV)無線システムの機能検証
*黒田 英彦[1]、代田 孝広[1]、小川 純平[2]、高仲 徹[2]、西川 浩行[2]、池田 芳朗[1]、長谷川 健[1]、小田中 滋[1]、小田 直敬[1] （1. 東芝 ESS、2. 東芝）
[3K03] 福一1号機 ICは地震から津波まで運転停止(2)
敦賀第一原発 ICの作動記録考察
*米山 潔[1] （1. H.O.米山）

一般セッション | III. 核分裂工学 | 305-3 原子炉設計，原子力発電所の建設と検査，耐震性，原子力船

[3K04-07] 評価技術とプラント安全評価

座長：南 則敏 (電中研) 3月28日(水) 10:55〜12:00

K会場

[3K04] キャスク内の不均等な燃料棒配列における KENOコード及び MCNPコードによる計算結果の比較
*畝原 啓[1]、溝渕 博紀[1]、菊池 尚嗣[1]、菅野 正行[1]、久保田 直人[1] （1. オー・シー・エル）
[3K05] 国内の原子炉圧力容器の加圧熱衝撃事象に対する健全性評価手法における許容基準に相当する破損リスクの評価
*村上 毅[1]、廣田 貴俊[1]、中島 健一[2] （1. MHI、2. 電中研）
[3K06] 確率論的破壊力学を用いた原子炉圧力容器の過渡時健全性評価
*鈴木 峻史[1]、鈴木 雅秀[1]、村上 健太[1]、勝山 仁哉[2]、李 銀生[2] （1. 長岡技科大、2. JAEA）
[3K07] 設計基準外事象に対する AP1000®の安全性評価
(3)格納容器の健全性
*山崎 之崇[1]、 James H Scobel[2]、 Richard F Wright[2] （1. ウェスチングハウス・エレクトリック・ジャパン、2. ウェスチングハウス・エレクトリック・カンパニー）

全体会議

[3K_GM] 「原子力発電部会」第33回全体会議

3月28日(水) 12:00〜13:00

K会場

企画セッション | 部会・連絡会セッション | 原子力発電部会

[3K_PL] 継続的な原子力の安全性向上に向けた産業界の連携した取り組み

座長：北田 孝典 (阪大) 3月28日(水) 13:00〜14:30

K会場

[3K_PL01] 新規制基準追加事項への対応状況について
*明神 功記[1] （1. 関西電力）
[3K_PL02] 新検査制度に向けた対応について
コンフィグレーション管理の視点から
*稲垣 武之[1] （1. 東電 HD）
[3K_PL03] 原子力海外展開の課題と挑戦
*吉村 真人[1] （1. 日立 GE）

一般セッション | III. 核分裂工学 | 304-1 伝熱・流動（エネルギー変換・輸送・貯蔵を含む）

[3K08-13] 原子力プラント・機器

座長：中村 晶 (INSS) 3月28日(水) 14:45〜16:25

K会場

[3K08] GOTHIC分布定数モデルとシナリオクラスタリングを活用した水素分布解析手法に関する研究
*西村 健[1]、堀田 亮年[1] （1. 規制庁）
[3K09] TRACEコードを用いた福島第一原子力発電所3号機事故における格納容器の熱水力挙動の解析
*大川 理一郎[1]、古谷 正裕[1] （1. 電中研）
[3K10] リスク評価に基づく検査および保全戦略
6. PFMと FMEAの融合による信頼性評価手法に基づく保守管理
*小嶋 正義[1]、木倉 宏成[1]、高橋 秀治[1]、内田 俊介[2]、岡田 英俊[2] （1. 東工大、2. エネ総研）
[3K11] リスク評価に基づく検査および保全戦略
7. IGSCCの予測と検査の融合によるプラント信頼性の向上
*岡田 英俊[1]、内田 俊介[1]、内藤 正則[1]、知見 康弘[2]、笠原 茂樹[2]、塙 悟史[2]、小嶋 正義[3]、高橋 秀治[3]、木倉 宏成[3] （1. エネ総研、2. JAEA、3. 東工大）
[3K12] 既設炉に設置可能な薄型コアキャッチャーの冷却性能
水平フィン付き矩形冷却チャンネルの冷却特性評価試験
*竹山 大基[1]、岩城 智香子[1]、田原 美香[1]、鬼塚 洋一[1] （1. 東芝 ESS）

[3K13] 原子力用クロスフィン熱交換器の開発
*栄 久晴[1]（1. IHI）

2018年3月26日(月)

一般セッション | IV. 核燃料サイクルと材料 | 405-2 放射性廃棄物処分と環境

[1L01-07] 廃棄体，廃棄物

座長：小崎 完 (北大) 3月26日(月) 10:05〜12:00

L会場

[1L01] 通水試験によるベントナイト中の BPIガラス固化体の溶解挙動
*菊池 孝浩[1]、鈴木 泰博[1]、椋木 敦[1]（1. 日揮）
[1L02] 炭素鋼片および模擬ガラス片の相互作用がガラス溶解挙動に及ぼす影響
*後藤 考裕[1]、松原 竜太[1]、浜本 貴史[1]、藤﨑 淳[1]、三ツ井 誠一郎[2]、谷口 直樹[2]（1. NUMO、2. JAEA）
[1L03] Mgイオン共存下におけるガラス固化体の溶解に関する研究
*市耒 高彦[1]、角田 憲弥[2]、渡辺 幸一[1]、前田 敏克[1]（1. JAEA、2. 北大）
[1L04] 多様な高レベル放射性廃棄物の処分に対する放射線場による影響解析
(2)処分場中性子場解析システムの検証
前田 大輝[1]、*関口 淳史[1]、相澤 直人[1]、岩崎 智彦[1]（1. 東北大）
[1L05] 使用済燃料の直接処分における臨界事故時の放出エネルギーに対する熱伝導・生成ガスボイドモデルの影響
小林 朋諒[1]、*町屋 秀幸[1]、相澤 直人[1]、岩崎 智彦[1]（1. 東北大）
[1L06] 原子力発電所から発生する焼却灰に対する原廃棄物分析法の適用性について
*本山 光志[1]、中村 晃[2]、竹田 安弘[2]、山崎 裕司[3]、畔柳 径[3]、池戸 康樹[4]（1. 日揮、2. 関西電力、3. 東北電力、4. 中部電力）
[1L07] 事故炉の廃止措置における放射性廃棄物管理の特性
(2)サイト修復フェーズにおける廃棄物管理
*浅原 章[1]、川崎 大介[1]、柳原 敏[1]（1. 福井大）

全体会議

[1L_GM] 「バックエンド部会」第48回全体会議

3月26日(月) 12:00〜13:00

L会場

企画セッション | 部会・連絡会セッション | バックエンド部会

[1L_PL] 科学的特性マップの公表と地層処分の実現に向けての取り組み

座長：稲垣 八穂広 (九大) 3月26日(月) 13:00〜14:30

L会場

[1L_PL01] 地層処分に関する科学的特性マップ
*吉村 一元[1]（1. 経産省）
[1L_PL02] 処分地選定調査の考え方
*兵藤 英明[1]（1. NUMO）
[1L_PL03] 意見交換

一般セッション | IV. 核燃料サイクルと材料 | 405-2 放射性廃棄物処分と環境

[1L08-10] コロイド

座長：大和田 仁 (原環セ) 3月26日(月) 14:45〜15:35

L会場

[1L08] セメント及び混和材種がセメントコロイドの生成に及ぼす影響
*湊 大輔[1]、山本 武志[1]、榊原 哲郎[2]（1. 電中研、2. 四国電力）
[1L09] セメント系材料中でのコロイドの移行挙動評価
(1)難溶解性 C-14移行挙動評価の基本的な考え方
*田村 直之[1]、好井 直樹[1]、小澤 孝[1]、佐々木 規行[1]（1. 日本原燃）
[1L10] セメント系材料中でのコロイドの移行挙動評価
(2)セメント系材料によるラテックスコロイドに対する移行抑制効果
*山口 耕平[1]、小松 喬[1]、赤木 洋介[1]、佐藤 久夫[1]、荒木 優希[2]、山田 啓文[2]、斉藤 拓巳[3]、田村 直之[4]、好井 直樹[4]、小澤 孝[4]（1. 三菱マテリアル、2. 京大、3. 東大、4. 日本原燃）

一般セッション | IV. 核燃料サイクルと材料 | 405-2 放射性廃棄物処分と環境

[1L11-14] 収着

座長：湊 大輔 (電中研) 3月26日(月) 15:35〜16:40

L会場

[1L11] Ca-Al-Si系水和物に対するヨウ素の収着挙動の評価
*長洞 麟太郎[1]、小野寺 駿斗[1]、千田 太詩[1]、新堀 雄一[1]（1. 東北大）
[1L12] 蛍光発光スペクトルを用いた Ca-Al-Si系水和物へのユウロピウムの収着挙動の評価
*種市 やよい[1]、千田 太詩[1]、新堀 雄一[1]（1. 東北大）
[1L13] ATR-FTIR分光法によるウラニルイオンの金属水酸化物への収着挙動評価
*春本 大樹[1]、小林 大志[1]、佐々木 隆之[1]（1. 京大）
[1L14] Role of Polymeric Coating of Gold Nanoparticles in their Transport Through Natural Barriers
*Carlos Ordonez[1], Shingo Tanaka[2], Naoko Watanabe[2], Tamotsu Kozaki[2]（1. Hokkaido Univ., 2. Hokkaido Univ.）

一般セッション | IV. 核燃料サイクルと材料 | 405-2 放射性廃棄物処分と環境

[1L15-17] 浅地中処分の安全性評価

座長：藤崎 淳 (NUMO) 3月26日(月) 16:40〜17:30

L会場

[1L15] 1F汚染水処理二次廃棄物ガラス固化体の浅地中処分の安全性評価
(1)ジオメルトガラス固化技術の適用
*安部田 貞昭[1]、 Brett Campbell[2]、原 啓二[3]、増田 純男[3]（1. キュリオンジャパン、2. ヴェオリア ニュークリア ソリューションズ、3. 原安協）
[1L16] 1F汚染水処理二次廃棄物ガラス固化体の浅地中処分の安全性評価
(2)廃棄体と人工バリアおよび処分施設の検討
*雨宮 清[1]、安部田 貞昭[2]、原 啓二[1]、増田 純男[1]（1. 原安協、2. キュリオンジャパン）
[1L17] 1F汚染水処理二次廃棄物ガラス固化体の浅地中処分の安全性評価
(3)安全性評価
*原 啓二[1]、安部田 貞昭[2]、在間 直樹[1]、増田 純男[1]（1. 原安協、2. キュリオンジャパン）

一般セッション | IV. 核燃料サイクルと材料 | 405-2 放射性廃棄物処分と環境

[2L01-05] セーフティケース等

座長：稲垣 八穂広 (九大) 3月27日(火) 9:30〜10:50

L会場

[2L01] NUMOセーフティケースにおける信頼性確保の取組み
(1)ピアレビューによる技術的妥当性の確認
*藤山 哲雄[1]、鈴木 覚[1]、梅木 博之[1] （1. NUMO）

[2L02] NUMOセーフティケースにおける信頼性確保の取組み
(2)モデル水質のバリエーション
*太田 久仁雄[1]、國丸 貴紀[1]、浜本 貴史[1] （1. NUMO）

[2L03] NUMOセーフティケースにおける信頼性確保の取組み
(3)地質環境のバリエーションに応じた核種移行解析
*石田 圭輔[1]、浜本 貴史[1]、澁谷 早苗[1]、藤崎 淳[1]、石黒 勝彦[1] （1. NUMO）

[2L04] NUMOセーフティケースにおける信頼性確保の取組み
(4)多面的な指標を用いた安全性の検討
*藤崎 淳[1]、藤山 哲雄[1]、鈴木 覚[1]、梅木 博之[1] （1. NUMO）

[2L05] 地質環境調査・評価に係る品質マネジメントシステムの構築(2)
*山田 彩織[1]、太田 久仁雄[1]、國丸 貴紀[1]、 Vomvoris Stratis[2]、 Giroud Niels[2] （1. NUMO、2. Nagra）

一般セッション | IV. 核燃料サイクルと材料 | 405-2 放射性廃棄物処分と環境

[2L06-09] ベントナイト

座長：林 大介 (原環セ) 3月27日(火) 10:50〜11:55

L会場

[2L06] 砕石とベントナイトペレットを混合した埋戻し材の充てん密度
*中島 均[1]、齋藤 亮[1]、矢萩 良二[1]、沖原 光信[1]、戸栗 智仁[1] （1. 清水建設）

[2L07] 小角 X線散乱を用いた圧密ベントナイトのメゾスコピック構造評価
*斉藤 拓巳[1]、永井 菜月[2]、元川 竜平[3]、遠藤 仁[4] （1. 東大、2. 東大、3. JAEA、4. KEK）

[2L08] 超音波を用いた不飽和圧縮ベントナイト中の水分量分布計測に関する研究
*木村 駿[1]、北山 一美[1]、木本 和志[2]、高橋 秀治[1]、河村 雄行[1]、木倉 宏成[1] （1. 東工大、2. 岡山大）

[2L09] 電場による圧縮ベントナイト中の硫酸カルシウムの析出促進と間隙水化学に関する考察
*田中 真悟[1] （1. 北大）

企画セッション | 委員会セッション | 倫理委員会

[2L_PL] 災害に備えるために必要となる原子力関係者の倫理 再稼働の現場、大学研究炉の現場の声から考える

座長：三村 靖 (日立 GE) 3月27日(火) 13:00〜14:30

L会場

[2L_PL01] 関西電力における安全文化醸成に係る取組み
*古田 泰[1] （1. 関西電力）

[2L_PL02] 京大炉の運転再開に係る取組み
*中島 健[1] （1. 京大）

[2L_PL03] 近大炉の運転再開に係る取組み
*伊藤 哲夫[1] （1. 近大）

[2L_PL04] 原子力安全に求められる倫理
*大場 恭子[1] （1. JAEA）

一般セッション | IV. 核燃料サイクルと材料 | 405-3 原子力施設の廃止措置技術

[2L10-15] 解析・シナリオ評価・システム開発

座長：堀内 伸剛 (三菱マテリアル) 3月27日(火) 14:45〜16:20

L会場

[2L10] PHITS・ DCHAIN計算コードを用いた武蔵工大炉の放射化物量計算
*樫又 恒一[1]、羽倉 尚人[1]、舟生 慶太[1] （1. 東京都市大）

[2L11] Radioactive Inventory Calculation of KARTINI TRIGA Reactor for Decommissioning Scenario Development
*Anggoro Septilarso[1], Daisuke Kawasaki[1], Satoshi Yanagihara[1] （1. Univ. of Fukui）

[2L12] 廃止措置のためのコンクリート透過計算に関する研究(3)
組成感度係数の計算
*中村 陸[1]、田中 健一[2]、千葉 敏[1]、山野 直樹[1] （1. 東工大、2. エネ総研）

[2L13] 廃棄物処理処分を考慮した廃止措置シナリオ評価･最適化手法の研究
*三好 亮平[1]、渡邊 直子[2]、小崎 完[2]、田中 真悟[2]、柳原 敏[3] （1. 北大、2. 北大、3. 福井大）

[2L14] 廃止措置工事における人工数予測のための実績データ区分方法の検討
*杉本 涼太[1]、川崎 大介[1]、柳原 敏[1] （1. 福井大）

[2L15] 「ふげん」廃止措置に関する知識等の現状分析
*樽田 泰宜[2,1]、柳原 敏[2]、井口 幸弘[2,1]、北村 高一[1]、手塚 将志[1]、香田 有哉[1] （1. JAEA、2. 福井大）

一般セッション | IV. 核燃料サイクルと材料 | 405-3 原子力施設の廃止措置技術

[2L16-19] 解体・除染技術

座長：田中 健一 (エネ総研) 3月27日(火) 16:20〜17:25

L会場

[2L16] レーザー切削と切断技術の原子力及び一般産業への応用
*峰原 英介[1]、山田 淳夫[2]、今井 久[2] （1. LDD、2. 安藤ハザマ）

[2L17] レーザー塗膜除去技術の原子力プラントへの適用に向けた研究開発
(3)レーザー照射で発生する粉塵処理に関する基礎実験
*稲垣 博光[1]、移川 隆行[2]、豊澤 一晃[3]、藤田 和久[4] （1. 中部電力、2. 日環研、3. トヨコー、4. 光産業創成大学院大）

[2L18] 原子力発電所の廃止措置に伴う電気品の解体・再利用
(1)課題と解決方策
*池田 貴幸[2,1]、路次 安憲[1]、山本 悠司[1]、林 真照[1]、東 哲史[1]、若林 源一郎[2]、山西 弘城[2]、山田 崇裕[2]、伊藤 哲夫[2]
（1. 三菱電機、2. 近大）

[2L19] 原子力発電所の廃止措置に伴う電気品の解体・再利用
(2)PWRケーブルの成分分析
*若林 源一郎[1]、山西 弘城[1]、山田 崇裕[1]、伊藤 哲夫[1]、池田 貴幸[2]、路次 安憲[2]、山本 悠司[2]、林 真照[2]、東 哲史[2] （1. 近大、2. 三菱電機）

2018年3月28日(水)

一般セッション | IV. 核燃料サイクルと材料 | 405-3 原子力施設の廃止措置技術

[3L01-05] 汚染コンクリート解体等技術

座長：北村 高一 (JAEA) 3月28日(水) 9:30〜10:50

L会場

[3L01] 汚染コンクリートの解体およびそこから生じる廃棄物の合理的処理・処分の検討
(2)コンクリート廃棄物管理シナリオ解析
*渡辺 直子[1]、川崎 大介[2]、駒 義和[3]、小崎 完[1] （1. 北大、2. 福井大、3. JAEA）

[3L02] 汚染コンクリートの解体およびそこから生じる廃棄物の合理的処理・処分の検討
(3)福島事故時のコンクリート構造物における熱解析
*三輪 修一郎[1]、山本 翼[1] （1. 北大）

[3L03] 汚染コンクリートの解体およびそこから生じる廃棄物の合理的処理・処分の検討
(4)コンクリート構造物の変質に関する検討
*高橋 駿人[1]、若松 和哉[1]、三上 拓也[1]、杉山 隆文[1] （1. 北大）

[3L04] 汚染コンクリートの解体およびそこから生じる廃棄物の合理的処理・処分の検討
(5)熱変質硬化セメントペースト中の Cs^+イオンの拡散挙動
*森下 悠理[1]、設楽 大策[5]、瀧谷 啓晃[4]、田中 真悟[2]、渡邊 直子[2]、小崎 完[2] （1. 北大、2. 北大、3. 山形県警、4. JAEA）

[3L05] 汚染コンクリートの解体およびそこから生じる廃棄物の合理的処理・処分の検討
(6)変質セメントペーストへの放射性核種の収着挙動
*飯沼 駿[1]、香西 直文[2]、田中 万也[2]、田中 真悟[3]、渡辺 直子[3]、小崎 完[3] （1. 北大、2. JAEA、3. 北大）

一般セッション | IV. 核燃料サイクルと材料 | 405-3 原子力施設の廃止措置技術

[3L06-10] 事故炉の廃止措置技術（デブリ処理，汚染水処理，シビアアクシデント評価）

座長：三輪 修一郎 (北大) 3月28日(水) 10:50〜12:10

L会場

[3L06] 燃料デブリの圧送回収と保管容器
極低温真空蒸着を応用した燃料デブリの保管方法
*渡壁 牧人[1]、森重 晴雄[1]、山敷 庸亮 （1. 福島事故対策検討会）

[3L07] 燃料デブリの低温空冷による凍結閉じ込め
格納容器内空気を冷媒とする空冷
*北村 康文[1]、森重 晴雄[1]、山敷 庸亮[1] （1. 福島事故対策検討会）

[3L08] 燃料デブリの冷却メカニズム
調査ビデオからメカニズムを考察
*山敷 庸亮[1]、森重 晴雄 （1. 京大）

[3L09] 汚染水貯留タンクの耐震評価と耐震補強
基礎ボルトのないタンクの補強策提案
*森重 茂美[1]、森重 晴雄[1]、山敷 庸亮 （1. 福島事故対策検討会）

[3L10] シビアアクシデント時の炉心構造物の破損に関する研究
*劉 江[1]、小林 能直[1] （1. 東工大）

一般セッション | IV. 核燃料サイクルと材料 | 405-3 原子力施設の廃止措置技術

[3L11-14] 廃止措置計画ガイド整備

座長：北村 康文 (福島事故対策検討会) 3月28日(水) 14:45〜15:50

L会場

[3L11] 廃止措置の計画に係るガイドの整備
(1)全体概要
*田村 明男[1] （1. 原安協）

[3L12] 廃止措置の計画に係るガイドの整備
(2)放射能インベントリ評価に係るガイドの策定
*田中 健一[1] （1. エネ総研）

[3L13] 廃止措置の計画に係るガイドの整備
(3)廃止措置対象施設の特性調査に係るガイドの策定
*清水 祐輔[1] （1. 原子力エンジ）

[3L14] 廃止措置の計画に係るガイドの整備
(4)廃止措置のエンジニアリングに係るガイドの策定
*鳥居 和敬[1] （1. 清水建設）

2018年3月27日(火)

一般セッション | IV. 核燃料サイクルと材料 | 403-1 原子炉化学，放射線化学，腐食化学，水質管理

[2M01-05] 放射線化学

座長：細川 秀幸 (日立) 3月27日(火) 9:30〜10:50

M会場

[2M01] Radiolysis of Water in the Presence of Metal Oxide Particles
*John McGrady[1], Shinichi Yamashita[1], Zishou Zhao[1], Zhengang Duan[2], Jingjie Shen[1], Huilong Yang[1], Sho Kano[1], Hiroaki Abe[1] （1. Univ. of Tokyo, 2. Tohoku Univ.）

[2M02] 固体共存水溶液系での過酸化水素(H_2O_2)の熱分解の速度評価
*永石 隆二[1]、桑野 涼[1]、井上 将男[1]、松村 太伊知[1] （1. JAEA）

[2M03] 放射線環境における構造材近傍のエネルギースペクトル評価
*松村 太伊知[2,1]、永石 隆二[1]、片倉 純一[2]、鈴木 雅秀[2] （1. JAEA、2. 長岡技科大）

[2M04] パルスラジオリシス法による高温下の水素原子と水分子との反応($H+H_2O \rightarrow H_2+OH$)に関する研究
*室屋 裕佐[1]、金森 航[1]、山下 真一[2]、 Phantira Lertnaisat[3]、 Sunuchakan Sanguanmith[3]、 Jintana Meesungnoen[3]、 Jean-Paul Jay-Gerin[3]、勝村 庸介[2,4] （1. 阪大、2. 東大、3. シャーブルック大、4. アイソトープ協会）

[2M05] パルスラジオリシス法による有機物フリーな白金水溶液中におけるナノ粒子形成過程
*仮屋 深央[1]、室屋 裕佐[1]、石田 一成[2]、和田 陽一[2]、伊藤 剛[2]、太田 信之[3]、山下 真一[4]、古澤 孝弘[1] （1. 阪大、2. 日立、3. 日立 GE、4. 東大）

一般セッション | IV. 核燃料サイクルと材料 | 403-1 原子炉化学，放射線化学，腐食化学，水質管理

[2M06-09] 腐食化学

座長：室屋 裕佐 (阪大) 3月27日(火) 10:50〜12:00

M会場

[2M06] 金属イオンを含む溶液中における表面酸化物層形成に関する研究
*木本 雅也[1]、阿部 弘亨[1]、叶野 翔[1] （1. 東大）

[2M07] 原子炉起動時の腐食環境緩和及び放射性核種付着抑制技術の開発
(10)炭素鋼への Pt粒子付き Ni皮膜形成による Co付着抑制効果
*細川 秀幸[1]、伊藤 剛[1]、長瀬 誠[2]、佐々木 麻由[2] （1. 日立、2. 日立 GE）

[2M08] ステライト6合金の腐食特性の電位依存性
*橘 正彦[1]、細川 秀幸[1]、佐々木 麻由[2]、清水 亮介[2]、太田 信之[2]（1. 日立、2. 日立 GE）
[2M09] 再循環系配管構造材のアノード分極曲線シミュレーション
*畠山 望[1]、三浦 隆治[1]、鈴木 愛[1]、宮本 明[1]、伊藤 剛[2]、細川 秀幸[2]、佐々木 麻由[3]（1. 東北大、2. 日立、3. 日立 GE）

企画セッション | 総合講演・報告 | 総合講演・報告2「シビアアクシデント時の核分裂生成物挙動」研究専門委員会
[2M_PL]「シビアアクシデント時の核分裂生成物挙動」研究専門委員会活動報告
座長：高木 純一 (東芝) 3月27日(火) 13:00～14:30
M会場

[2M_PL01] 専門委員会設立趣旨と本企画セッションの狙い
*勝村 庸介[1]（1. アイソトープ協会）
[2M_PL02] Phé bus-FP実験から得られた知見と廃炉計画への反映（準備会活動の総括）
*唐澤 英年[1]（1. エネ総研）
[2M_PL03] Phé bus実験に基づくベンチマークで得られた知見と SA解析コードへの反映
*中村 康一[1]（1. 電中研）
[2M_PL04] 実機と Phé bus実験入手情報とのギャップ
*内田 俊介[1]（1. JAEA）
[2M_PL05] FP挙動の統合的な評価技術基盤構築に必要な実験の検討
*逢坂 正彦[1]（1. JAEA）
[2M_PL06] 総合討論と総括
*高木 純一[1]（1. 東芝）

一般セッション | IV. 核燃料サイクルと材料 | 403-1 原子炉化学，放射線化学，腐食化学，水質管理
[2M10-13] アクシデント化学1
座長：中森 文博 (阪大) 3月27日(火) 14:45～15:50
M会場

[2M10] 金属燃料 FCCIにおける酸化被膜のバリア性能
*谷垣 考則[1]、田端 優一[1]、土井 武志[1]、佐々木 孔英[2]、鬼塚 貴志[1]、福元 謙一[1]（1. 福井大、2. JAEA）
[2M11] 東京電力福島第一発電所事故におけるセシウムの化学的挙動に関する検討
(1)セシウム化学チームの構成と研究計画
*溝上 伸也[4,2,1]、逢坂 正彦[4,2]、伊東 賢一[1]、唐沢 英年[3]、本多 剛[1]（1. 東電 HD、2. IRID、3. エネ総研、4. JAEA）
[2M12] 東京電力福島第一発電所事故におけるセシウムの化学的挙動に関する検討
(2)Csのステンレス鋼への化学吸着挙動の実験的評価
*中島 邦久[2,1]、鈴木 恵理子[1]、西岡 俊一郎[2,1]、逢坂 正彦[2,1]（1. JAEA、2. IRID）
[2M13] 東京電力福島第一発電所事故におけるセシウムの化学的挙動に関する検討
(3)Csのステンレス鋼への化学吸着挙動の物質移動モデルによる解析
*西岡 俊一郎[2,1]、中島 邦久[2,1]、ミラジ ファウラ[2,1]、鈴木 恵理子[1]、逢坂 正彦[2,1]（1. JAEA、2. IRID）

一般セッション | IV. 核燃料サイクルと材料 | 403-1 原子炉化学，放射線化学，腐食化学，水質管理
[2M14-17] アクシデント化学2
座長：溝上 伸也 (東電 HD) 3月27日(火) 15:50～16:55
M会場

[2M14] Investigation of in-reactor cesium chemical behavior in TEPCO' s Fukushima Daiichi Nuclear Power Station accident
(4)Quantum modelling of Cs substances in the case of LWR severe accident
*Faoulat Miradji[2,1], Chikashi Suzuki[1], Kunihisa Nakajima[2,1], Masahiko Osaka[2,1]（1. JAEA, 2. IRID）
[2M15] 東京電力福島第一発電所事故におけるセシウムの化学的挙動に関する検討
(5)気相中凝固プロセスによる不溶性 Cs粒子の生成試験
*鈴木 晶大[1]、伊東 賢一[2]、西岡 俊一郎[4,3]、逢坂 正彦[4,3]（1. NFD、2. 東電 HD、3. JAEA、4. IRID）
[2M16] 東京電力福島第一発電所事故におけるセシウムの化学的挙動に関する検討
(6)不溶性 Cs粒子の微細構造の検討
*大石 佑治[1]、中森 文博[1]、牟田 浩明[1]、黒崎 健[1]、山中 伸介[1]、坂田 孝夫[1]、佐藤 和久[1]、保田 英洋[1]、逢坂 正彦[3,2]（1. 阪大、2. JAEA、3. IRID）
[2M17] 東京電力福島第一発電所事故におけるセシウムの化学的挙動に関する検討
(7)無機亜鉛塗料からの Zn, Siおよびその他成分の溶出挙動評価
*中森 文博[1]、大石 佑治[1]、牟田 浩明[1]、黒崎 健[1]、山中 伸介[1]、逢坂 正彦[3,2]（1. 阪大、2. JAEA、3. IRID）

一般セッション | IV. 核燃料サイクルと材料 | 403-1 原子炉化学，放射線化学，腐食化学，水質管理
[2M18-21] アクシデント化学3
座長：永石 隆二 (JAEA) 3月27日(火) 16:55～18:00
M会場

[2M18] 東京電力福島第一発電所事故におけるセシウムの化学的挙動に関する検討
(8)ステンレス鋼の水蒸気酸化に伴う Siの挙動
鄭 立春[1]、細井 一矢[1]、*植田 滋[1]、高 旭[1]、北村 信也[1]、小林 能直[2]、逢坂 正彦[3]（1. 東北大、2. 東工大、3. JAEA）
[2M19] 東京電力福島第一発電所事故におけるセシウムの化学的挙動に関する検討
(9)高温における Si化合物の蒸発挙動に関する熱力学
*小林 能直[1]、 Rizky Dwi Septian[1]、植田 滋[2]、佐藤 勇[3]、逢坂 正彦[4]（1. 東工大、2. 東北大、3. 東京都市大、4. JAEA）
[2M20] 東京電力福島第一発電所事故におけるセシウムの化学的挙動に関する検討
(10)球状 Cs含有粒子の生成メカニズムに関する現象論的考察
*伊東 賢一[1]、鈴木 晶大[2]、大石 佑治[3]、中森 文博[3]、曳田 史朗[1]、野崎 謙一朗[1]、本多 剛[1]、溝上 伸也[5,4,1]（1. 東電 HD、2. NFD、3. 阪大、4. JAEA、5. IRID）
[2M21] 東京電力福島第一発電所事故におけるセシウムの化学的挙動に関する検討
(11)福島第一原子力発電所の原子炉格納容器内で採取された試料の分析
*溝上 暢人[1]、鈴木 晶大[2]、前田 宏治[3]、伊東 賢一[1]、佐藤 一憲[4,3]、溝上 伸也[4,3,1]（1. 東電 HD、2. NFD、3. JAEA、4. IRID）

2018年3月26日(月)

一般セッション | IV. 核燃料サイクルと材料 | 405-1 放射性廃棄物処理
[1N01-06] 汚染水および二次廃棄物の処理技術
座長：天本 一平 (JAEA) 3月26日(月) 14:45～16:20
N会場

[1N01] Sr^{2+}選択吸着用マンガン酸化物イオンふるい造粒体のカラム吸着特性
*馮 旗[1]、内田 満美[1]、松岡 聖香[1]、神田 玲子[2]（1. 香川大、2. K&A環境システム）
[1N02] 無機系吸着剤に対する U(VI)の吸着特性評価
*三村 均[1]、北河 友也[1]、松倉 実[1]、黒崎 文雄[1]、桐島 陽[2]、秋山 大輔[2]、佐藤 修彰[2]（1. ユニオン昭和、2. 東北大）
[1N03] ゼオライトからのＣｓ、Ｓｒ溶離・回収技術の開発
(2)Srの溶離特性と回収
*北河 友也[1]、三村 均[1]、松倉 実[1]、黒崎 文雄[1]、小林 高揚[2]（1. ユニオン昭和、2. 東北大）

[1N04] Effective and Efficient Desorption of Cs from Hydrothermal-treated Clay Minerals for the Decontamination and Volume Reduction of Fukushima Radioactive Soil
*Xiangbiao Yin[1], Takashi Ashida[2], Yoshikazu Koma[2], Yusuke Inaba[1], Kenji Takeshita[1] （1. Tokyo Tech, 2. JAEA）

[1N05] セシウム吸着ゼオライトのセメント固化技術に向けたゼオライトを混入した固化体の設計に関する基礎研究
*庭瀬 一仁[1]、酒井 大誠[1]、馬渡 大壮[1] （1. 八戸高専）

[1N06] 機能性多孔質ガラスによるセシウムの選択的吸着及びガラス固化
*稲葉 優介[1]、山下 健仁[1]、原 卓飛[1]、針貝 美樹[1]、高橋 秀治[2]、竹下 健二[2,1] （1. 東工大、2. 東工大）

一般セッション | IV. 核燃料サイクルと材料 | 405-1 放射性廃棄物処理

[1N07-12] ガラス固化技術1

座長：三村 均 (ユニオン昭和) 3月26日(月) 16:20〜17:55

N会場

[1N07] V添加ホウケイ酸ガラス中の模擬高レベル廃液成分周りの局所構造－アルカリ土類金属添加の効果
*椎名 慶[1]、田治見 祐里[1]、内山 孝文[1]、柿原 敏明[2]、田尻 康智[2]、松浦 治明[1] （1. 東京都市大、2. IHI）

[1N08] ガラス作製条件による模擬廃棄物ガラス状態の比較
(1)流下実験での試料作製とラマン分光測定による評価
*永井 崇之[1]、小林 秀和[1]、岡本 芳浩[2]、関 克巳[3]、小林 博美[3]、本間 将啓[3]、畠山 清司[3] （1. JAEA、2. JAEA、3. E&Eテクノサービス）

[1N09] ガラス作製条件による模擬廃棄物ガラス状態の比較
(2)放射光 XAFS測定による評価
*岡本 芳浩[1]、永井 崇之[1]、小林 秀和[1]、塩飽 秀啓[1]、関 克巳[2]、小林 博美[2]、本間 将啓[2]、畠山 清司[2] （1. JAEA、2. E&Eテクノサービス）

[1N10] 中性子小角散乱法によるガラス固化用ホウケイ酸ガラスのナノ構造解析
*元川 竜平[1]、金子 耕士[1]、永井 崇之[1]、岡本 芳浩[1] （1. JAEA）

[1N11] 鉄リン酸ガラス中における Zrおよび Cs周りの局所構造解析
*松浦 治明[1]、田治見 祐里[1]、小藤 博英[2]、渡部 創[2]、宮脇 拓洋[3]、岩永 基志[3]、矢野 哲司[3] （1. 東京都市大、2. JAEA、3. 東工大）

[1N12] 高硝酸 Na廃液用低レベル放射性ガラス中の Ti、 Zn、 Zrの局所構造解析
*田治見 祐里[1]、椎名 慶[1]、田尻 康智[2]、柿原 敏明[2]、松浦 治明[1] （1. 東京都市大、2. IHI）

2018年3月27日(火)

一般セッション | IV. 核燃料サイクルと材料 | 404-1 同位体分離，同位体応用，ウラン濃縮/404-2 核化学，放射化学，分析化学，アクチノイドの化学

[2N01-03] 同位体分別・分離

座長：塚原 剛彦 (東工大) 3月27日(火) 9:30〜10:25

N会場

[2N01] ガリウム水和錯体間の同位体分別の理論計算
*加藤 千図[1]、藤井 俊行[1]、 Moynier Fré dé ric[2]、浅井 久瑠美[3]、阿部 穣里[3] （1. 阪大、2. パリ地球物理研、3. 首都大学東京）

[2N02] クラウンエーテルを用いた化学交換法によるモリブデンの同位体分離
*田野城 一希[1]、加藤 千図[1]、大野 剛[3]、坂田 周平[3]、上原 章寛[2]、福谷 哲[2]、関本 俊[2]、大槻 勤[2]、藤井 俊行[1] （1. 阪大、2. 京大、3. 学習院大）

[2N03] MOX粉末の同位体希釈質量分析法用^{239}Pu、^{235}U混合スパイクの調製と実試料への適用
*堀籠 和志[1]、田口 茂郎[1]、山本 昌彦[1]、稲田 聡[1]、久野 剛彦[1] （1. JAEA）

一般セッション | IV. 核燃料サイクルと材料 | 404-2 核化学，放射化学，分析化学，アクチノイドの化学

[2N04-09] 分離分析

座長：渡邊 雅之 (JAEA) 3月27日(火) 10:25〜12:00

N会場

[2N04] Sr吸着繊維を用いた汚染水中の^{90}Srその場分析法の開発
*今田 未来[1]、堀田 拓摩[1]、浅井 志保[1]、松枝 誠[1]、半澤 有希子[1]、斎藤 恭一[2]、藤原 邦夫[3]、須郷 高信[3]、亀尾 裕[1] （1. JAEA、2. 千葉大、3. 環境浄化研）

[2N05] 再処理プルトニウム溶液中の不純物金属分析のための固相抽出法によるα線放出核種の分離除去
*田口 茂郎[1]、古瀬 貴広[2,1]、真崎 祐次[2,1]、山本 昌彦[1]、稲田 聡[1]、久野 剛彦[1] （1. JAEA、2. 現所属　日本原燃）

[2N06] マイクロ化学チップを用いた核種分離分析システムの高度化
*塚原 剛彦[1] （1. 東工大）

[2N07] 高分子フォトニック結晶を用いる核種分析法の開発
(1)ランタノイド分析用 Core-shellフォトニック結晶の創製
*Chen Shen[1]、佐賀 要[1]、塚原 剛彦[1] （1. 東工大）

[2N08] 高分子フォトニック結晶を用いる核種分析法の開発
(2)オンチップ型アニオン分析への適用性検討
*佐賀 要[1]、 Frederik H. Kriel[2]、 Craig Priest[2]、塚原 剛彦[1] （1. 東工大、2. 南オーストラリア大）

[2N09] ホウ素含有温度応答性ポリマーナノミセルの合成と基礎特性評価
*米岡 修一郎[1]、中川 泰宏[3,2]、荏原 充宏[4,3,2]、塚原 剛彦[1] （1. 東工大、2. 物材機構、3. 筑波大、4. 東京理科大）

企画セッション | 総合講演・報告 | 総合講演・報告3 「将来原子力システムのための再処理技術」研究専門委員会

[2N_PL] 将来原子力システムの再処理における核種分離と分離変換技術意義

座長：鈴木 達也 (長岡技科大) 3月27日(火) 13:00〜14:30

N会場

[2N_PL01] 分離変換技術の意義と役割
*山口 彰[1] （1. 東大）

[2N_PL02] 将来再処理技術としての分離技術の研究開発状況
*松村 達郎[1] （1. JAEA）

[2N_PL03] 放射性廃棄物処分から見た分離変換技術
*池田 孝夫[1] （1. 日揮）

一般セッション | IV. 核燃料サイクルと材料 | 404-2 核化学，放射化学，分析化学，アクチノイドの化学

[2N10-13] 核種の固体・溶液化学

座長：北辻 章浩 (JAEA) 3月27日(火) 14:45〜15:50

N会場

[2N10] 二酸化ウランペレットの気相中熱化学反応による溶解性物質への化学転換
*片野 智仁[1]、立花 優[1]、鈴木 達也[1]、小無 健司[2]、八登 唯夫[2]、本間 佳哉[2]、北垣 徹[3] （1. 長岡技科大、2. 東北大、3. JAEA）

[2N11] ウランフタロシアニン錯体の合成と磁化測定
*渡邊 博仁[1]、福田 貴光[2]、白崎 謙次[1]、山村 朝雄[1] （1. 東北大、2. 阪大）

[2N12] 硝酸溶液中に溶存するバナジウムの電気化学分析
*矢次 修蔵[1]、上原 章寛[2]、佐藤 慎也[1]、加藤 千図[1]、藤井 俊行[1] （1. 阪大、2. 京大）

[2N13] 硝酸溶液中におけるモリブデンの電気化学分析
*佐藤 慎也[1]、上原 章寛[2]、矢次 修蔵[1]、加藤 千図[1]、藤井 俊行[1] （1. 阪大、2. 京大）

一般セッション | IV. 核燃料サイクルと材料 | 404-2 核化学，放射化学，分析化学，アクチノイドの化学

[2N14-17] 分光分析1

座長：大場 弘則 (QST) 3月27日(火) 15:50〜16:55

N会場

[2N14] 液体電極プラズマ発光分光法による再処理工程試料中の金属元素の分析技術開発
(3)再処理工程内試料中のテクネチウムの定量
*山本 昌彦[1]、 Van-Khoai Do[1]、田口 茂郎[1]、稲田 聡[1]、高村 禅[2]、久野 剛彦[1] （1. JAEA、2. 北陸先端大）

[2N15] Development of analytical methods for metal elements in reprocessing solution by optical emission spectrometry based on liquid electrode plasma
(4)Determination of strontium in highly active liquid waste
*Van-Khoai Do[1], Masahiko Yamamoto[1], Shigeo Taguchi[1], Satoshi Inada[1], Yuzuru Takamura[2], Takehiko Kuno[1] （1. JAEA, 2. JAIST）

[2N16] グロー放電によりスパッタされた金属ツリウムのレーザー分光システムの開発
*石川 大裕[1]、山元 祐太[1]、吉田 芙美子[1]、岩田 圭弘[1]、長谷川 秀一[1] （1. 東大）

[2N17] 同位体分析のための光共振器を用いた高感度レーザー吸収分光システムの開発
*桑原 彬[1]、南川 卓也[1]、松井 信[2] （1. JAEA、2. 静岡大）

一般セッション | IV. 核燃料サイクルと材料 | 404-2 核化学，放射化学，分析化学，アクチノイドの化学

[2N18-21] 分光分析2

座長：桑原 彬 (JAEA) 3月27日(火) 16:55〜18:00

N会場

[2N18] 過酷事故炉を対象とした迅速遠隔分析技術開発-5
(1)マイクロチップレーザー誘起ブレークダウン分光の遠隔分析への適用-1
*大場 弘則[2,1]、田村 浩司[2,1]、佐伯 盛久[2,1]、田口 富嗣[1]、 Hwan Hong Lim[3]、平等 拓範[3]、若井田 育夫[2] （1. QST、2. JAEA、3. 自然機構）

[2N19] 過酷事故炉を対象とした迅速遠隔分析技術開発-5
(2)マイクロチップレーザー誘起ブレークダウン分光の遠隔分析への適用-2
*田村 浩司[2,1]、大場 弘則[2,1]、佐伯 盛久[2,1]、田口 富嗣[1]、 Hwan Hong Lim[3]、平等 拓範[3]、若井田 育夫[2] （1. QST、2. JAEA、3. 自然機構）

[2N20] 過酷事故炉を対象とした迅速遠隔分析技術開発-5
(3)レーザー誘起ブレークダウン発光分光法の粉体への適用-2
*赤岡 克昭[1]、大場 正規[1]、宮部 昌文[1]、若井田 育夫[1] （1. JAEA）

[2N21] 過酷事故炉を対象とした迅速遠隔分析技術開発-5
(4)マイクロ波 LIBSの特性
*大場 正規[1]、赤岡 克昭[1]、宮部 昌文[1]、若井田 育夫[1] （1. JAEA）

2018年3月28日(水)

一般セッション | IV. 核燃料サイクルと材料 | 404-3 燃料再処理

[3N01-05] 乾式プロセス

座長：渡部 創 (JAEA) 3月28日(水) 9:30〜10:55

N会場

[3N01] フッ化物揮発法の開発に向けたアンチモン化合物のフッ化反応に関する検討
*渡邉 大輔[1]、秋山 大輔[1]、佐藤 修彰[1] （1. 東北大）

[3N02] Gd-Cd金属間化合物の熱力学的安定性
*明石 信[1]、柴田 裕樹[1]、佐藤 匠[1]、林 博和[1] （1. JAEA）

[3N03] 安全性・経済性向上を目指した MA核変換用窒化物燃料サイクルに関する研究開発
(2)コールド模擬物質を用いた TRU-Cd合金の溶媒金属除去・再窒化試験
*佐藤 匠[1]、林 博和[1]、高野 公秀[1] （1. JAEA）

[3N04] MA入り Pu金属燃料高速炉サイクルによる革新的核廃棄物燃焼システムの開発(15)
Zr高含有金属燃料の電解精製(3)
*大森 孝[1]、中村 等[1]、三浦 涼介[1]、坪井 靖[1]、有江 和夫[1] （1. 東芝 ESS）

[3N05] 溶融塩化物中からのセレンおよびテルルの分離回収
*坂村 義治[1]、村上 毅[1]、魚住 浩一[1] （1. 電中研）

一般セッション | IV. 核燃料サイクルと材料 | 404-3 燃料再処理

[3N06-09] MA回収， FP分離プロセス

座長：渡邉 大輔 (日立) 3月28日(水) 10:55〜12:00

N会場

[3N06] 抽出クロマト法を用いた MA分離プロセス中に形成される錯体構造の評価
*片井 雄也[1]、松浦 治明[1]、渡部 創[2]、新井 剛[3]、安倍 諒治[3]、櫻井 智明[3] （1. 東京都市大、2. JAEA、3. 芝浦工大）

[3N07] MA(III)回収用吸着材内に形成される錯体構造の IBIL分光分析
*渡部 創[1]、加田 渉[2]、片井 雄也[3]、松浦 治明[3]、江夏 昌志[4]、佐藤 隆博[5]、新井 剛[6] （1. JAEA、2. 群馬大、3. 東京都市大、4. ビームオペレーション、5. QST、6. 芝浦工大）

[3N08] MA分離のための新規抽出剤の検討
*鈴木 英哉[1]、津幡 靖宏[1]、黒澤 達也[1]、川崎 倫弘[1]、柴田 光敦[1]、松村 達郎[1] （1. JAEA）

[3N09] 再処理不溶解残渣に含まれる長寿命 FPの分離変換
(1)再処理不溶解残渣に含まれる長寿命 FP分離プロセスの概念検討
*松村 達郎[2,1] （1. JAEA、2. ImPACT Project5 再処理プロセスの改良/高度化 WG ）

全体会議

[3N_GM] 「再処理・リサイクル部会」第34回全体会議

3月28日(水) 12:00〜13:00

N会場

企画セッション | 部会・連絡会セッション | 再処理・リサイクル部会

[3N_PL] 大学の RI等施設における再処理研究

座長：野上 雅伸 (近畿大) 3月28日(水) 13:00〜14:30

N会場

[3N_PL01] 趣旨説明
*野上 雅伸[1] （1. 近大）

[3N_PL02] 東北大金研のアクティビティ
*山村 朝雄[1] （1. 東北大）

[3N_PL03] 京大炉ホットラボのアクティビティ
*上原 章寛[1] （1. 京大）

[3N_PL04] 東北大六ヶ所分室と青森県量子科学センターのアクティビティ
*金 聖潤[1] （1. 東北大）

一般セッション | IV. 核燃料サイクルと材料 | 404-3 燃料再処理

[3N10-12] 再処理機器の設計，開発

座長：飯塚 政利 (電中研) 3月28日(水) 14:45～15:40

N会場

[3N10] 高性能清澄システムの開発
システム概念及びフィルタ性能の基礎的検討
*竹内 正行[1]、宮﨑 康典[1]、小藤 博英[1] （1. JAEA）

[3N11] 遠心抽出器内の U抽出挙動評価
(1)ロータ回転数依存性
*坂本 淳志[1]、佐野 雄一[1]、小藤 博英[1]、渡部 雅之[1]、小泉 健治[1]、岡本 紗苗[2]、三角 隆太[2]、上ノ山 周[2] （1. JAEA、2. 横浜国大）

[3N12] 遠心抽出器内の U抽出挙動評価
(2)CFDを利用した解析
*佐野 雄一[1]、坂本 淳志[1]、小藤 博英[1]、竹内 正行[1] （1. JAEA）

2018年3月26日(月)

一般セッション | IV. 核燃料サイクルと材料 | 405-1 放射性廃棄物処理

[1O01-03] デブリ処理技術1

座長：上原 章寛 (京大) 3月26日(月) 10:00～10:50

O会場

[1O01] フッ化法を用いた燃料デブリの安定化処理技術の開発
(17)模擬デブリ調製試験(その3)
*遠藤 慶太[1]、星野 国義[1]、笹平 朗[1]、深澤 哲生[1]、近沢 孝弘[2] （1. 日立 GE、2. 三菱マテリアル）

[1O02] フッ化法を用いた燃料デブリの安定化処理技術の開発
(18)模擬デブリフッ化試験(その5)
*星野 国義[1]、遠藤 慶太[1]、笹平 朗[1]、深澤 哲生[1]、近沢 孝弘[2] （1. 日立 GE、2. 三菱マテリアル）

[1O03] フッ化法を用いた燃料デブリの安定化処理技術の開発
(19)多成分系フッ化物の酸化物転換試験(その2)
*近沢 孝弘[1]、深澤 哲生[2] （1. 三菱マテリアル、2. 日立 GE）

一般セッション | IV. 核燃料サイクルと材料 | 405-1 放射性廃棄物処理

[1O04-07] デブリ処理技術2

座長：近沢 孝弘 (三菱マテリアル) 3月26日(月) 10:50～11:55

O会場

[1O04] MCCIデブリからのアクチノイド溶出機構および処理プロセスに関する基盤研究
(5)デブリ中のカルシウムおよびホウ素の FP溶出への影響
*坂本 峻一[1]、佐々木 隆之[1]、小林 大志[1]、秋山 大輔[2]、桐島 陽[2]、佐藤 修彰[2] （1. 京大、2. 東北大）

[1O05] MCCIデブリからのアクチノイド溶出機構および処理プロセスに関する基盤研究
(6)デブリ中のカルシウムとケイ酸のアクチノイド溶出への影響
*桐島 陽[1]、長友 彬人[1]、秋山 大輔[1]、佐々木 隆之[2]、佐藤 修彰[1] （1. 東北大、2. 京大）

[1O06] MCCIデブリからのアクチノイド溶出機構および処理プロセスに関する基盤研究
(7)UO_2と ZrO_2及びステンレスの相関係
*秋山 大輔[1]、秋山 栄徳[1]、桐島 陽[1]、佐々木 隆之[2]、佐藤 修彰[1] （1. 東北大、2. 京大）

[1O07] 福島第一原発事故において発生した燃料デブリの処理・処分のためのウラン及びジルコニウム酸化物の局所構造解析
*上原 章寛[1]、秋山 大輔[2]、沼子 千弥[3]、武田 志乃[4]、池田 篤史[5]、寺田 靖子[6]、新田 清文[6]、伊奈 稔哲[6]、桐島 陽[2]、佐藤 修彰[2] （1. 京大、2. 東北大、3. 千葉大、4. QST、5. Helmholtz-Zentrum Dresden-Rossendorf、6. JASRI）

企画セッション | 総合講演・報告 | 総合講演・報告1 原子力安全研究協会

[1O_PL] 文部科学省の原子力に関する共同研究開発事業について

座長：寺井 隆幸 (東大) 3月26日(月) 13:00～14:30

O会場

[1O_PL01] 漏洩箇所特定とデブリ性状把握のためのロボット搬送超音波インテグレーション
*木倉 宏成[1]、*Rob Malkin[2] （1. 東工大、2. ブリストル大）

[1O_PL02] 高汚染吸着材廃棄物の処理処分技術の確立と高度化
*有馬 立身[1]、*Michael Rushton[2]、*Neil Hyatt[3] （1. 九大、2. バンゴー大、3. シェフィールド大）

[1O_PL03] 環境中放射性核種浄化のための新規な修復材料
*大貫 敏彦[1]、*Joseph Hriljac[2] （1. 東工大、2. バーミンガム大）

[1O_PL04] Technology development to evaluate dose rate distribution in PCV and to search for fuel debris submerged in water
*Malcolm Joyce[1] （1. Lancaster Univ.）

[1O_PL05] 汚染水処理二次廃棄物スラリー及び濃縮廃液の安全な長期貯蔵・処理・処分のための脱水固定化技術の開発
*目黒 義弘[1]、*木下 肇[2]、*Ines Garcia-Lodeiro[2] （1. JAEA、2. シェフィールド大）

[1O_PL06] シビアアクシデントにおける炉心構造物移行の高精度シミュレーション
*岡本 孝司[1]、*Andrew Buchan[2]、*Dimitrios Pavlidis[2] （1. 東大、2. インペリアル・カレッジ・ロンドン）

一般セッション | IV. 核燃料サイクルと材料 | 405-1 放射性廃棄物処理

[1O08-13] 放射線分解ガス低減技術

座長：秋山 大輔 (東北大) 3月26日(月) 14:45～16:20

O会場

[1O08] 廃棄物長期保管容器内に発生する可燃性ガスの濃度低減技術に関する研究開発
(1)研究開発概要
*高瀬 和之[1]、末松 久幸[1]、田中 裕久[2]、谷口 昌司[3]、工藤 勇[4]、杉山 均[5]、日野 竜太郎[6] （1. 長岡技科大、2. 関西学院大、3. ダイハツ、4. アドバンエンジ、5. 宇都宮大、6. JAEA）

[1O09] 廃棄物長期保管容器内に発生する可燃性ガスの濃度低減技術に関する研究開発
(2)モノリス型水素酸素再結合触媒の開発
*竹中 啓恭[1]、大野 瞳[1]、堺 惇哉[1]、谷口 昌司[3]、日野 竜太郎[2]、西畑 保雄[2]、松村 大樹[2]、 Ernst-A. Reinecke[4]、田中 裕久[1] （1. 関西学院大、2. JAEA、3. ダイハツ工業、4. Forschungszentrum Juelich）

[1O10] 廃棄物長期保管容器内に発生する可燃性ガスの濃度低減技術に関する研究開発
(3)高機能ジポリマー触媒の開発
*工藤 勇[1]、平 尚悟[1]、谷澤 圭佐[1]、内海 太禄[2]、小田 信広[2]、末松 久幸[2]、高瀬 和之[2]、田中 裕久[3] （1. アドバンエンジ、2. 長岡技科大、3. 関西学院大）

[1O11] 廃棄物長期保管容器内に発生する可燃性ガスの濃度低減技術に関する研究開発
(4)ジオポリマー発泡体の気孔率・気孔径制御方法の検討
*内海 太禄[1]、工藤 勇[2]、中山 忠親[1]、鈴木 常夫[1]、末松 久幸[1] （1. 長岡技科大、2. アドバンエンジ）

[1O12] 廃棄物長期保管容器内に発生する可燃性ガスの濃度低減技術に関する研究開発
(5)小型モデル実験用容器による試験計画
*鈴木 陽太[1]、田中 優生[1]、高瀬 和之[1]、工藤 勇[2]、日野 竜太郎[3] （1. 長岡技科大、2. アドバンエンジ、3. JAEA）

[1O13] 廃棄物長期保管容器内に発生する可燃性ガスの濃度低減技術に関する研究開発
(6)水素濃度低減シミュレーション

*寺田 敦彦[1]、江連 巧[2]、日野 竜太郎[1]、杉山 均[2]、高瀬 和之[3]（1. JAEA、2. 宇都宮大、3. 長岡技科大）

一般セッション | IV. 核燃料サイクルと材料 | 405-1 放射性廃棄物処理

[1O14-16] ジオポリマー固化技術

座長：高瀬 和之 (長岡技科大) 3月26日(月) 16:20〜17:10

O会場

[1O14] 放射性廃棄物固化材としてのジオポリマー
(1)構造の特徴
*関根 伸行[1]、須田 裕貴[1]、植田 厚[1]、足立 栄希[1]、見上 寿[1]、片桐 源一[1]（1. 富士電機）

[1O15] 放射性廃棄物固化材としてのジオポリマー
(2)固化体機能評価
*須田 裕貴[1]、関根 伸行[1]、植田 厚[1]、足立 栄希[1]、見上 寿[1]、片桐 源一[1]（1. 富士電機）

[1O16] 放射性廃棄物固化材としてのジオポリマー
(3)統計解析により得られた分配係数の特徴
*足立 栄希[1]、関根 伸行[1]、須田 裕貴[1]、植田 厚[1]、見上 寿[1]、片桐 源一[1]（1. 富士電機）

一般セッション | IV. 核燃料サイクルと材料 | 405-1 放射性廃棄物処理

[1O17-18] 廃止措置に向けた処理技術

座長：高瀬 和之 (長岡技科大) 3月26日(月) 17:10〜17:45

O会場

[1O17] 原子力発電所における放射化エリアの合理的な設定方法
(2)放射化エリアにおけるコンクリートの放射能測定
*渡邉 将人[1]、中山 隆博[2]、奥出 壮[3]、鈴木 敦雄[4]、荒巻 景子[1]、大山 正孝[1]（1. 中部電力、2. テクノ中部、3. 中電CTI、4. ミロンテクノロジーズ・キャンベラ）

[1O18] 金属ナトリウムの消火/処理方法の開発
*阿部 雄太[1]、永井 桂一[1]、真家 光良[2]、中野 菜都子[3]、斉藤 淳一[1]（1. JAEA 、2. 東興機械工業、3. 化研）

2018年3月27日(火)

一般セッション | IV. 核燃料サイクルと材料 | 405-1 放射性廃棄物処理

[2O01-03] ガラス固化技術2

座長：宇留賀 和義 (電中研) 3月27日(火) 9:30〜10:20

O会場

[2O01] ガラスデータベースの構築
(1)ガラス廃棄体の計算状態図作成に必要な熱力学的諸量の取得
*天本 一平[1]、大山 孝一[1]、深山 大元[2]、長野 祐一[2]、 JANTZEN Tatjana[3]、 HACK Kraus[3]（1. JAEA、2. 計算力学研究セ、3. GTTテクノロジーズ）

[2O02] ホウケイ酸ガラスの分相領域に関する基礎的研究
*榎田 洋一[1]、内村 星央[1]、澤田 佳代[2]（1. 名大、2. 名大）

[2O03] 鉛ホウ酸ガラスを用いる還元性廃棄物のガラス固化プロセスの原理検討
*澤田 佳代[1]、榎田 洋一[1]、塚田 毅志[2]（1. 名大、2. 電中研）

一般セッション | IV. 核燃料サイクルと材料 | 405-1 放射性廃棄物処理

[2O04-09] ガラス固化技術3

座長：永井 崇之 (JAEA) 3月27日(火) 10:20〜12:00

O会場

[2O04] 放射性廃棄物の減容化に向けたガラス固化技術の基盤研究事業
(50)低レベル放射性廃棄物の溶融ガラス化技術の開発
*田尻 康智[1]、鬼木 俊郎[1]、柿原 敏明[1]、鍋本 豊信[1]、柴田 浩幸[2]、助永 壮平[2]、松浦 治明[3]（1. IHI、2. 東北大、3. 東京都市大）

[2O05] 放射性廃棄物の減容化に向けたガラス固化技術の基盤研究事業
(51)酸素によるイオン交換樹脂の無機化に関する検討
*池田 弘一[1]、宇留賀 和義[1]、古川 静枝[1]、宇佐見 剛[1]、塚田 毅志[1]（1. 電中研）

[2O06] 放射性廃棄物の減容化に向けたガラス固化技術の基盤研究事業
(52)硫酸リン酸ガラスによる硫酸含有廃棄物の固化
*宇留賀 和義[1]、宇佐見 剛[1]、塚田 毅志[1]（1. 電中研）

[2O07] 放射性廃棄物の減容化に向けたガラス固化技術の基盤研究事業
(53)模擬ガラスの MoO_3溶解性および耐水性の組成依存性調査
*三浦 吉幸[1]、大和久 耕平[1]、橋本 拓[1]、石尾 貴宏[1]、兼平 憲男[1]（1. 日本原燃）

[2O08] 放射性廃棄物の減容化に向けたガラス固化技術の基盤研究事業
(54)模擬不溶解残渣の仮焼層中での挙動
*塚田 毅志[1]、宇留賀 和義[1]、宇佐見 剛[1]（1. 電中研）

[2O09] 放射性廃棄物の減容化に向けたガラス固化技術の基盤研究事業
(55)改良ホウケイ酸ガラスのイエローフェーズ生成抑制および運転への影響
*橋本 拓[1]、大和久 耕平[1]、三浦 吉幸[1]、石尾 貴宏[1]、兼平 憲男[1]（1. 日本原燃）

全体会議

[2O_GM] 「海外情報連絡会」第58回全体会議

3月27日(火) 12:00〜13:00

O会場

企画セッション | 部会・連絡会セッション | 海外情報連絡会

[2O_PL] 世界の電力市場と原子力の動向

座長：浜本 雅啓 (日立 GE) 3月27日(火) 13:00〜14:30

O会場

[2O_PL01] 世界の電力市場と原子力の動向
*黒田 雄二[1]（1. 海電調）

一般セッション | IV. 核燃料サイクルと材料 | 405-1 放射性廃棄物処理

[2O10-13] ガラス固化技術4

座長：塚田 毅志 (電中研) 3月27日(火) 14:45〜15:45

O会場

[2O10] ガラス固化モックアップ試験で形成された仮焼層の反応解析
*菅原 透[1]、大平 俊明[1]、大和久 耕平[2]、兼平 憲男[2]（1. 秋田大、2. 日本原燃）

[2O11] 高レベル放射性廃棄物を高充填するボロシリケートガラス組成のコンビナトリアル探索
*矢野 哲司[1]、宮脇 拓洋[1]、大橋 真也[1]、林 正洋[1]、岸 哲生[1]、松下 伸広[1]、三浦 吉幸[2]、兼平 憲男[2]（1. 東工大、2. 日

本原燃）

[2O12] 高温 X線 CTによるボロシリケートガラスへの高レベル模擬放射性廃棄物の高充填溶解挙動の観察

*宮脇 拓洋[1]、岸 哲生[1]、松下 伸広[1]、矢野 哲司[1]、三浦 吉幸[2]、兼平 憲男[2]（1. 東工大、2. 日本原燃）

[2O13] 平均結合数と非架橋酸素量がホウケイ酸ガラスの MoO_3溶解度及び耐水性に及ぼす影響

*相馬 諒[1]、小松 克茂[1]、山本 茂[1]、山田 明寛[1]、松岡 純[1]、大和久 耕平[2]、兼平 憲男[2]（1. 滋賀県立大、2. 日本原燃）

一般セッション | IV. 核燃料サイクルと材料 | 405-1 放射性廃棄物処理

[2O14-18] 核種分離・回収技術1

座長：鷹尾 康一朗 (東工大) 3月27日(火) 15:45～17:00

O会場

[2O14] MA分離変換技術の有効性向上のための柔軟な廃棄物管理法の実用化開発

(7)ロータリーキルン法による模擬廃棄物の顆粒化挙動

*遠藤 洋一[1]、鈴木 晶大[1]、大内 敦[1]、松島 健一[1]、水迫 文樹[1]（1. NFD）

[2O15] MA分離変換技術の有効性向上のための柔軟な廃棄物管理法の実用化開発

(8)潜在的有害度の低減効果

*深澤 哲生[1]、星野 国義[1]、遠藤 慶太[1]、鈴木 晶大[2]（1. 日立 GE、2. NFD）

[2O16] 高レベル廃液から LLFP回収技術

(1)イオン液体を用いた模擬高レベル廃液からのパラジウムの電解回収

*片山 靖[1]、多田 和信[1]、松本 崇敬[1]、吉井 一記[1]、立川 直樹[1]、芹澤 信幸[1]（1. 慶應大）

[2O17] 高レベル廃液から LLFP回収技術

(2)高レベル廃液からの電解法と溶媒抽出法を用いた長寿命核種の分離回収技術の開発

*高橋 優也[1]、村田 栄一[1]、山下 雄生[1]、金子 昌章[1]、大森 孝[1]、浅野 和仁[1]、佐々木 祐二[2]、鈴木 伸一[2]、伊藤 圭祐[2]（1. 東芝 ESS、2. JAEA）

[2O18] 高レベル廃液から LLFP回収技術

(3)ドデカンに代わる希釈剤の特性

*佐々木 祐二[1]、鈴木 伸一[1]、小林 徹[1]、伊藤 圭祐[1]、高橋 優也[2]、金子 昌章[2]、浅野 和仁[2]（1. JAEA、2. 東芝 ESS）

一般セッション | IV. 核燃料サイクルと材料 | 405-1 放射性廃棄物処理

[2O19-22] 核種分離・回収技術2

座長：深澤 哲生 (日立 GE) 3月27日(火) 17:00～18:00

O会場

[2O19] ガラスの溶解技術

(1)イオン交換抽出法による模擬高レベル放射性廃棄物含有ボロシリケートガラスからの LLFP元素の取り出し

*新城 陸[1]、矢野 哲司[1]、岸 哲生[1]、松下 伸広[1]（1. 東工大）

[2O20] ガラスの溶解技術

(2)ガラスの分相を利用した模擬ガラス固化体からの長寿命核種の分離

*井上 博之[1]、渡辺 康裕[1]（1. 東大）

[2O21] ガラスの溶解技術

(3)ガラス固化体湿式処理技術開発に資する錯化剤存在下での Zr(IV)溶出挙動

*鷹尾 康一朗[1]、松岡 萌[1]、池田 泰久[1]（1. 東工大）

[2O22] ガラスの溶解技術

(4)化学還元による模擬ガラス固化体からの LLFP分離回収

*三浦 涼介[1]、金村 祥平[1]、大森 孝[1]、金子 昌章[1]、浅野 和仁[1]、野平 俊之[2]、坂村 義治[3]（1. 東芝 ESS、2. 京大、3. 電中研）

2018年3月28日(水)

一般セッション | IV. 核燃料サイクルと材料 | 405-1 放射性廃棄物処理

[3O01-05] 核種分離・回収技術3

座長：竹下 健二 (東工大) 3月28日(水) 9:30～10:50

O会場

[3O01] マイクロ PIXE分析を用いた含浸吸着材の吸着挙動に関する解析

*三輪 美沙子[1]、伊藤 辰也[1]、金 聖潤[1]、松山 成男[1]、北山 佳治[1]、高井 雄大[1]、沼尾 和弥[1]（1. 東北大）

[3O02] 高レベル放射性廃液中からの発熱性元素の高選択分離法の開発

(3)Cs選択吸着材を用いたカラム分離法の有限要素解析

*工藤 達矢[2,1]、伊藤 辰也[1]、金 聖潤[1]（1. 東北大、2. 日本原燃）

[3O03] イオン液体を用いた高レベル放射性廃液の分離プロセスの開発

(7)ジグリコールアミド型抽出剤を用いた硝酸溶液からの希土類元素の抽出特性

*高橋 正幸[2,1]、伊藤 辰也[1]、金 聖潤[1]（1. 東北大、2. 日本原燃）

[3O04] 硝酸溶液からのセレンの溶媒抽出特性

*川上 貴大[1]、荒木 優太[1]、守田 美咲[1]、上原 章寛[2]、福谷 哲[2]、津幡 靖宏[3]、松村 達郎[3]、加藤 千図[1]、藤井 俊之[1]（1. 阪大、2. 京大、3. JAEA）

[3O05] 脱合金酸化法によるチタン酸塩ナノワイヤーの作製とストロンチウム吸着性能評価

*齋藤 哲平[1]、赤木 和人[2]、中山 幸仁[2]、阿尻 雅文[2]、浅尾 直樹[2,1]（1. 信州大、2. 東北大）

一般セッション | IV. 核燃料サイクルと材料 | 405-1 放射性廃棄物処理

[3O06-10] 核種分離・回収技術4

座長：朝野 英一 (原環セ) 3月28日(水) 10:50～12:10

O会場

[3O06] ガラス固化体の高品質・減容化に向けたフェロシアン化物ナノ粒子への Ru, Rh Pdおよび Moの収着特性解析

*渡邊 真太[1]、中谷 真人[1]、吉野 正人[1]、長崎 正雅[1]、三島 理愛[2]、針貝 美樹[2]、稲葉 優介[2]、竹下 健二[2]、尾上 順[1]（1. 名大、2. 東工大）

[3O07] 放射線抵抗性微生物によるパラジウムおよびモリブデンの相互分離

斎藤 範三[1]、田中 裕志[1]、野村 俊之[1]、古田 雅一[1]、*小西 康裕[1]（1. 阪府大）

[3O08] 群分離プロセスにおける硝酸溶液からのロジウムの溶媒抽出特性

*守田 美咲[1]、荒木 優太[1]、川上 貴大[1]、上原 章寛[2]、福谷 哲[2]、津幡 靖宏[3]、松村 達郎[3]、加藤 千図[1]、藤井 俊行[1]（1. 阪大、2. 京大、3. JAEA）

[3O09] 高レベル廃液中からの白金族元素の分離・回収に向けた硫黄含有アミド酸修飾シリカ吸着剤の吸着特性

*伊藤 辰也[1]、金 聖潤[1]、長野 宣道[1]、人見 啓太郎[1]（1. 東北大）

[3O10] 新規抽出剤を用いての硝酸溶液からのパラジウム及びニッケルの溶媒抽出特性

*荒木 優太[1]、守田 美咲[1]、川上 貴大[1]、上原 章寛[2]、福谷 哲[2]、津幡 靖宏[3]、松村 達郎[3]、加藤 千図[1]、藤井 俊行[1]（1. 阪大、2. 京大、3. JAEA）

一般セッション | IV. 核燃料サイクルと材料 | 405-1 放射性廃棄物処理

[3O11-16] 処分場負荷低減のための廃棄物管理

座長：佐々木 祐二 (JAEA) 3月28日(水) 14:45～16:20

O会場

[3O11] 21世紀後半に向けた廃棄物管理の選択肢： Pu利用推進と環境負荷低減型地層処分に関する研究

(1)経緯、視点、研究展開

*佐藤 正知[1]、新堀 雄一[2]、稲垣 八穂広[3]、千葉 豪[4]、竹下 健二[5]、川久保 政洋[6]、坪能 和宏[6]、朝野 英一[6,5]（1. 北大名誉、2. 東北大、3. 九大、4. 北大、5. 東工大、6. 原環セ）

[3O12] 21世紀後半に向けた廃棄物管理の選択肢： Pu利用推進と環境負荷低減型地層処分に関する研究
(2)技術報告書（ CEA/フランス）に関する事例調査
*朝野 英一[2,1]、川久保 政洋[1]、坪能 和宏[1]、佐藤 正知[3]（1. 原環セ、2. 東工大、3. 北大名誉）

[3O13] 21世紀後半に向けた廃棄物管理の選択肢： Pu利用推進と環境負荷低減型地層処分に関する研究
(3)核燃料サイクル諸条件が使用済燃料とガラス固化体に及ぼす影響
*川合 康太[1]、岡村 知拓[1]、三成 映理子[1]、川久保 政洋[2]、朝野 英一[2,1]、竹下 健二[1]（1. 東工大、2. 原環セ）

[3O14] 21世紀後半に向けた廃棄物管理の選択肢： Pu利用推進と環境負荷低減型地層処分に関する研究
(4)Cs/Sr分離による高含有ガラス固化体処分の廃棄体専有面積評価
*岡村 知拓[1]、川合 康太[1]、三成 映理子[1]、朝野 英一[2,1]、竹下 健二[1]（1. 東工大、2. 原環セ）

[3O15] 21世紀後半に向けた廃棄物管理の選択肢： Pu利用推進と環境負荷低減型地層処分に関する研究
(5)UO_2使用済燃料冷却期間長期化における MA分離の効果
*三成 映理子[1]、川合 康太[1]、岡村 知拓[1]、川久保 政洋[2]、朝野 英一[2,1]、竹下 健二[1]（1. 東工大、2. 原環セ）

[3O16] 21世紀後半に向けた廃棄物管理の選択肢： Pu利用推進と環境負荷低減型地層処分に関する研究
(6)処分場負荷低減を目指したバックエンドシステム研究開発への提言
*竹下 健二[1]、川合 康太[1]、岡村 知拓[1]、三成 映理子[1]、川久保 正洋[2]、坪能 和宏[2]、朝野 英一[2,1]、千葉 豪[3]、稲垣 八穂広[4]、新堀 雄一[5]（1. 東工大、2. 原環セ、3. 北大、4. 九大、5. 東北大）

2018年3月27日(火)

贈呈式/表彰式

[2Z-AC] 学生連絡会・ダイバーシティ推進委員会 合同ポスターセッション表彰式
3月27日(火) 17:30〜18:00

ポスターセッション

日本原子力学会　賛助会員一覧（五十音順）

日本原子力学会では，知識，学術レベルを高めるとともに，学会標準などの民間基準の作成，社会への啓蒙活動を行っています。
これらの学会活動資金は，個人会員会費および賛助会員会費，その他で構成されています。賛助会員の皆様のこれまでの支援に感謝するとともに，今後とも一緒に社会への貢献に努めて参りたいと思います。

㈱IHI
㈱IHI検査計測
アイリス㈱
青森県原子力センター
アスク・サンシンエンジニアリング㈱
アステック㈱
㈱アセンド
㈱アトックス
㈱安藤・間
㈱E＆E
ES東芝エンジニアリング㈱
伊藤忠テクノソリューションズ㈱
公益社団法人　茨城原子力協議会
茨城県生活環境部原子力安全対策課
イビデン㈱
㈱エコニクス
㈱エコハイテクコーポレーション
エス・アンド・イー㈱
一般財団法人　エネルギー総合工学研究所
荏原工業洗浄㈱
㈱荏原製作所
エム・アール・アイリサーチアソシエイツ㈱
MHIニュークリアシステムズ・ソリューションエンジニアリング㈱
LDD㈱
オーケーレックス㈱
㈱大林組
岡野バルブ製造㈱
㈱オー・シー・エル
オルガノ㈱
一般社団法人　海外電力調査会
鹿島建設㈱
公益財団法人　環境科学技術研究所
関西設計㈱
関西電力㈱
㈱関水社
㈱関電工
㈱関電パワーテック
関電不動産開発㈱
関電プラント㈱
㈱北弘電社
北日本電線㈱
木村化工機㈱
㈱QJサイエンス
九州エネルギー問題懇話会
九州電力㈱
九電産業㈱
九電テクノシステムズ㈱
キュリオン
極東産業㈱
近畿大学原子力研究所
㈱きんでん
㈱熊谷組
栗田エンジニアリング㈱
栗田工業㈱
㈱クリハラント
㈱グローバル・ニュークリア・フュエル・ジャパン
検査開発㈱
原子燃料工業㈱
公益財団法人　原子力安全技術センター
㈱原子力安全システム研究所
一般社団法人　原子力安全推進協会
原子力エンジニアリング㈱
㈱原子力エンジニアリング
公益財団法人　原子力環境整備促進・資金管理センター
原子力サービスエンジニアリング㈱
㈱原子力セキュリティサービス
原子力発電環境整備機構
㈱原子力発電訓練センター
原電エンジニアリング㈱
原燃輸送㈱
高速炉エンジニアリング㈱
一般財団法人　高度情報科学技術研究機構
甲南電機㈱
㈱神戸製鋼所
技術研究組合　国際廃炉研究開発機構
近藤工業㈱
サーモフィッシャーサイエンティフィック㈱
佐賀県くらし環境本部原子力安全対策課
山九㈱
三光設備㈱
三和テッキ㈱
㈱シー・エス・エー・ジャパン
㈱シーテック
㈱JPビジネスサービス
㈱ジェイペック
ジオサーフ㈱
四国電力㈱
㈱島津製作所
清水建設㈱
新川電機㈱
新日鐵住金㈱
新日本空調㈱原子力事業部
水ing㈱
㈱スタズビック・ジャパン
住友金属鉱山㈱
セイコー・イージーアンドジー㈱
大成建設㈱
太平電業㈱
㈱太平洋コンサルタント
㈱ダイヤコンサルタント
高砂熱学工業㈱
㈱高田工業所
㈱竹中工務店
㈱TAS
中国電力㈱
中電環境テクノス㈱
㈱中電シーティーアイ
中電不動産㈱
中電プラント㈱
中部電力㈱
㈱中部プラントサービス
千代田化工建設㈱
㈱千代田テクノル
通研電気工業㈱
敦賀市企画政策部原子力安全対策課
㈱テクノ中部
㈱テプコシステムズ
㈱電業社機械製作所
電源開発㈱
一般財団法人　電力中央研究所
㈱東京エネシス
東京瓦斯㈱
東京ダイレック㈱
東京電力ホールディングス㈱
東京都市大学原子力研究所
東京ニュークリア・サービス㈱
東京パワーテクノロジー㈱
東芝エネルギーシステムズ㈱
東芝原子力エンジニアリングサービス㈱
東芝情報システム㈱
東芝電力検査サービス㈱
東芝電力放射線テクノサービス㈱
東芝プラントシステム㈱
東電設計㈱
東北インフォメーション・システムズ㈱
東北電力㈱
東北発電工業㈱
東北緑化環境保全㈱
東洋エンジニアリング㈱
東洋炭素㈱
㈱トーエネック
戸田建設㈱
特許庁
トランスニュークリア㈱
新潟県放射線監視センター
新潟綜合警備保障㈱
西日本技術開発㈱
西日本プラント工業㈱
西松建設㈱
ニシム電子工業㈱
ニチアス㈱
日揮㈱
日機装㈱
日鋼検査サービス㈱
日本ガイシ㈱
公益社団法人　日本アイソトープ協会
日本アドバンストテクノロジー㈱
日本エヌ・ユー・エス㈱
一般財団法人　日本エネルギー経済研究所
日本エネルギー法研究所
日本核燃料開発㈱
㈱日本環境調査研究所
日本ギア工業㈱
国立研究開発法人　日本原子力研究開発機構
日本原子力発電㈱
一般財団法人　日本原子力文化財団
日本原子力防護システム㈱
日本原子力保険プール
日本建設工業㈱
日本原燃㈱
日本国土開発㈱
日本システム㈱
㈱日本製鋼所
一般社団法人　日本電気協会
一般社団法人　日本電機工業会
日本放射線エンジニアリング㈱
ニュークリア・デベロップメント㈱
㈱NESI
一般財団法人　発電設備技術検査協会
東日本興業㈱
日立GEニュークリア・エナジー㈱
㈱日立製作所
日立造船㈱ 機械・インフラ本部
㈱日立ドキュメントソリューションズ
㈱日立パワーソリューションズ
㈱日立プラントコンストラクション
㈱BWR運転訓練センター
非破壊検査㈱
福井県安全環境部原子力安全対策課
福井県原子力環境監視センター
福井工業大学アイソトープ研究所
㈱フジタ
富士通㈱
富士電機㈱
フジトク㈱
㈱ペスコ
公益財団法人　放射線影響協会
公益財団法人　放射線計測協会
一般財団法人　放射線利用振興協会
北電産業㈱
北陸電気工事㈱
北陸電力㈱
北陸発電工事㈱
北海道電力㈱
北海道パワーエンジニアリング㈱
前田建設工業㈱
みずほ情報総研㈱ サイエンスソリューション部
三井物産㈱
三菱FBRシステムズ㈱
三菱原子燃料㈱
三菱重工業㈱
三菱商事㈱
㈱三菱総合研究所　原子力安全事業本部
三菱電機㈱
三菱日立パワーシステムズ㈱
三菱マテリアル㈱
三菱マテリアルテクノ㈱
ヨシザワLA㈱
四電エンジニアリング㈱
リサイクル燃料貯蔵㈱
国立研究開発法人　量子科学技術研究開発機構
公益財団法人　若狭湾エネルギー研究センター

（2018年2月7日現在　222社）

HITACHI

エネルギーを守るモノづくり、それは未来を守る技術。

あたたかな陽光を浴び、たっぷりとした水を吸い上げる樹木。
大切な栄養を糧に、芽吹き、幹を伸ばし、枝を広げ、葉を茂らせる樹木は、
長い時間をかけて着実に成長します。
生き生きとした樹木は、澄んだ空気、清らかな水、豊かな土をはぐくみ、
人々に多くの恵みをもたらすかけがえのない存在です。
世界各地に揺るぎない姿で息づき、悠久の生命をつなぐ多彩な樹木は、
人と地球の未来をひらく希望です。

◆ ◆ ◆

私たち日立ＧＥニュークリア・エナジーは、
日立グループの総合力を発揮した信頼性の高いモノづくりで、
地球の未来をひらく原子力事業をあらゆる場面でサポートしています。
二酸化炭素を排出しない環境負荷の小さいエネルギーを、
安定して供給し、快適な暮らしを支えること。
私たちは、自然と共生する人間社会をテーマに、豊かで安心な、
希望にあふれた未来を目指します。

日立GEニュークリア・エナジー株式会社
茨城県日立市幸町三丁目1番1号／東京本社 東京都千代田区外神田一丁目18番13号(秋葉原ダイビル)
http://www.hitachi-hgne.co.jp/nuclear/index.html

TOSHIBA
Leading Innovation

Energy for Sustainable Life

あたりまえの日常を支える、技術と情熱。

火力

原子力

再生可能
エネルギー

水素

電力流通

粒子線
治療装置

東芝エネルギーシステムズ株式会社

https://www.toshiba-energy.com